京城日報
夕刊
四月三十日（水）
發行所 京城日報社

おみやげに 高尙な 味附海苔を 本場全南 全南海苔 京城本町四 振替京城七一四九

奉祝天長節
―きのふの御儀

宮中三殿に先づ御親拜
光明に輝くあした
皇族方の拜賀を受けさす

【東京電報】天皇陛下には御誕辰第二十九回の御めでたき御誕辰を御迎へさせられた二十九日、盛んなる聖代を壽ぐ歡喜と溌剌たる光明に輝く朝、午前十時宮中三殿において天長節祭を行はされ天皇陛下には黃櫨染御袍の御裝にて親しく御拜あらせられた。同十時十分鳳凰間に出御、秩父宮殿下をはじめ奉り各皇族王族方、木宮相、鈴木侍從長、一木宮相、[illegible]の拜賀を受けさせられた

皇太后陛下御參內

【東京電報】皇太后陛下には二十九日午前十一時四十五分青山東御所御出門宮城に御參內、[illegible]十一時五十分皇后陛下の御內儀に御成、[illegible]御對顏あらせられ午後[illegible]時[illegible]御還啓遊ばされた

勅語

朕ノ生辰ニ當リ祝宴ヲ開キ各國代表並諸大臣等ト此歡ヲ偕ニスルハ朕ノ滿足スル所ナリ茲ニ友邦ノ元首ノ健康ヲ祝シ併テ交際ノ益々親密ナラムコトヲ望ム

豐明殿賜宴
內外臣僚を召されて
勅語を賜ふ

【東京電報】天皇陛下には午後零時半、豐明殿の賜宴に出御あそばされた

豐明殿を中心に豐明殿東の間、千種の間には東郷大勳位以下宮中席次第二十七、勅任待遇、伯子男爵以上、本邦駐剳外國使臣等約八百名が大禮服又は正裝にて華やかに着席す

陛下は出御直ちに玉座より御聲も高らかに優渥なる勅語を賜ひ濱口首相は臣僚を代表し白國大使バッソンピエール男は外國使臣を代表してそれ〴〵聖壽の無窮を祈り奉る旨奉答し、陛下酒盃を下賜、一同は滿場々樂隊の南庭より奏西の名曲を奏し奉らするうちを、シャンデリア晧々と輝く宮殿で君臣和樂の酒宴が開かれ、一同は一時二十分それ〴〵感激退下した

首相奉答文

茲ニ天長ノ佳節ニ方リ臣僚ヲ御宴ニ召サレ且ツ優渥ナル勅語ヲ賜フ臣等感激ノ至リニ堪ヘス臣雄幸臣僚ニ代リ謹テ聖恩ノ厚キヲ謝シ奉リ[illegible]聖壽無疆ヲ祈リ奉ル

外交團奉答文

陛下ヨリ賜ハリタル優渥ナル勅語ニ對シ外交團ヲ代表シ茲ニ至深ノ謝意ヲ表スルハ本使ノ光榮トスル所ナリ本使等ノ代表スル君主及大統領ニ於テモ亦陛下ノ勅語ニ對シテ深ク滿足セラルヘキコトヲ信ス本使等ハ天長ノ佳[illegible]

きのふの大長節□□□朝鮮神宮參拜の齋藤總督、慶會樓の奉祝宴、奉祝宴會場における總督夫妻

觀兵式
は御取止め

【東京電報】天長節の佳辰に行はるゝ御豫定の觀兵式は雨天のため御取止めとなつた

龍山も取止め
皇禮砲を發射

龍山練兵場における天長節觀兵式は雨天の爲め取止めとなつたが、軍司令部、師團司令部以下各隊では夫々遙拜式を行ひ、なほ野砲隊では正午より皇禮砲を發射した

茲ニ方リ恭敬ナル祝詞ヲ陛下ニ致スト共ニ衷心ヨリ陛下皇后陛下皇太后陛下及皇族各殿下ノ御健康ヲ祈リ奉ル 尙ホ本使等ハ帝國ノ安寧及其ノ國民ノ福祉並日本國ト其ノ友邦間ノ交誼親善ノ爲ニ陛下ノ治世ノ[illegible]陛下ニ祈リ奉ルコトヲ[illegible]トス

本府の拜賀式

總督府の天長節拜賀式は廿九日第一會議室において午前九時四十分より公族の拜賀[illegible]を受け同九時五十分より在城各國總領事、同館員その他外人側、同十時廿分頃に同拜分の二同總督府および所屬官署の職員の順序により[illegible]とどこほりなく行はれた

官民奉祝式
雨大取止め

天長節の佳辰を壽ぎ奉る京城府主催の朝鮮神宮大前廣場に舉行の豫定であつた官民合同天長節奉祝式は準備萬端整ふてゐたが雨天のため止むなく取止めとなつた、なほ參加申し込み者は卅日に京城府に參加[illegible]れたしと

聖壽無窮を壽ぐ
總督主催の奉祝宴
余興模擬店もあつて賑ふ

齋藤總督夫妻の主催にかゝる天長節奉祝宴會は昨例の如く昨二十九日午後景福宮內慶會樓において盛大に催された。朝來雨を含んだ空も大した降りとならず、午後一時受付開始と共に在城文武官官各道在住の地方有力者數千名は勤政門から陸々來着、やがて慶會樓橋に設けられた會場で開始されたダンス、藝妓の手踊りに興をわかせ、午後二時半總督の合圖を以て來賓一同慶會樓の祝賀宴場に入場、君が代奏樂の後齋藤總督の發聲で天皇陛下萬歲を三唱し音樂を奏んで聖壽無窮を讃し奉つた。同時刻の藝妓の餘興、模擬店は慶會樓前の庭園内に藝妓をはじめ各種の模擬店には多數の藝妓、妓生が色を添へ、非常な盛況ぶりであつた。總督夫妻も機嫌よく各模擬店を廻つてゐたが一同十分散會し散會したのは午後四時頃であつた

捗らぬ特別議會
會期延長說持ち上る
政府は氣進まずといふが
所詮こゝまで行くか

【東京電報】二十八日の衆議院本會議議院の結果すでに會期の三分一を經過せる今日未だ論日程に入らず、これでは到底會期中に豫算及重要議案の審議を了を期し難きより、貴衆兩院の推移如何によつては法規慣例に基づき多少會期延長の奏請をなすべしとの意見政府部內に擡頭し、最近の院內閣議に持出さるに至るべき模樣であるが、濱口首相以下各閣僚とも會期延長は絕對多數黨の手前出來得べくんば避けたしとの意向あり、然し政友會の策動如何によつては唯假面論にこだはる譯にも行かず、從つて場合によつては會期延長の奏請をなす外なかるべしといはれてゐる

古賀大佐の外に
矢吹次官を派遣す
紛糾した軍縮問題で
◇……財部海相の出迎へと口止め

【東京電報】ロンドン軍縮會議の回訓に關する政府と軍令部との關係は議會において論議の中心となつたが、政府が米國案に同意するに至つた事情が判明せぬため加藤軍令部長は廿下部朝の途中にある財部全權の報告を待つて進退を決することになつて居るので、海軍側では軍令部を重視し旣に古賀高級副官を滿洲に派遣したが、一方更に一切の政情を報告して遺憾なきを期する爲矢吹次官を京城まで派遣するに決定した。然し議會の情勢如何によつてはその終了を待ち多分十三日夜東京を出發し、下關で財部全權を出迎へ軍令部の硬論を押さへるやう盡力を求める筈

齋藤總督を煩すか

【東京電報】海軍條約を中心に展開された政府對軍令部の紛爭は特別議會の論戰に熱度を加へるに從ひ激化の兆あり、其總督すると[illegible]ところは加藤軍令部長の辭職を誘發し、遂いて財部海相の進退が各方面の注目するところとなつてゐるので、政府もこの點を極度に憂慮し財部海相の京城通過に際し齋藤總督を介して政府の意の在るところを傳達せしめ、財部に[illegible]懇請して融通その他を取らしめる模樣である

軍縮と公正會
態度注目さる

【東京電報】海軍々縮問題は貴族院各派の[illegible]重大なる注意を喚起した が、公正會では二十八日の政務調査總會において本問題につき種々意見の交換を爲した結果、各種議論續出し、海軍政務次官の矢吹男より今回の軍縮協定については海軍の一部に同意を得なかつたのは事實であるが、華府會議の場合でも今回と同樣の手續を取つたのであつて政府に手續上の失態はないと說明大に努むるところもあり、論議四時間半に亘つたが、會の多數の意見は政府が回訓案決定を急ぎ軍令部の反對意向を無視したるに基づくもので政府の輕率なる處置は遺憾に堪へずといふに一致し居るが[illegible]、公正會は今後引續き數回意見交換を爲し態度決定を計る方針であるから、本問題の投票兩院における論戰展開に伴ひ今後公正會の態度は頗る注目を要するものがある

花井氏に逆襲
陸相欠席問題と
政府の答辯

【東京電報】二十八日の貴族院本會議における花井博士の宇垣陸相缺席問題について政府はこれが答辯につき考究した結果、次回本會議において首相より左の如く答辯する筈

一、陸相の病氣は旣に快癒に近く今日出席を見ることが出來る狀態にあり、內閣官制第九條適用の要はないと思ふ

一、花井博士は國務大臣は他の國務大臣の主管事項に關し答辯し得ずといふが、明治四十二年第二次桂內閣當時花井博士提出の質問主意書中に『國務大臣の答

日支協定公文
警告付可決
朝鮮官制改正も可決
▽―けふの樞密院本會議

【東京電報】樞密院本會議は三十日午前十時宮中東溜ノ間において天皇陛下親臨の下に開會され倉富、平沼正副議長以下各顧問官、二上書記官長、政府側より濱口首相、幣原外相、俵商相、松田拓相の外關係官出席

一、日本國及び支那國の關稅に關する協定締結並に附屬公文交換の件

二、貿易局官制改正に伴ふ商工省官制中改正の件

一、朝鮮總督府官制中改正の件◇を議題に付し、先づ第一案につき伊東審査委員長より審査員會の經過及結果、即ち本案は若干遺憾の點あるも日支親善と國際信義を尊重しこれを認めるが、政府は日支外交の將來に鑑み將來國權の維持に努め對支貿易の進展に深甚なる考慮を拂ひ、該協定實施に當り萬遺算なきを期せられたいとの意味の希望條件を挿入し原案を承認した旨を報告し、他の二案と共に原案を可決 陛下入御、同十一時散會した

政友早くも駄々つて
討議を開始されず
一問一答の豫算總會
政友議員出席せず直ちに休憩

【東京電報】衆議院豫算總會は二十九日の閉會劈頭から政友會の質問振りに伏線し、議場の空氣は緊張の裡に開會、對議院側は政府の大臣全部出席を要求し大臣全部の出席を見るまでは質問を延期すべしと主張、政府側は旣に三十日から一問一答の審議に移る事に決定したるを以て、その實行に入るべく、これより前政友會の態度決定を待つて開會の筈、政友會は總裁出席との要求であつたが…[illegible]に十時開會、先づ濱口首相、井上藏相、町田農相、田中文相、小泉遞相が出席したるも、政友會側依然出席を見せず

政友會では二十八日の態度決定に基き三十日中の政友會態度について審議…[illegible]、期日中に時間を經過し十一時十分…[illegible]

森田委員長

政友會は交渉會の結果を待たなければ出席出來ないといつて居るから政友會の要求を容れ午後一時まで休憩したい

と語り、民政、第一控室も遂々これに賛成して直に休憩となる

豫算總會と
政友會の意氣込み

【東京電報】政友會は現內閣の施政の誤れることは本會議における質問演說によつて暴露したが、更に今後は豫算總會に全力を傾注し一時當千の精鋭をすぐつて政府の所管各部を衝きこれを窮地に陷らしめ院內の空氣を有利に導きたる上不信任案を叩きつけ一氣に政府に迫らんとする方針である

出席するや否や
政友會の態度

交渉會の結果に待つ

【東京電報】政友會は三十日午後一時幹部會を開き、二十八日の衆議院議場混亂問題をはじめ三十日の各派交渉會に臨む對策につき協議の結果—

一、二十八日の議場を混亂せしめたのは民政黨が交渉會の協定を破つたことに因るものであるから、この波瀾を起して來たものである。故に當然の責任は彼等にある、然るに十日の交渉會に臨むについても…[illegible]政友會は三十日より開會の豫算總會に出席しない方がよいとの意見と、豫算總會は本會議とは切離して審議を進むべきであるとの兩說に分れた

結局三十日の各派交渉會の結果に待つ態度を決する事に決定した

衆議院本會議
兎も角開會
大混亂の後を承け
緊張して續々入場

【東京電報】二十八日本會議質問打切りから議場混亂に陷りそれに感情の縺れは解かずして解けず三十日に持越され三十日午前十一時開會の豫定であつた…[illegible]本會議を開くまでに漕ぎつけ前日の混亂に人氣を呼んで傍聽席は旣に立錐の餘地なき有樣である…かくて午後一時振鈴と共に各派議員緊張して續々入場する

若槻全權
倫敦を出發し
―パリに向ふ

【ロンドン廿八日發聯合】若槻全權は令息、田原氏等と共に二十八日午前十一時ヴィクトリア停車場より急行で巴里に向つたが、驛頭には松平大使をはじめ陸海武官、在留民代表外部員、駐英米國大使ドーズ氏等多數の見送りあり盛況を呈した

【ロンドン廿八日發聯合】若槻全權は二十八日午前六時廿分ベルリン發シベリア經由歸朝の途についた。なほ上田鐵道通信部長、細子島海軍特派員の兩氏も同車歸朝の途についた

財部全權
ベルリン出發

【ベルリン廿九日發電】歸國の途にある財部海相は廿八日ドイツ國務大臣グレネル氏を訪問、その後在軍高官と會談を共にした。海相は二十九日左近司中將と同車で午前六時廿分ベルリン發歸國の途につく

財部全權の爲
露政府の厚意
特別列車を連結

【ベルリン二十八日發電】ロシア政府は二十九日午前六時廿分ベルリン發の獨逸列車で歸國する財部全權一行のため特別列車を連結

本紙の十二段制
愈々本日より實行

あすの天氣（1）

豫報	曇一時晴
三十日正午	一八・〇
二十九日最低	一〇・六

高氣壓は北海道から日本海を經て朝鮮に擴がり黃海には低氣壓がある全鮮は雨は曇つて氣溫は昨朝よりやゝ下つた明日も天氣は悪い

各派交渉會
漸く纏る
愈三十日から本會議再開

【東京電報】[illegible]

二、議長權明後直ちに國務大臣に對する質問に入り山口、植原兩氏の質問を終つた後日程に移ること

を決定散會した

三法官會議

來る六月十六日から[illegible]日までの[illegible]日間總督府で全鮮司法官會議が開催されることに決定したが、今回の會議は齋藤總督、兒玉政務總監、松寺法務局長就任後最初の司法官會同で司法省初め內地關係方面の列席者もあるはずだと

あすの局部長會議

一、[illegible]九月一日午前九時より總督府第一會議室で開かれる筈の局部長會議は[illegible]のため延期、卅日は總督以下各局部長招魂祭參列のため一日に延ばされたもので、格別意味のあるものではないと

視學增員は
通過しよう
武部局長歸る

【釜山特電】東上中であつた武部學務局長は卅日朝釜山通過歸城したが、鐵道ホテルで休憩中左の如く語つた

編修官增員

本日閣議で決定された編修課修官が本府でかねて計畫中の教科書の編輯官一名增員の件が審議される筈で、別に反對もなく通過される見込みである

視學官增員

視學關係では全鮮各道に配する卅九名の視學を卅四名增加して二都についての視學とする案が出てゐる。七十三名の視學を配置して教育の刷新と振興をはかることは大體各方面の諒解があることであるから、案ずるより生むがやすいといふ諺どほりになるだらうとみてゐる

內鮮人共學

朝鮮の田舍に在住する內地人子弟の教育を內鮮共學とすることは趣旨から見ても便宜と經濟の點からするもたしかによいだらう。併し意見を異にする反對論もあり又俄かに實現され得ぬ事情もあるから困難な問題である

朝鮮學位令

かねて審議中の朝鮮學位令も法制局の手に廻つてゐるが近く發令の筈

會

◇總督府午餐會 齋藤總督は五月二日仁川入港の英國遠洋艦コンウオル號（一萬噸）の艦長以下、十七名の午餐會を開く筈

◇愛婦巡回講演 在京愛婦巡回講演會に於ては四月第一日曜日午前十時より京城通府院町寺內[illegible]院に遺跡に野遊會開催の答同所は市中最も勝景絶佳閑靜の場所にて種々餘興もある由同會員にて參加希望者は太平通二丁目の同事務所へ至急申込まれたいと（會員一圓）

人

◇武部欽一氏（總督府學務局長）東上中の處三十日午後七時京城驛着歸任

◇岸本信太中將（海軍燃料廠長）來る一日午前七時入城、六日午後七時三十分北行列車で經て大連へ赴く

◇押原奏吉氏（明治生命支店長）三十日夜東上、二週間の豫定

◇若山善太郞氏（永登浦監獄長陸軍少將）廿九日夜入城同日國へ▲千葉龍吉氏（工兵大尉）同上

◇河西嘉一氏（總督府博士）廿日朝北から入城朝鮮ホテルへ

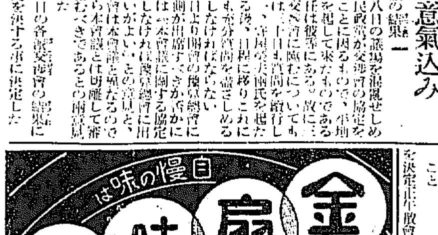
◇大橋四郞氏（全北裡里大橋農場主）廿九日夜入城不知火旅館へ

◇飛鳥文吉氏（東京飛鳥商會長）▲荒木高七氏（東京荒木商店社長）▲金信恭氏（湖南銀行頭取）各々廿日朝南鮮へ

◇寺村虎重氏（前京電營業課長）夫人同伴廿日朝離城東京へ

◇笹神本社主幹 東上中の處廿日歸城

◇細木社販賣部長南鮮地方出張中廿九日歸任



新綠薫る御苑内で 晴れの天覽相撲
御說明役は福田雅太郎大將
三陛下御共に出御

【東京電話】天長節御祝宴後、宮城内大井馬場に催された天覽相撲はわが國古來の角道に燦たる光彩を添へたものである、初夏の陽雨にしつとりと濡れた御苑内の新綠は緑をなかし相撲場は特に土俵をしつらへて御幕もすが／＼しく、陛下を待ち奉る。これより先はるばる熊本から晴れの盛儀に列するため上京した司家吉田追風、横綱常の花、宮城山以下力士、行司等は正午參入、はれ／″＼しく四股をふんで身體めを行つた、正二時、天皇陛下は皇后陛下、皇太后陛下と御共に出御、濱口首相以下陪觀者二百余名相撲協會役員の土俵奉迎裡に玉座につかせられ協會役員福田雅太郎大將の御説明にて拍子木の音、大内山にこだますとみるや東方横綱常の花、西方横綱宮城山の堂々たる土俵入りが行はれ次で各力士の揃ひ踏み、[illegible]から御前勝負に入り左の取組を終へ午後四時二十分終了、三陛下には殊の外御滿足に[illegible]に入御あらせられ、各力士は[illegible]の御下賜金を拜受、歡聲に[illegible]まで退出した

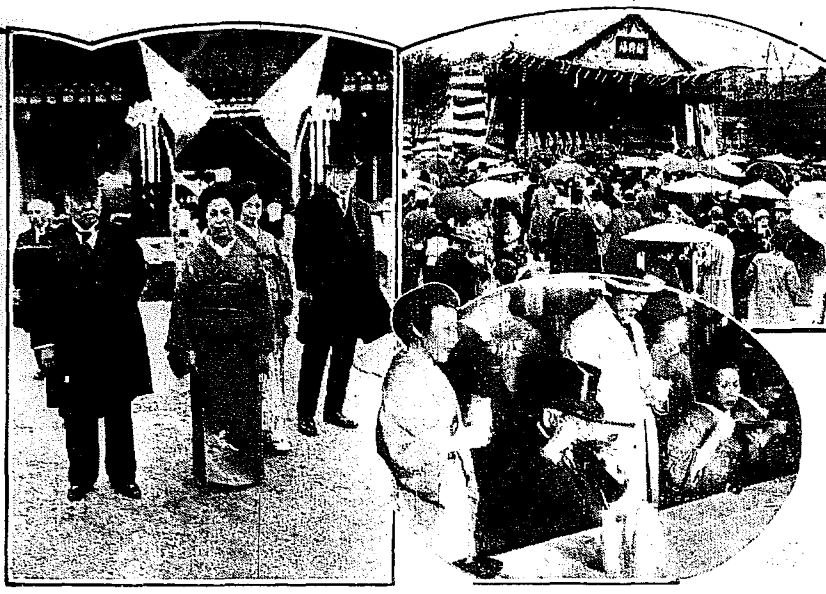
若常陸(したてなげ)伊勢の濱
池田川(つりだし)常陸島
出羽嶽(つきだし)汐ヶ濱
綾　櫻(うはてなげ)朝　光
新　海(すくひなげ)若瀬川
常陸嶽(すくひなげ)[illegible]川
太郎山(よりきり)若　熊
外ヶ濱(おしきり)吉葉の浦
山　錦(おしきり)劔　嶽
清水川(うはてなげ)玉　碇
信夫山(こてなげ)錦　岩
幡瀬川(うつちやり)和武島
武藏山(よりきり)常の峰
朝　汐(ひきだし)天　龍
若葉山(かたすかし)吉野山
玉　錦(つりだし)能代潟
常陸岩(きりだし)眞　鶴
豐　國(こてなげ)大ノ里
常の花(よりきり)宮城山
お好み相撲
武藏山(おきおとし)幡瀬川
玉　錦(よりきり)朝　汐
天　龍(うはてなげ)豐　國

御召船香港へ
きのふ上海拔錨

【上海廿九日發電】上海總領事館では本日の天長節祝賀式を午前十時から擧行したが、高松宮同妃兩殿下はこの朝九時半、鹿島丸より[illegible]ランチにて御上陸、武勤に臨御あらせられ親しく兩殿下の御眞影に御拜あらせられた、この日、式に列した在留邦人は重光代理公使以下八百余名で、御直宮を御迎へしての式は未曾有のこと、て何れも光榮に感激した、兩殿下は十時四十分御機嫌麗しく御退場、直ちにランチに召されて從艦中の第一遣外艦隊旗艦平戸に御成の上、米内司令官の御案内で艦内の天長節祝賀會場を御覧になり午餐をとらせられて午後二時十分御退艦、鹿島丸に御歸還になつた、鹿島丸は午後三時半在留民の奉送裡に拔錨、ホンコンに向つた

宋氏等に御會釋

【上海二十九日發電】高松宮同妃兩殿下は總領事館における天長節拜賀式席上、國民政府代表として參列した財政部長宋子文氏以下多數支那人に握手の御會釋を賜はつた殊にその際宋子文氏に對し「國都南京へ訪問出來ぬのは殘念である」との御言葉を賜はつた



總督主催の園遊會

(上)[illegible]（下）[illegible]

洋行する徳川議長
萬國議員總會出席をかね
□……歐洲各地を歴遊

【東京電話】貴族院議長徳川家達公は七月十六日から開かる、萬國議員總會や議會同盟會議に出席することになつた、萬國議員總會や議會同盟會等に出席することはまれでそれに率者りに渡歐するとになつた、[illegible]不精の公の洋行は明治四十一年の渡米以來の事で大正十年のワシントン會議に行つた位のものでこれまで屢々汎太平洋會議や國際聯盟その他いろ／＼の方面から招待されてゐるが、その都度なかなか御輿をあげやうとしなかつたが、今度は大いに若返つて大戰後の歐洲の事情を視察し新知識を吸收しようと瀏渡して洋行を思ひたつたとのこと、ロンドンは少年時代の[illegible]懐の地で思ひ出深い土地、御滯在中の高松宮兩殿下の御機嫌奉伺後は各方面の名士を訪問協談をあたゝめマック首相等とも會見し意見を交換する筈である、なほ十月六日からブラッセルに開かれる萬國赤十字總會にも出席し獨、佛、伊の各國を訪ふ豫定である、出發は六月十一日に第二十六回萬國議員商事會議に[illegible]つゐが、二十八日までに旨決定の徳川議長の手許で詮衡中であるが、二十八日までに旨決定の萬國議員會議(?)[illegible]に決定した(?)[illegible]徳川公(?)、徳川頼貞(?)、黒木三次、酒井忠正兩伯の三氏の外左記八名を選に決定した(貴族院)徳川議長、井上匡四郎子、大島富士太郎男、斯波忠三郎男、田中阿歳雄、眞野文二、森田福市、前田隆(?)[illegible]

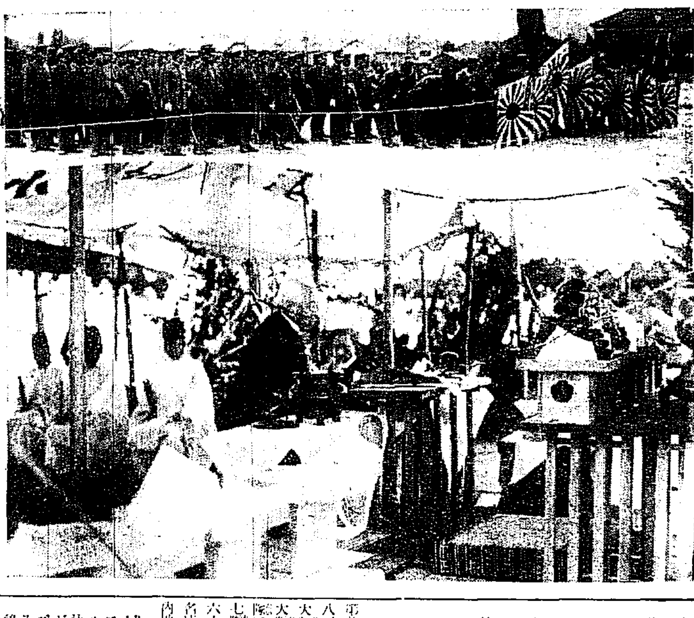
永安丸 坐礁す
榮城灘附近で

【卅日午前一時卅分京城無電着電】卅日午前一時四十分山東省、榮城灣(北緯卅六度廿分、東經百廿二度卅六分)附近を航行中の大連汽船永安丸(二千八百廿六噸)は坐礁し、目下のところ天候は危險がないが潮流關係があるので早急を急派してもらひたい旨大連無電に通電があつた、なほ木浦から

ルソン丸
銚子沖で遭難

【銚子電話】廿九日午後八時銚子沖合航行中の神戸加納丈治所有汽船ルソン丸(三七〇〇トン)は折柄の暴風雨のため舵機に故障を生じ茨城縣鹿島郡舎利濱沖に押し流され遂に坐洲した銚子及茨城縣當局は救助船を準備してゐるが風浪のため出航出來ず遭難船は危險の狀態にある、午後十時神谷航行中の神戸川崎造船所有捕代丸(二[illegible]トン)が現場に向つたが風浪のため近寄れず乘組員三十九名の安否が氣づかはれてゐる、の無電には同永安丸は新瀉から大連にむけ航行中のものであると

招魂祭…(上)參列の軍隊(下)總督の玉串奉奠…けふ訓練院で



横領金辨濟問題
府の敗訴となる
けふ京城地方法院で
古川宅氣勝訴の判決

京城府の公金七千八百圓を横領逃走して一時世間を騒がした謎の男岩佐商店は東た者として行方をくらましてゐるが被害者たる古河電氣京城出張所と京城府との間に起された横領金の辨濟問題はその後辨濟に至らず遂に法廷において黑白をあらそふに至りその判決如何は各方面から注目されてゐたがいよ／＼三十日午前十時より京城地方法院第四號法廷で加藤裁判長より被告京城府は原告たる古川電機製造會社に對し賠償金七千八百二十六圓およびこれに對する昭和四年十一月二十七日より完濟迄年六分の割合により金員を支拂ふべしの判決が下されみにもんだ古河電氣對京城府の賠償代金請求事件は遂に原告側の勝となつた。

理由 被告古河電機は京城府に對し二年十月九日府内黃金町三丁目一九八古河電氣工業株式會社京城出張所主任水谷九二吉を代理人として五百九拾八圓を代金七千八百二十六圓を以て府の水道課に納付し(?)代金を請求したがこの時謎の男岩佐が立ちあひ原告の代理人水谷九二吉の印を盜用し僅か一二分の間に偽造し府發行の領收證をもつて朝鮮商業銀行支拂の約束手形を手にして府の[illegible]一千八百二十六圓の小切手をふとこれにして行方をくらましたものであるが府では既に代理人水谷の印のある受領證があり、これによつて受取請求の持參人に對する

辨濟 受領の權限は十分に認められるといふのであるが當時の水谷九二吉氏は明和二年四月一日より四年三月廿一日迄の委任状を出し辨濟問題の起った當時は既に水谷氏にかはつて今泉主任が入り四年四月一日より府年三月三十一日迄の委任状を府の會計課に屆出してあつたもので府としては會計課と殆んど關合せの關係にある支拂係が既に委任状の名義が變更されてゐるのを知らぬわけがなくまた若し知らぬとすればこれは府の過失であるとなし水谷の印のある受領書は、受取請求の印の持參人に對する辨濟受領の權限あるものと看做す、但辨濟者からの權限なきことを知りたるときは又は過失に因りて之を知らざるときは此限り在らず」の

法條 に照らし遂に無効と認められ原告勝訴の判決となった

府主催の招魂祭
けふ訓練院で
嚴かに執行さる

京城府主催の招魂祭は卅日午後一時訓練院で執行された、この日朝から空は晴れて、鳥國のため戰死せる勇士の祭典にふさわしく、邑都宮御使李堈公殿下事務官御代拜、李堈公御使湖南事務官、齋藤總督夫妻の臨場をはじめ松井府尹、南軍司令官、上原第廿師團長、中村憲兵司令官、木部警察局長、古籍府尹、府關係官、府協議員その他在郷軍人分會長、花山京畿道廳中等學校職員、代表生徒等六百人から多數の遺族並に各學校生徒各初等學校、國民會生、愛國婦人會員各方面の[illegible]各宗派關係者の參拜者が訓練院の周圍を埋め、午前十時兩臨場及び各宗派關係者並に參列者席し、祭主として松井府尹祭文を奏し、祭典の後一同玉串を捧げて、昇神の儀を行つて式を終つた、時に正午

祭文

維時昭和五年四月三十日茲に京城府廳が[illegible]多數の官民參列し[illegible]ひとふに我國の[illegible]と内外[illegible]の事[illegible][illegible]

肉彈戰見物で
傍聽席は滿員
院内外早くも
殺氣みなぎる

【東京電話】廿八日衆議院本會議の大隈憲はその解決持越となつてゐるので本日又もや肉彈戰が演ぜられるに相違ないとて傍聽席は政治ファンで滿員其に本日より院内秋主が[illegible]會が初まるため警察の監督連盛を抱して攻守の[illegible]に余念なく院内外は早くも殺氣がみなぎつてゐる

松竹派大勝
明日から公會堂で開演

[illegible]かれて滿洲地方を巡業中であつた松竹派大勝一行は明一日から京城公會堂で開演することになつた

露國俳優一座
日本にも來る

【ハルビン卅日發電】ハバロフスクにおける極東興行管理局所屬俳優を以て一座を組織し近く來哈することゝなり既に東支鐵道との間に百萬余留の出演契約成つたが右一座はハルビンの興行の後陣容を整へ日本に乘込む筈

多分控訴し
やう

[illegible]勝となつたわけである

右につき府内務課長は語る：「一應[illegible]からの通知で承知して居るが判決が物件に何等とか[illegible]明しない故[illegible]點であるが府として[illegible]することになつてをらう」

井上通大博士
カザン大學記
念祭に招かる

【東京電話】東京帝國大學教授文學博士井上通泰氏は今回ロシヤのカザン大學創立百二十年祭に招かれ九月一日東京發カザン市に向ふ筈であるが同大學は智大レーニンが在學し追放されて有名なもので井上博士は同所において新研究を發表すると

ロシヤで貨物交輪開始

【ハルビン三十日發】ロシヤ側消息に依ればロシヤ[illegible]と鐵道省は近くモスクワ、チフリス、バクモスクワ、ペテイニルスク、モスクワ、イルクツク、シベリヤ間の貨物交輪[illegible]ることゝなつた

列車の中で
巡査が發狂
二等車で暴れ
本町署で保護

[illegible]二十九日京城發[illegible]列車が[illegible]附近にさしかゝつた頃乘客[illegible][illegible]

女を斬つて
自殺を圖る
金を捲きあげる
計畫が外れて

二十九日午前六時十分[illegible][illegible]

早明一回戰

【東京電話】二十九日擧行の豫定であつた早大明大一回戰は雨天のため延期され四月四日午後二時より擧行に決定した

在城中は永らく多大の御懇情を賜はり又出發に際しては御拘御見送りに預り厚く御禮申上候不取敢以紙上御挨拶申上候

寺村虎重
琴　芳郎

除隊兵八百名
營門を去る

[illegible]八百四十名で、大田八十騎兵[illegible]大隊、十名、大邱八十[illegible]大隊[illegible]二百二十名、龍山七十八聯隊二百十名及龍山七十九聯隊[illegible]六十名は五月一日それ／″＼營門を名殘り惜げにふりかへりつゝ除隊[illegible]内地へ歸還した

關水　武

京城府尹　松井[illegible]

城大プール開き

城大水泳部では來る三日午後一時から城大プールのプール開きを行ふが當日の泳ぎ初めは城大教職員の半裸敢投がこれを行ふことになつてゐるプール開き後は野九州大學戰に[illegible]

[illegible]自由形、二百米、百米、背泳、二百米、五十米、平泳、二百米、百米、百米リレー、ダイビング

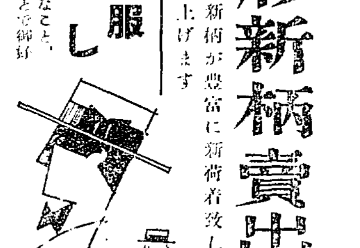
愛媛縣人會野遊會
日時　五月四日午前十時
會場　京畿道商東白雲莊
會費　金壹圓
縣人會事務所　市内太平通二丁目　多田工務店

便利…高尚…安全
特許
すぐ喫付く、煙も無くて[illegible]
◇三十八圓以上…各種
説明あり、商品[illegible]
發賣元　釜山府大廳町通　小林商會
電話長四十四番

最新型
ボート新着
春光の湖面に[illegible]
正氣を養ふべく
漢江の清流へ！
漢江橋東側
川貞田ボート倶樂部

皮膚泌尿花柳病
醫學博士　渡邊晋
京城黃金町入口　日本生命裏
診察　十二時半ヨリ及ビ夕刻

忠南名物
リンゴ　カステラ
大田　中田堂

一日より……
東京中形新柄賣出し
本夏流行中形の最新柄が豊富に新荷着致しました。御披露申上げます
小學校　中學校　霜降學生服賣出し
丁子屋の通學服は、生地が丈夫なこと、仕立堅牢なこと、價格が安いことで御評判を頂て居ります
麥帽特價賣出し
特價（百ダース限）六十錢

營業時間　午後六時半迄
丁子屋

一日より四日まで
春物特別大廉賣
最低の見切値を以て春物呉服一切並に季節向雜貨を提供
◇鹽瀬丸帶　一筋二十圓より十圓まで
◇小紋金紗　一反二十五圓より二十三圓まで
◇西陣御召　一反二十五圓より二十三圓まで
◇羽二重帶側　一本八圓五十錢より四圓五十錢まで
◇婦人單帶　一本七圓より五圓まで
◇本場銘仙　一反八圓より四圓五十錢まで
◇本セル　一反八圓より五圓まで
◇小紋モス　一反二圓八十錢より四圓五十錢まで
◇レーヨン帶側　一本二圓より一圓まで
◇白縞格子　一反七十五錢
◇手拭中形　一反七十錢
◇ガーゼ寢卷　一枚一圓二十五錢
◇友仙モス　大巾一尺二十錢
◇優良子供毛布　一枚一圓五十錢
◇子供雨外套　一着二圓
◇テーブル掛　一枚一圓
◇敷布（大判）一枚一圓
◇猿又　二枚三十五錢
◇靴下　二足五十錢
◇キルク草履　一足八十錢
◇女下駄　一足五十錢
◇ホーサン石鹸　半打五十錢
三階にて
不老酒發賣　一瓶一圓
金剛山の幽谷に繁茂せる山葡萄を原料とせる滋養と美味に富める不老長壽の藥酒發賣―階下―

五月人形賣出し　―目下三階にて開催中―
―其他御徳用品豊富―
京城　三越
◎ノーシン　ノーシン!!　頭痛にノーシン!!!

池田の甘栗
完全なる冷藏裝置により年中新鮮な優良品を提供します
京城驛前　池田商會
電話本局七五九番

廣告行進（きのふ朝新主催の廣告祭）

國産トオキイは何處へ行く……（上）
各社次ぎつぎに計畫し 毀譽相半ばする現狀

米國映畫界のトオキイも、全盛の波に遭つていやも應もなくトオキイを迎へた本邦映畫界が、この時代の潮に掉さするよりも一步進んで音響化をもつて轉換策とするの上々策なることを認め斯界の興論まだこれを甚とし、日本映畫の發聲化に各社躍起なる興味をよせた。外國映畫のトオキイの消化には異論もあり實際上の難は認めて國産トオキイの完全なるものが出現した時の成功を疑ふものはない。そこで各社とも一つには時流に投ぜんとするの出づ氣ゐ充分あつて早速これに手を用ゆるものが出來た。即ちマキノが昨年製作した『戻り橋』他二三、日活の『蘇須賀小六』などがその最初のものと云へる。これは前者がニットーレコードの吹込、後者がイーストフオンのレコードである。これよりさき、現在ミナ・トオキイで日活の『ふるさと』と共に（？）を發聲化した 溝口健二氏が、デ・フオーレー氏發明のフォノフイルムなるものを齎し、フイルム式發聲映畫の知識としては第一步を本邦映畫界に印したが、これは邦樂座に上映された。しかしほんの紹介と云つた程度で、興行的の價値は大いに疑はしいものであつたためか、その後におよんでトオキイ來るの聲に呼び醒まされた本邦映畫界の沈默が聊かやぶられて國産トオキイ製作となつてその片鱗が現はれた時には、反つてこのフオノフイルム式においてでなく當時全然未知數に屬するイースト・フオン、その他のレコード式によつたといふことは、この種の新らしい計畫につきもの樣々な内部の事情によるもので、

映畫會社の 間に飛び込んだこの種の事務がレコード會社や發聲化に當つた金融關係、即ちレコード會社や國産トオキイ製作者側の失敗の後、このフオノ・フイルムは日活の『ふるさと』により再起した。しかしその結果は、國産トオキイに再度の懸念を抱かせたに止まず、早くもその將來が不安視されてゐるやうである。本邦における國産トオキイの前途は如何にも新らしいと共にその失敗の跡を極めていかにもしくはない。音痴らうと思へば、そこに更に多くの發達は認めなければならぬ點が進んで行くことではない。

然らば國産 トオキイの今後はどうか、一步一步前進し改良され、たとへばウエスターン・エレクトリックのシステム等に近づくことが出來るものか、この見通しは現在どうみられてゐるか

肺結核と國民の自覺
毎年十數萬の死亡者 現に百數十萬の患者

内務省衛生局長 赤木朝治

結核豫防法制定の記念日である四月二十七日を期し、全國一齊に『第六回結核豫防デー』を實施せられるのであるが、この機會において結核病の恐るべき國民保健上如何に重大な問題であるかを一般國民に理解して頂く爲に我國における結核病蔓延の趨勢及その現況を說明して見たいと思ふ。肺結核は實に人類の大敵であつて國民の保健上重要な問題のみならず又實に國民經濟の見地よりして一日も忽がせに出來ない急務である。政府は先に結核豫防法を制定して結核患者に對する保護取締りと共に病毒の傳播を防ぐに必要な規定を設け、漸次施設整備に努めることになつてゐるのであるが、しかしその効果を擧ぐるには何んと云つても一般國民の深き理解にまたねばならぬ

世界 の全國民皆その被害を受けてゐるが、學術の進步と共にその病源も闡明され豫防方法等も漸々考究されて、英米獨佛等の諸國においては各種の豫防施設着々進み、既にその効果の見るべきものが相當に現れてゐるのであるが、之等の諸國に比し我國の現狀は甚だ遺憾の狀態であつて、人口に對する結核患者の割合は遙に多いのである。之等の諸國においては結核患者が年々減少して來て居るのに、我國においては殆ど減少の傾向が見えず年に十數萬の生命は此病の爲に仆れ、百數十萬の患者が現在して居る有樣である。しかも此の病患に冒される者の大多數は青年の男女である、從つて

國民 の活力と繁榮を阻害する事情に過ぐるものはないのである。此の病氣の蔓延によりて國民の勞働力の損失の爲めに蒙る經濟上の損失を推算して見ても年々二億乃至三億圓で百數十萬の患者の療病に要する費用は年々數億に達して居る。されば結核豫防の問題は實に

菊の虫害
五六月頃から虫が涌く

五月中旬 頃になつたら鉢の移植を行はなければなりませんが、その前後からそろそろ害虫がつきやすいものでありますから、よく注意してそれを驅除しなければなりません。新芽の葉が開く頃に葉が捲れるのはホー虫の一種で梅虫ともいへば、ナベ虫とも呼んでをります。極めて小さな青虫です。羽根は透明な黄緑色を帶びてをり、頭が平つたく茶色の長い觸があり、鋸のやうな口で葉に穴を穿ちたり、或ひはちぢらせてしまふのです。この虫を驅除するには葉の背を下から照へて盛りあげて見ると摘の上にちよろちよろ出て來ますから潰しつぶしてしまふがよいのです。成長したものは羽が生えます。次に象蟲（きくすゐ）と云ふ虫がわきます。五月から六月へかけて發生し

菊の莖を 嚙み切り、そこに産卵します。早朝露のあるうちに飛べないのでこの頃に捕へるがよいのです。若しはれたならその下部から切り取つて焼いてしまひます。卵がかへると髓心に喰ひ入り越年して翌春發生しますからかゝる菊の古根は焼却すべきです。なほあぶらむし、すりつぶ其の他の害虫がわきます。その驅除には除虫菊一〇匁マトルセル石鹼（普通分のある石鹼は藥を傷ける）二十匁を混合し、トロ火にかけて溶解し、水一斗に薄めて使用します。又硫酸ニコチンの六百倍液乃至八百倍液に石鹼水を加へて噴霧器で撒布すれば驅除されます。除虫菊液は葉を汚しますが、硫酸ニコチン液は汚れません。葉裏は卵を葉の內部に線を引いたやうになりますから、その部分を摘み取つて、焼いてしまひます。病害としては黴病、褐斑病が最も多く

これ等は 三斗式ボルドー液、又は炭酸銅アンモニア水で豫防します。三斗式ボルドー液は硫酸銅百廿匁をとかし、冷水一斗ヵ升を加へ、他の桶に生石灰の百廿匁を細かく潰し、一斗ヵ升の石灰水を作り、兩者を他の桶に同時に徐々に注ぎ入れてよくまぜます。全物は襲物です。炭酸銅アンモニアは瀬戸の器に炭酸銅を入れて極く少量の水を注いでねり、アンモニア水を少量づつ入れてとかし、水一斗を入れて作り、噴霧器で撒布します

目や耳の中に――◇物のはいつた時の手當
齒グキのいたむときや 頭のボンヤリしたとき

◇よく目の中に埃や小さな羽虫などがはいる事があります。その時はあはてないで次の樣な方法で除きます。即ち牛乳か人の乳でも目に入れて輕くもみますと目蓋に挾などは外に出てしまふのです

◇あまりひどくもむと眼球に傷をつけますから注意を要します。尚目が除けたら硼酸水でよく洗滌して目藥をさしておきますと好くなります。なほ行つて目をつぶつてゐるだけでも涙と共に埃が出てしまふ場合もあります。

◇春先きなど野菜などで耳の中に虫が飛びこむことがあります。その時には煙草の煙を耳の穴に吹き込むと忽ちとび出してしまひます又暗い所にはつてマッチの火を耳に近づけると飛び出します。

◇風邪をひいた後など、のぼせたために、はぐきが痛む場合があります。その後の方法としてはヨヂウムチンキを塗つておけばなほります。然し若し齒槽膿漏などの病氣の場合がありますから注意を要します。

◇春先の暖かさに頭がぼんやりしたり睡眠不足や過勞によつてはんやりすることがあります。睡眠不足は熟睡すればなほりますが、腦神經過勞の時は臭剝とか、臭素加里、カルモチン、ユーキリン等の藥を用ひて精神疲勞をはからねばなりません。

巖谷小波先生歡迎 全鮮俳句大會
兼題 靑嵐 三句（無料）
本月三十日附にて締切
京城日報社

牛乳
わかしたら消化が惡い

◇…すべて牛乳は殺菌のために沸かしますがそれは殺菌の効果はあげられるのですがかへつて消化を惡くする缺點がある。即ちこれは生の牛乳を百度にして消化率が次の樣になります。

	蛋白	脂肪
生牛乳	[illegible]	[illegible]
八十度で十分	[illegible]	[illegible]
百二度で卅分	[illegible]	[illegible]

◇…この樣にして加熱の度および其の時間が長くなる程消化率が低くなるのである。しかも高熱で殺菌したものは近頃やかましくいはれるビタミンも破壞されてしまふものはビタミンが破壞されますがそれに大根汁をませれば再び榮養價を取りもどす。乳兒に與へる牛乳は沸騰したものはこの方法を用ふるがよい

なほ低溫殺菌乳が最近販賣されてをりますがそれは殺菌はされて居ても細菌の胞子は生存して居るので普通の溫度のところに放置しておけば、時間くらゐのちには再び大變な數で繁殖します。そこで牛乳は配達されたら直ちに冷藏におくか、のんでしまふがよいのです若し榮養よりも消毒を主とするならば直ちに三分間沸騰させるだけでよい。

◇…そして滋養保存するには鍋のまゝで冷却させなければいけない。何れにしても一度沸騰させたものはビタミンが破壞されますが

カゲセリフ

◇中央館ではエレクトローラを應してボックスを復活させた、樂長九山君曰く『へたなくてもこの方が板につきますね……』

◇同館の實際に倉永君、東調から三日、四日替りの短期興行なので毎日轉手古舞ひの慌しさ――

◇半島第一の解說者泉君『何が彼女をそうさせたか』で調子をあげてゐる、ドエライ元氣だ

浪曲界の巨頭 東家樂燕一行
二日から京城で開演

浪曲界の第一人者東家樂燕一行はいよいよ二日から京城劇場で蓋をあけるが一行中には樂岡、樂若、若樂、樂大樓、樂之助、樂州等前途を嘱望されてゐる若手の外に今年七歳の天才兒吉田奈美代も一行中に加はつてをり人氣は府内に沸騰してゐること定めし盛況をおさめることであらう

人氣の中央館
問題の映畫はあす限り

新興キネマが半島に呼びかけた第一聲『何が彼女をそうさせたか』と『南八郎』上映中の中央館は初日以來空前の人氣をもつて大衆ファンは同館に殺到し殊に昨廿九日は天長節日にあたり晝夜ともしづめの盛況で今春の記錄を破つた、同映畫はいよいよ明日限りであり、再び接することの出來ぬ傾向映畫を一般は見のがさぬようけふと明日を利用されたい

お化粧と紅

◇お化粧には最近紅が大事なものとされる樣になりました、それはお化粧がただお顏の色を白く見せるばかりでなく、生々とした色艶に見せなければ本當に健康美を發揮したお化粧とは云はれないからであります。

◇そこで紅を上手につける事がお化粧上必要になりますが、紅をつけるにも、只ベッたりとつけたところがよい筈はありません、すべてその濃さの程度があります、それによつて如何にも健康に見せ、同時にお顏に明暗を付けなければなりません。

◇余りに濃くつけるのはあくどくなりますから、そこに加減がいります、目の廻り、耳朶、顎、鼻の穴、齒ぐきなど、すべて適宜使用すべきものであります。

童話 一ッのお日樣（一）

西川滿作　大石哲路畫

大昔の事です。ある質素な海には、まあるい火の玉にもにたお日樣が二つもぴかぴかと光つてゐました。そしてこの二つのお日樣は年から年中、かはるがはる照いで、下界を照しますので、人々は暑さの爲に、何も手につかず、木苗に苦しんでをりました。けれど、どうする事さへ出來なかつたのです。

丁度その頃、ある村に大變に美しい少女が住んでをりました。やはり暑さのために、たまらないのでひとつ水浴びでもしませうと、藪の小川に行つて、きよらかな流れに身を浸してをりました。

すると、とてもきれいなピカピカしたお魚が、少女の乳房にふれましたので、少女はびつくりしてそのお魚を見ました。

『なんてまあきれいなお魚なんでせう、わたし、つかまへてお家へ持つて行かう。』

少女は、お魚があんまりきれいなので、思はずさう呟くと、早速手でそのお魚をすくひあげました。そして、少女はお家へ歸つてから、お魚をお料理して食べてしまひました。お魚の味といつたら、それはそれはまるでほつぺたでも落ちさうなおいしさ。少女は大喜びで一片殘らず食べてしまふと何だかねむくなつてきたので、そのまゝすやすやとやすんでしまひました。

ところが、奇妙にも二日の後、少女は玉の樣な赤ちやんを生んだのでした。色の淺黑いまるまるした見るからに元氣な、可愛い、子でしたから、少女はパアラマと名付て、大事に育てゝやりました。パアラマは元氣で、病氣ひとつせず、年をとつてたつになりました母親はパアラマが可愛くつてたまりませんから、いつも御馳走をたくさん作つて、パアラマに食べさせてやるのでした。そのせいか、パアラマは子供ながらに、とても弓が上手なんです。

『ピユ！』と矢を射ると、どうでせう、飛んでゐる小鳥さへ羽を射られて落ちるんです。だから村の人々も、パアラマを小供だなんてあなどらず、パアラマこそ村第一の弓の名人だとほめあつてゐました

そうして、狩に行くときはいつも連れて行くのでした。パアラマ自身も、何より弓を射る事が大好きでしたから、一番先に立つて村人と獲物を取るのを競つてゐました。そしてある時なんどは、村人全部でとつた、獲物の數より、たつた一人のパアラマが取つた獲物の方が多い事さへありました。

延暦寺分院

天台宗總本山比叡山延暦寺の分院を今回府内若草町に天台宗信者の會堂内に假に設置することになつた

JODK プログラム

一日（木曜日）

午前九時十分 株式期米
同十時〇分 氣象概況 各地天氣
同十時四十分 料理獻立『端午の節句』 日用品値段
正午 時報 ニュース
午後〇時三十分 映畫物語 一、チユリオ少年 泉東鄕 二、散行く花
同三時十分 家庭講座 子供の讀物に就いて（二）
同三時四十分 ニュース、官廳公示事項
同六時〇分 お話『蘇法の根』 上原山津
同六時二十分 ヒアリング・イングリッシュ
同七時〇分 ニュース、官廳公示事項、職業紹介事項
同七時二十分 趣味講座（一）
翌日プログラム發表
同八時〇分 長唄（東京）[illegible]
同八時三〇分 地方俚謠（東京）[illegible]
イ、江差追分 尺八
ロ、江差追分 唄
ハ、正調追分 唄
同九時〇分 義太夫（東京）[illegible]
同九時四十分 一、追分の歌 二、[illegible]
同十時十分 國民の健康操
◇本日より放送時間に變更がございますから御注意下さい

鎮海遭難弔慰金 京城府拔

[illegible]

計壹萬四千四百四十四圓六十貳錢

小兒良藥 ヒヤ奇應丸
病兒を救ふ名藥の効
母は安心 子は達者
信ねてこそ
育兒の友 無代進呈 增訂第三版
大阪市 樋屋合資會社

警告
京城府内に紛らはしき ニセ藥 を賣る店あり御買取の際は必ず末尾記載の有田ドラッグ專賣所にて御買取あれ。
藥箱並に藥瓶に御買取の際
本舖 大阪内本町二 發賣元 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通三 『有田ドラッグ』 『有田音松鑑製』
この文字無きものはニセ物なり
有田ドラッグ商會主 有田音松

だまされるな
素人で出來る 新發見の種々の手段 淋病の檢査法
りん病 請合藥 八日分 八圓、四圓
帝國醫科大學病院 歐米醫科大學病院
ばい毒 請合藥 十七日分 八圓 八日分 四圓
梅毒、ヨコネは切らずに、カンソ其他病症に應ずる
本舖 大阪内本町二 發賣元 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通三 『有田ドラッグ』 『有田音松鑑製』
この文字無きものはニセ物なり
京城府内 有田ドラッグ 專賣所在地
京城 郵便局前 黃金町 本町 練兵町
全道專賣所
釜山弁天町 仁川宮町 大田栄町 群山東栄町 浦項本町 全州高砂町 木浦栄町 麗水港 大邱弓町 金泉錦町 馬山京町 光州本町 兼二浦本町 鎮南浦石碑里 平壤局前 新義州常盤町 元山本町 成興本町 羅南生駒町

肌の生地迄色白くなる 純無鉛白粉 御園

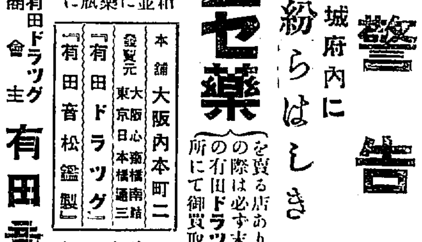
タンスは津村
津村タンス店

ロシヤ飴 安東縣市場通 大山堂

醫學博士 二宮亮吉
產科 婦人科 二宮病院
電本二二〇一

鎮南浦府
最上醬油
特約店
柳原醸造所

資本金參千萬圓
株式會社 朝鮮殖産銀行
頭取 有賀光豊
支店及派出所

星印ソース
料理下手を繕ふためではない料理上手を一層顯明するために星印ソースです

★16

糸價の暴落

(上) 經育の意見

生糸が暴落した 去る二十三日、横濱需給市場九物は遂に百四十錢といふ新安値を現出した。月初に比べると實に二割強、昨年同期に比べると八分強の大暴落である。封印、共保、補償法、新糸二割操短、荷受制限、操業開始延期等々々――と騒いでゐる。

ニューヨークはどうか。二十四日のベスト・エキストラ市中買物相場は一封に付四ドル二十セント、月初に比し二十五セント安。昨年同期に比し九十三セント安。ナショナル生糸取引所九月限相場は三ドル九十四セント。月初より十九セント安。昨年同期より九十八セント安。ざつと斯ういふ下げ振りである。

三ドル九十四セントを日本の相場に換算（運賃諸掛り控除）すると九十七圓五十錢ばかりになる。

人爲策を廢せよ

これにつきニューヨーク有力絹業者の意見は大體次の如きものである。

アメリカの絹物製造業者は生糸市況の成行に對し次第に不安の念を濃くしてゐる。彼等の意見を綜合するに左の點に一致してゐる【即ち生糸市場を限界なる基礎に置く唯一の途はすべての人爲策を廢することである。而して需要供給の鐵則をしてその自然のコースを辿らしむることである。これより他に途はない】

生産の調節

次で有力當業者三人につき意見を徴したところ、彼等は次の如く力說した。

【生糸の趨勢を挽回するには生産を制限し、供給をしてより好く需要に適應せしめる樣にしなければいけない。アメリカの自動車製造工業或は製鋼業の如きはこの方法を採つてゐる】

米價安と不況で 地價の値下が酷い

尚ほ幾分の先安見

米價の値下りと不況の深刻化するにつれて、鮮內の地價は逐年値下りを見つゝあるが特に最近に至つて處分物が續出するためこの傾向はますます著しくなつて來た。即ち、好況時代においては小作料收入籾一石當りの地價は百五十圓見當とされてゐたが、その後大正十三、四年には百三十圓見當となり昭和二年には百圓に暴落し、昨今は八十圓見當にまで落ち込んで了つた。しかもこの八十圓は良田であつて少し悪いところになると六十圓見當をよんでゐる有樣である、かくの如く暴落を見たのは全く米價安で償還資金が足りなくなつた機會に投げものが次から次へと現れて來て値をくづして行く結果であるが、處分物は今後とても相當現はれる模樣なので尚ほ多少の先安を見込まれてゐる、しかし米價との振り合は現在においても必ずしも採算不可能でないのでこの先にはより以上に大きな値下りを見るやうなことはあるまいとされてゐる。從つて、この機會を狙つて投資せんとする向もあり、殖銀の不動産擔保長期資金は、やゝ[illegible]增を示してゐる模樣である

下旬入超 千二百萬圓

【東京電話】大藏省發表四月下旬の對外貿易は一千二百四十五萬圓の入超を示した、內譯左の如し（單位千圓）

輸出	三四、九一七
輸入	四七、三六七
入超	一二、四五〇

前年同期に比し輸出千三百六十四萬一千圓輸入八百九萬九千圓を夫々減じ入超六百五十四萬二千圓を增した、そして一月以降累計は

輸出	五[illegible]、[illegible]七六
輸入	六六[illegible]、〇八八
計	
入超	一[illegible]七、八四四

となり、入超額は昨年より七千三百四十三萬八千圓を減少してゐる

苗代の播種が 意外に早い

用水潤澤の爲

本年は降雨量が頗る多いため、苗代適期に入つて灌漑水が充分であり且つ氣候適順のため、播種期は例年よりも一般に一週間內外早く京城附近においても四月十七、八日頃からはじまり、四月一杯には完了した模樣である、用水が頗る潤澤なので苗の伸長は意外に好成績を示すものと期待されてゐるが天水畓を除くほかは今後挿秧期に降雨がなくとも大丈夫で大體五月下旬頃からは移植を開始し得る

見込みである

麥の成育 概して順調

降雨が多い爲

京畿道に達した鮮內各地の麥作狀況報告によれば昨冬以來雨量は多かつたが、降雪が少かつた爲め秋播麥の成育は一般に阻止され分蘖思はしからず成績良好でない併し春播は氣候が溫暖なため一般に早播した結果、三月以降の降雨と相まつて成育狀況は良好である。この勢ひで進めば本年作は間違ない模樣である

輸入の 綿布不買同盟

印度で、威行列

【カルカッタ廿八日發電通】當地においては昨日より外國製綿布不買同盟が開始され約八千の示威行列は同日タランボウ公園に行進し十ヶサイトの高さに積上げた綿布を燒棄して氣勢を擧げた。なほ先日ペシヤワルにおいて勃發した暴徒に對し官憲側の殺傷事件を非難する決議をした

朝鐵の 自動車擴張

第二期に入る

朝鮮鐵道會社の自動車營業網擴張計畫は今や第一期計畫を過ぎて第二期計畫に入るに至つた。即ち、第一期計畫は主として、鐵道沿線の買收若くは新設であつたが、この計畫はほゞ完了を告げたので今後の新線開業を見ない限り自動車の腹背に依る脅威は大體除かれた模樣である。こゝにおいて同會社では、第二期計畫として、一、今後の鐵道延長を豫定してゐる路線の既設營業自動車の買收、二、既設會社鐵道線の培養施設として鐵道に對する放射的貨客自動車網の擴張、三、經濟的事物を考慮して將來鐵道を敷設するよりも自動車運輸を經營とする事線の自動車網を擴張しに向つて漸進的に營業網を擴張してゆく方法をとりつゝある。その時期については最近會社が既設の營業權買收にあつて、非常に高價に吹きかける傾向が濃厚となつて來た爲め買收の成立が非常に困難になつてきた事實に鑑み愼重に考慮するの方針をとつて進む模樣である

鮮米の 積取船益漸減

傭船料は漸騰

鮮米移出は依然たる不振を持續し各港には相當の滯貨を示してゐる他方傭船料は北洋材の出廻り進捗北洋漁業の活況等で鮮米積取り適當なる三千トン級の傭船料が漸騰傾向をたどり、一時の安値一圓四十錢に比し昨今は一圓四十錢見當の高値を示すに至つた、從つて、この傭船料高で移出不振な鮮米積取りをすることは船會社としては不利な立場にあるので、船會社中には鮮米積取りをやめる向があり殆ど新に積取りを開始するものは皆無の狀態である、これがため鮮米積取りの船舶は今後ますます減少する模樣である

反對陳情委員 五月一日東上

運合反對派では去る二十七日の運合反對大會の決議を齎し五月一日午前十時東上、政府當局に運合反對の陳情をすることに決定した、通運の鶴往氏は二十九日先發した、東上委員の顏ぶれ左の如し

伊丹、宇都宮、村尾（通運）野田、濱野（朝鮮通運同盟會）洪鍾奎、朴鍾鎭、取締役（通運協會）

運計會社の 存續は至難か

運計役員會

朝鮮運輸計算會社では二十七日役員會を開催し、今後の方針につき協議した結果、通運側の意向を確めた上で解散するか否かを決定することとし、河合計算會社々長より中野通運社長に對して五月一日より業務開始豫定なる通運の交互計算機關設立計畫は再考され度き旨申出したが、目下のところ計算會社の存續は至難の見込である

北海道の 夕張炭進出

元山に移入

北海道炭業界は三月末に恐怖的な貯炭高を示し日を逐ふて窮迫しつゝあるので、當面の打開策として炭積船の夕張炭二千噸を大運丸に積み込み元山に移入せられることとなつた。同炭は小野田セメント工場用に消費せらるゝもので夕張炭はセメント工場に適するのと運賃が安い關係で今後運賃が現狀のまゝなれば續々移入される模樣で五月一日にも小樽港出帆の鳥谷汽船第五芦丸も夕張炭五百噸を西湖津に輸送する筈であると

綿糸布界不況

鮮內綿糸布は四月に入り漸而安値用として可成り旺盛な賣行を見せたが、昨今必需筋の那々買ひの外全く荷動き閑散を續けるに至つたが今春の賣行としては昨年の二、三割方の減少を來してゐるが、今後旺盛なる買氣が現はれるものとも思はれないこの原因としては一、對支、對印の輸出不振による內地相場の漸落を眺めて積極的に地方商賈が買つて來ないこと一、地方農家の疲弊による需要減退等が主なるものであるが、本年は

右の外天候がとかく不順であるため）地方道路の泥濘等で市日が閑散を極めてゐることも見のがせない、かくて右の如き現象が當分續くことは確かであるが、目先節句もひかへてゐるので多少活氣を呈しそうな狀態である、なほ市中相場としては三三ー百六十五圓見當である

配合肥のみ動く

肥料界閑散

鮮內肥料界は各產業共目下のところ閑散を極めてゐるが、獨り配合肥料のみは湖南線方面を中心として相當旺盛な賣行を見せてゐる、しかしこれとて例年の需要に比べれば頗る心細い賣行である、殊に前の配合肥料は全く硫安に依賴せられ硫安の賣行增加だけ配合の需要が減る譯である

ゴム限產効怪し

蘭領は却て增產

ゴムの五月中限產はさきに各國ゴム業者の間に決定、實施されることになつたが事實各國業者はこの限產に余り期待をかけてゐない樣である、殊に最近の產地入電によれば蘭領印度のゴム園は三四年前ゴムの好況時代に植付たゴム樹が本年から採液期に入り本年の生產は五割の增加を來すべき見込が濃厚になつて來たと傳へられ、若し勝手に五割の增產を來した場合には五月中の採液休止程度では到底生產を調節出來得ないことになり、しかも五月中の採液休止は必然に六月乃至六月以降の生產を著しく激增を來させるのは明かで再びゴム價の慘落を來すべく、この際一時的効果はあるとしても却つて將來に對し憂慮すべき悪材料を與へるものと當業者は依然として悲觀を怠つてゐない

任意解合談で 東株立會延刻

【東京電話】三十日の東株市場は新東株の長短期に亘り任意解合ひ談が擡頭し立會は午後一時まで延刻された、即ち最近各事業株は一通り賣りつくされ稍々落ちつき氣分であるに反し獨り新東株に賣人氣集中政友會黨の大賣り思惑あり不安人氣を一時助長し承休日前の大阪市場では東新株は遂に九十圓台割れと慘落したので、このまゝ立會をつゞくるにおいては如何なる事態を惹起するか、はかりがたい形勢なので遂に買方が賣方に對し解合談を申込んだ

日本商議總會

渡邊會頭出席

大阪に於て開催される日本商工會議所臨時總會は五月六、七、八の三日間に亘つて開催に決定した旨三十日京城商議所に通知があつたが、京城商議所としては議案は提出せず、たゞ渡邊會頭が代表して出席する筈である

不二興業減配

不二興業會社は卅日同社に於て定時總會を開き營業報告、貸借對照表、財產目錄、損益計算書を承認利益金處分は前期より三分減五分配當の原案を可決した利益金處分左の如し

一金百八十二萬五千三百九十二圓當期總益金▲百六十二萬八千十四圓當期總損金▲差引二十七萬七千三百七十七圓當期利益金▲外に二萬三千六百八十一圓前期繰越金▲合計金三十九萬九千四百十八圓▲此の處分▲二萬圓法定積立金▲五千圓社員退職慰勞基金▲一萬五千四百八十九圓株主配當金（年五分）▲二萬五千九百五十九圓後期繰越金

しかして右の減配は主として米價の値下りに原因してゐる

商議役員會

京城商業會議所では來る五月二日午後一時より役員會を開き左記議案を附議する

一、滿洲商工業視察員派遣の件

商議評議員會

京城商業會議所では來る五月二日午後二時より臨時評議員會を開き左記議案を附議する

一、第十三回朝鮮商議聯合會提出各議案審議の件

一、來る五月下旬大阪に開催の日本商工會議所臨時總會に關する件

海外經濟電報

●●海外砂糖市場

キューバ粗糖 一仙八分[illegible]

ジャワ糖四五月限 八志六片[illegible]

倫敦糖 同 [illegible]

鮮銀相場（二十八日） 發表 [illegible] 保證準備 [illegible] 備付銀貨 [illegible]

日銀帳尻（廿八日） 發行高 [illegible] 正貨準備 [illegible] 保證準備 [illegible] 貸出高 [illegible]

東京コール（三十日） 翌日拂 一錢[illegible] 無條件 一錢[illegible] 普通 一錢[illegible]

鮮銀對外爲替建値（卅日） 對英 二志[illegible] 對米 四十[illegible] 對支 [illegible]

倫敦銀塊 十九片[illegible] 米棉 十九錢[illegible] 印棉 [illegible]

スチール株 [illegible] アナゴンダ株 [illegible] 日米爲替 [illegible] 英米爲替 [illegible] 紐育銀塊 [illegible]

取引停止

通四の七四 金澤村 會社員 南大門

穗落

今年は春から馬鹿に雨が多くて暖かい▲これを統計的に見ると過去二十年の平均濕度が一月が下旬で本年は一月が七十三度三月が二度六分四月は七十三度といふのに對して本年は一月が下四度七分四月に入つからは二十年平均よりも二度六分高で [illegible]

◇株式◇

寄付で崩れ 引に戻す

新東新安値續出

前場 二十八日後場暴落せし機先、今朝も阪地の一段安を入れて東新八十八圓九十錢と更に新安値に寄付きしも東株市場が任意解合談から立會延刻となりたるため下阪地の小戻り共にヂリ／＼引返し結局九圓十錢に大引したが、その他少しで京取も[illegible]、東新は八十七圓十錢で小口商內があつた即ち休日前の止値に比し大新六十錢安東新六十錢安であつた

後場 前場同樣小戻せし機先後場は阪地の又復軟調に東新八十八圓八十錢と小弱く寄付きこの値も高り引は遂に八十七圓六十錢の新安値を出現したその他引で[illegible]安で休日前の止値に比し大新四十錢安東新一圓二十錢安であつた

また底入らず 賣に妙味か

市場の主力株として多年その誇りを擅にしまゝにしてゐた紡績株も過般の印紡關稅引上げを動機として[illegible]

大株短期引跡

大新 四十七圓[illegible]（不變）
鐘新 七十四圓[illegible]
日產 二十二圓[illegible]（不變）
東新 八十七圓[illegible]

地合は悪い

買方が焦る丈け

嫌氣 は益々加はり二十六日から東新中心に軟勢を示し二十八日には遂に東新の九十圓大關門を割るに至つた、何分現在の相場は値頃觀から人氣的に買支へられてゐるのであるから容易に反落を見ず却つてこれを支へる丈け前途は益々暗黑に陷る許りであつてこの逆境株から更に一段暗黑に陷るものもない限り相場の轉機は至難であらうと觀られた

後場の不良には抗し難くさすがの東新も九十圓の大關門を割込み今朝は八十八圓[illegible]の新安値を見せた [illegible]

東新不足減

京取は激增

今朝の代引所を見るに京取は四百九十枚と七十枚と三百五十枚を大新も九十枚と七十枚を增加したが東新は不足八十七枚と九十枚を減じ日步は一日分通り十四錢と二錢引下げられた

東京現株暗氣配不立

東京株式現物短期の立會延刻に見 [illegible]

東新のみ賑ふ

他は依然不振

今朝も依然賑の[illegible]止まざるを眺めて當所東新は八十八圓九十錢と更に新安値に崩れこの間大林、正崎等賣り續けたが[illegible]

今日の手口

京取 賣方 [illegible]
東新 賣方 [illegible]

本玉

[illegible]

◇期米◇

賣過反動で 遂に吹上

前場 人氣の賣過ぎて下げ過ぎて居る折柄、今朝は阪地の上放れ報じた爲め賣方の處分物に押し 中限五圓二十一錢 先物五圓二十五錢

正米の好轉は 當分不可能

正米は產地出廻の爲め底意は依然強硬なるも一方內地との取引は殊に全鮮米の如きは原料が粗から差來に從つて移出米高の如きも前月に比較すると著しき減少を見るに至つて居るが何分內地米においては依然として鮮米より割安を唱へ其所へ宗期の變米が割安に賣渡かれて居るの外なき狀態から推すと價行きはまだ當分不可能と見る向が多い狀態である

天災カブレの 買進みは一考

今度生れる七月限と云へば限月が天災期に直面する米として從來の如く正米本位のみでは行かない [illegible]

㋑ 今村兒次郎

仁川米豆取引所取引員 仁川海岸町三丁目 電話 長 六八七・六七

後場休會

當限受渡のため例月の如く休會

期米新甫豫想

各地期米の新甫豫想左の如し

地名	新甫
大阪	三十錢（上）
東京	二十錢（同）
兵庫	四十錢（同）
桑名	三十五錢（同）
下關	四十錢（同）

大阪三品休會

大阪綿糸、綿花、砂糖の三市場は例月の如く二十八日後場に續き本日前後場共休會

橫濱生糸休會

橫濱生糸市場は當限受渡のため本日前後場共例月の如く休會

◇正米◇

京城 丸キ二等二十四圓七十錢[illegible]

仁川 定期は遂に[illegible]

釜山 出廻り皆無に買物薄く[illegible]

群山 各地高、廻米薄、休日明け年ら月末關係の入用もの買物ありて氣配勃[illegible]

大邱 天候不良に出廻り無く賣物も極めて薄く各地の跡高に人氣良きも月替待ちに一般と手控へられ休日越に糯米小口の原料買ひあるのみにて相場も擔付き數日十四圓十錢迄力二十四圓下度見當を唱へた

木浦 天候不良の本週は產地よりの出廻り少目にして賣物も少なく市中は月末關係に買控へられ商內皆無に相場も[illegible]

大阪期米納會況

當限上舖、管理買ひ小河、瀨尾、磯崎買ひ新甫待ちより神戶筋よく買ひ卅八錢と七十錢方上放れて始まり後場は[illegible]

新甫の內氣配

新甫七月限は限月が天災期である會となつた [illegible]

木浦延べ（三十日）

	前寄	前止	後寄	後止
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

つよきよわき

株式 平穩なる狀態を續けてゐた東新相場も二十八日の[illegible]緊落の波押し寄せて日來下げ足を示した▲併し安値は被派の値惜み買ひと新安値を出現した▲何分被派が現在買つてゐる値段は阪地のヂリ高でやゝ小戻した▲ただ賣値のみであるに拘らず被派は合理的に買論で買をしめんとしてゐるから何時この一戰が勃發するか判らぬ▲その上賣株が依然不良を續けてゐる際なので東新のみ好轉するは不可で矢張りこの邊は難しか

期米 各相場の保合を常道とする百花撩亂の四月も終りいよ／＼新綠の薫る五月を迎ふる事になつた▲しかして今度生れる七月限と云へば例年天災期に乘出す相場として從來の如く千百盤手の勝負と見て所は天災の支配に待つ所が多いので小相場師は余り待てない▲と云ふて新甫七限に對する一般の人氣を綜合すると稍々賣つて三十錢位の上鞘に過ぎないだらうと云ふ氣配である▲して見ると嵩が不景氣の深刻に祟られてゐる相場として如何に七月限から生れても矢張り小揃ひ主義が得策かもしれない

株式（三十日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京定と日步

銘柄	京定	日步	代引
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
紡新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
證新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

	寄付	大引	高値	安値
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

	日	本
前寄	[illegible]	[illegible]
大引	[illegible]	[illegible]
後寄	[illegible]	[illegible]
前引	[illegible]	[illegible]

當限 先限 [illegible]

京仁間大阪安東朝鮮增日 [illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日蓄 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日蓄 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大新	[illegible]	[illegible]	休	會
同	[illegible]	[illegible]		
日郵新	[illegible]	[illegible]		
同	[illegible]	[illegible]		
鐘新	[illegible]	[illegible]		
同	[illegible]	[illegible]		
日糖	[illegible]	[illegible]		

京取短期建玉表

	賣方	買方	建玉數
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 [illegible]枚 累計 [illegible]枚

東京現株

銘柄	値
東新	[illegible]
同 鐘新	[illegible]
同 朝新	[illegible]
同 取新	[illegible]

期米（三十日）

◉仁川

前場

限月	當限	中限	先限
一	納會	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]	[illegible]

後場 休會

賣買出來高 累計 [illegible]

◇東京 ◇大阪 ◇兵庫 ◇下關 ◇桑名

	前場	後場
東京 當寄	納會	[illegible]
東京 中寄	[illegible]	[illegible]
大阪 當寄	納會	[illegible]
大阪 中寄	[illegible]	[illegible]
兵庫 先限寄付	[illegible]	休會
下關 先限寄付	[illegible]	休會
桑名 先限寄付	[illegible]	休會

引アト 十九錢

鮮內延べ

	前寄	前止	後寄	後止
◇群山 四末	納會	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱 四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇釜山 四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

市況（三十日）

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪綿花

	寄付	止め
前場 當限	休會	
前場 先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
後場 先限	[illegible]	[illegible]

大阪市中外棉問

ストリクト・ミドリング	月替 [illegible]	[illegible]
ブローチ	同	[illegible]
ペンゴール	同	不變

◇大阪棉紗 前場 後場 寄付 同引 休會 [illegible]

◇橫濱生糸 前場 後場 當限 先限 休會

◇神戶米穀 前日 大引 前寄 後場 [illegible]

◇現物肥料 [illegible]

大阪砂糖現物 [illegible]

大阪砂糖前後場 當限 先限 前場 後場 寄付 大引 休會 [illegible]

市中米標準値 丸キ四等新米 [illegible] 白米五同値（賣）[illegible] 仁川一等白米 [illegible]

日曜（S・T）現物 鮮同中値 [illegible]

京城手形交換高（三十日） 枚數 [illegible]枚 金額 [illegible]錢

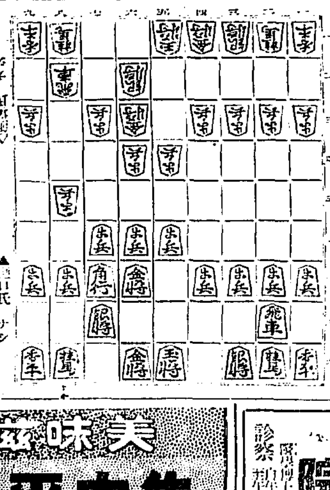
將棋新手合（一）

於東京市日本橋區蠣殼町二ノ四 溝呂木將棋所

角落　六段 飯塚勘一郎（東京）

▲五段 石井 秀吉（東京）

（圖は六七金迄の局面）



△八四步 ▲七六步 △八五步（イ）▲七七角 △六二銀 ▲七八銀 △六四步 ▲六六步 △六三銀 ▲七七銀 △五四步 ▲五六步 △四二金 ▲六八金 △七四金（ロ）▲六八金 △七三金 ▲五八金（ハ）△六四金（二）▲六六步 △同步 ▲六七金（イ）

溝呂木七段講評（イ）上手方八五步と突張るのは、孰れに變化しても良き指手である（ロ）下手方八五金は早く歩を手に得つて指す意味である（ハ）上手方七四金に上つたので、將來戰を豫示したのである（二）下手方六八角引きは、早く堅固な陣形に組む含みである

風流奴茶屋

（三） 稻岡奴之助 荒川芳三郎 畫

・空想

彼等は洛中洛外を普通の人數とおぼしく、いづれも前手、すれあてに身をかためて、手に／＼得物を携へてゐた。

その頭人のまつさきにすゝんだこなたの欄檻に十郎とのあひだにはやゝに問答がかはされた。

『その乘物の主はなにものぢや、いづれからいづれへゆく！』

『これはちつともあやしいものでおじやらぬ。去る武家の雜者を京から浪花へお送りまするもの』

『去る武家ではわからぬ、しかと名乘られい』

『いや仔細あつて名乘ることは相成らぬ。なれども少しも怪しい者でない、道を開いて通されい』

『少しも怪しりない者が、夜陰におよんで燈火も點さず闇の中を通る』

『や、言語道斷の無禮、たつて妨げいたさば容赦はないぞ！』

『無禮者、近頃洛中へは南北の間者が入込みゐるとの取沙汰、汝等もその一類に間違ひない、ソレ皆衆その得物をツ！』

『何を小賢な者共それッ！』

坊のお師匠 お妙 日本堤の力松 山本村屋

敵は二十余人、味方はわづかに六七人、お妙の乘つた手輿を置き大地におろすと、雙方入亂れおき喚んで戰ふた。

三十郎とやらいかに大剛でも、自分の外は頼むにたらない仲間の者、伊右衛門は町人あがりのしかも素人で數にはならず、勝負の數はすでに定まつてゐる、見る見る中に三十郎は數ケ所の手傷を負

くるか疑に駆けゆくは何事ぞや』

『夜陰と叩かれるが、辞れて間もない宵の口でおじやる、やがて松明に火をつけようと思ふたところでおじやる』

まらぎ屋（三八）

『いやその言ひ譯暗い／＼、必定曲者、こゝ一歩を通すこと相ならぬ、乘物の中の雜者とやらをこゝへ引出されい！』

ふならしい。

其の中に闇の中からバラ／＼と輿に近寄つた者があつたかと思ふと、彼等は手早くそれを舁ぎ上げてドン／＼駈出した。

『やあ乘物やつては！待て、待てやッ』

三十郎の必死と叫ぶ聲、やがてそれさへ次第に遠ざかつて、お妙の輿はどことも知らず闇を飛ぶのであつた。

約半刻足らずも走つたと思ふ頃、乘物はどつと下された。

『さあ出い』

『女、出ませい』

余りの恐ろしさに、半ば氣を取失ふて死人のやうになつてゐたお妙の手をとつて舁い出すと共にかごから引摺り出したのは、是も小具足に身をかためた荒くれ武士であつた。

場所はどこかの屋敷內らしく、鬱々とした庭の坪に篝火が炎々と燃えてゐて、遙に[illegible]たの土塀のが見えた。

最初は五六人であつた荒武者共も、一人ふえ二人ふえ、たちまちの中に二十人にもなつて、ぐるりと周を圍いてお妙を取圍んだ。

『やい女、[illegible]』

『[illegible]遊花廓の[illegible]であらう』

『[illegible]遊花廓に化けてゐたは[illegible]であつたといふ。さすれば[illegible]の片割れおや、今宵どこか行からため、闇の夜路を乘物を急がせた、さぞ／＼[illegible]に及ぶべし』

お妙は餘りの恐しさに何のことやら[illegible]

『[illegible]何んとか返答せぬか、うぬ太い阿女め、かうしてくれるぞッ』

一人の荒くれ者が、手にしてゐた弓の折れを振上げてピシリ、[illegible]も餘れよと打据ゑた。

『あれいッ、ヒイーッ』

お妙は思はず聲を限りに叫んだ。

それが必死の聲であつたので、お妙はその聲に驚いてハッと眼が醒めた。

『おゝ夢！今のは夢！』

お妙は呆然としてあたりを見廻した。

夢！ 正しく夢であつた。何時までたつても歸つて來ぬ男の伊右衛門の生死を案じつゝ、和子に添乳をしながらツイとろとろと眠りに落ちた一刻の夢であつた。

紀州からの運びなどは、お妙の空想が夢と化したに過ぎなかつた。

美味滋養 牛肉平壤煮 昭和燒肉

小兒科 吉田醫院 漢江通十一番地 （龍山局前） 電話龍山四八番 院長醫學士 吉田得次 診察 午前九時 午後二時

內科 小兒科 原病院 新龍山・三角地 普通病室 傳染病室完備 電話龍山七〇七

第八千五十四號　THE KEIJO NIPPO　（木曜日）　昭和五年五月一日

京城日報

本紙朝夕十六頁

廿五周年記念號　第一

廿五周年を迎ふ

京城日報がその創刊第一號を發行したのは二十五年前の九月一日である。爾來、半島の雨過け幾變遷を經、京城日報もまた幾曲折を重ねて、その存在の意義を十二分と稱し得ざるまでも少くとも十分に具現し得たのはわが社同人の滿足とするところであり、且創刊後經營の衝に當られたる先輩諸氏の努力に對し感謝措かざるところである。故伊藤公は實にわが京城日報の育ての親であると同時に、また名付親であつた。過去の京城日報は伊藤公がわが社に期待されたところを實現すべく努力した。現在も努力し、今後も努力を重ぬるは勿論であるが、われ等は、わが社の努力が相當の効果を擧げたとを信じて疑はぬ。わが社が半島時局の先驅者となり、指導者となつたと稱するとが不遜であるとするも、少なくとも、時勢の尖端に立ちて文化の促進に意義ある役目を演じたとだけは、讀者諸君も何等の躊躇なく承認されるとであらうと思ふ。わが社同人は斯く考ふるとによつて深き喜びを感ずる。

思ふに、わが半島に特殊の事情が存するが如く、新聞紙も亦自ら特殊の使命を生ずる譯であるが、最近、言論報道機關の社會的勢力は躍進的に增大し、殆んど國民生活の必需品化しつゝある狀態である。從つて、片言隻句といへども輕々に筆にすべからざるは勿論、機關を整理し、報道を確實にし、以つて時勢の要求に順應せねばならぬ。わが社が新に十二頁制を採用し紙面の充實を企圖したのは實にこの理由による。

二十五年は短きが如くにして長かつた。永遠にして重大なる使命を全うするためには更に一段の努力を必要とすると共に、讀者諸君の好意ある援助に俟たねばならぬ。こゝに二十五周年を迎へて、新しき一歩を踏み出さんとするに際し、心を新にして大方の指導を求むる次第である。

不朽盛事
祝二十五周年　空谷

濱口總理大臣祝筆

益々重責を思ふ
廿五周年を迎へて

廿五周年、本社が創立されてよりこゝに年ふり、紙齡第八千五十四號をけみした。もとより悠久の天何にありて、廿五年は眞に一瞬時ならんも、此の間、波瀾重疊、曲折紛糾なりし半島の春風秋雨はまた深い感慨を伴はざるを得ない。その廿五周年に當る日をこゝに迎へては自ら粹ふの微笑を禁じ難い。目渡せば諸土の山は翠綠にしたゝり、涸れた河は碧水を湛へて陽光に照り映ゆる。この半島の歩みには難難多く平坦なる直線コースではなかつた。幾多の紆餘と多端なる岐路の道であつた。生々流轉と觀ずれば廿五年の本社史は、まことや半島の活歷史である。社是を定めたのは故寺内總督であつた。本社創立名都を撰び『京城日報』と自ら名づけられたのは故伊藤博文公であつた。それより廿五年、人去り時移り、その間、進步あり、困難あり、幾多多岐なる事どもを經て常に本紙は朝鮮統治の施措に就きこれを中外に宣明し、いさゝか裨益するところあり、現今の四海波靜かなる文化政治の興隆期に及んだのである。思へば本紙の使命は深遠にして、廿五年のよくなし得るところではない、併し、省みて世相の趨移の多難と、裨益に勵みし本社發達の歩みを思へば、更に將來に期すると共に、記念の日に會して轉た感慨の深きを知るのである。

意義深き記念—
將來への躍進と使命

朝鮮總督　子爵　齋藤實氏談

半島言論界の雄たる京城日報が本日を卜して創刊廿五周年記念號を發刊し、時恰も同紙の劃期的躍進を示すべき十二頁制を採用して紙面の刷新擴張を圖るの首途に立たんとすることは洵に慶祝に堪へぬ、抑々京城日報はその初め故伊藤公が韓國統監の印綬を帶びてその任に當るゝに際り帝國の對韓保護政治の大要に就き之を普く中外に宣明してその誤解疑惑を一掃するの必要を認めて發刊を許されたので、即ち明治卅九年九月一日創刊號を發行してより爾來その經營を宰するもの宜く同紙發刊の趣旨を體して使命を忘るゝことなく、因いて總督施政を布くに及んでは親しく新政の趣旨を公布し、歷代の總督統治の施措に順應して誤ることなく、内鮮融和の大義を鼓吹し半島文化の開發に力を盡し、常に正確迅速なる報道を以て半島言論界に活躍して來た功績は偉大なるものあり、その間經營また苦しきものありしも、茲に歲を重ね遂に今や紙齡八千有餘號を算するに至り、これを記念として更に將來への躍進に共へんとするは意義極めて深きものがあるといはねばならぬ。

今や思想界、經濟界、その他各般の世相益々複雜多岐に亘り混沌として把握すること頗る困難なる時機に當り、殊に朝鮮は將に一路民度向上の途上にあり、統治の大本また一意民衆の嚮導にあり、同紙の地位責務は倍々その大を加ふるものがあると信ずる。冀くは同紙本來の使命に立脚し更にその機能を勵め、社業の擴張發展に力を效すと共に、半島言論界の爲に一層貢獻せられんことを切望する次第である。

創立二十五年を迎へて

朝鮮總督府政務總監　伯爵　兒玉秀雄

回顧すれば二十有餘年の昔舊韓國政府の末路に當つて庶政は紊亂民心は離背し全く收拾すべからざる怪狀に陷つたのであつた。言論機關はベッセル氏に依つて經營せられたる每日申報及びコリアン・デイリー・ニュースが殆んど全半島を風靡して居り旺に排日宣傳を行ひ日本側の新聞も亦甚だ多く互に亂立の有樣で半島の言論界は錯亂混沌たる狀態であつた。この場合に於て政治の綱紀を肅正して民心の安定を圖らんとするには先以て言論機關の整理統一が焦眉の急であつたのである。故寺内伯が統監として統任せらるゝや先づ第一に新聞の整理改善に着目せられ、從來發刊して居た多數新聞の統制を圖り、茲に新に創立せられたものが即ち京城日報である。京城日報は當時に於ては半島の政治の中心である京城に刊行する唯一の邦字新聞であつて帝國の施政方針は實に同紙によつて廣く中外に報道せられて居たのである。

爾來星霜廿有五年揺らずも自分が再びこの地に來て人文の發達著しきものあるを見て京城日報に更に一大改革を加ふるの緊切なるを痛感して居た折柄、松岡社長の意圖によつて每日申報は紙面を擴大して八頁新聞となしセウル・プレスを併合すると共に從來の資本金も增額して五十萬圓の合資會社にこれを擴張し以て弘く大に言論界に雄飛せんとするの計畫を立てられ紀元節の佳辰を以てこの計畫を發表せられたのであるが、新組織の下に於ける京城日報の活躍は一層目覺ましいものがあるので、吾人は今後に於ける同社の隆盛を更に期待して居る次第である。今や創立第二十五年に際しその間に於ける同社の功績と歷代の社長初め社員諸君の努力に對し深く敬意を表すると共に、將來の繁榮に向つて衷心から祝意を表する次第である。

祝詞

警務局長　森岡二朗

京城日報は明治卅九年九月一日初めてその創刊號を發刊せられ爾來年を閲する正に二十有五年僚紙每日申報と共に半島言論界に重きをなし甚に光榮ある業績を擧げ茲に廿五周年記念號を發行せられ茲に創立記念として十二頁制紙面の刷新擴張を斷行せらるゝに至つたことは誠に慶祝に堪へない處である、顧れば明治三十九年故伊藤公が韓國統監の印綬を帶びて着任せらるゝや對韓保護政治の要旨を廣く中外に宣明し以て疑惑誤解を一掃するの具と爲し以て融和親善を鼓吹せらるゝの必要上茲に權威ある言論機關の發刊を企圖せられ遂に時の漢城新報並に大東日報を併合せしめ京城日報を興しその發刊を見るに至り爾來二十有五年の歲月を閲して今日に及んだのである、而して其紙發刊當時の朝鮮は民度高からず社會亦混沌として百般の文物未だ今日の如くならず新聞紙の經營の如きは容易からざる苦心を要したことは蓋し想像に難からぬ處であつ、然るに貴紙は此の難局に直面し其本然の使命に立脚して之れに善處し當局の意圖を體し内は民心の安定と融和を圖り外は帝國治鮮の大要を中外に宣明し以て統監政治に對する疑惑誤解の一掃に努め更に日韓合併の大業成るに及んでは能く時代の趨勢と民心の趨向を察して新政の普及徹底と内鮮融和に一層の力を效し常に半島言論界の先達に立ちて輿論を善導し時代の指導に任じ朝鮮文化の向上と開發に寄與しその間社運の隆昌に進み…

朝鮮の現狀を見るとき其の本來の使命は倍々重大にして名實共に完全なる新聞として弘く統治上に貢獻してその報道の迅速と正確とを以て社會の信用を博し其の紙價は決して揚くならざるのである。今や貴紙は半島の大新聞として…

美や極めて言論機關を初めとしてその他諸般の設備全く完實し最近又僚紙英文セウル・プレスの發行權を合併經營して社運益々隆昌に向ひつゝあるは洵に欣快に堪へない處である

惟ふに貴紙の今日の隆昌を來した所以のものは能く時勢を達觀し統治の方針に順應して朝鮮文化の向上その開發に盡瘁せられたる結果にして決して偶然にあらずと信ずるものである。今や吾朝鮮の現狀は貴紙の活躍に俟つべきもの實に切なるものがあつて其の責任や大なりと謂ふべきである。時勢の使命と責任の重大なることに思を致し、名譽ある前途に伴ふに歷史を汚すことなく社業の發展を圖り社會の期待に副ふと共に朝鮮統治の爲更に一段の奮勵を希望して止まぬ次第である。茲に貴紙二十五周年を迎へられ且つ新紙面の首途に際し貴紙の使命の一端を披瀝して祝意を表する次第である

京畿道知事　渡邊忍

新聞は社會の耳目である、人事自然界の萬象を擧げて一片の紙上に展開せられる。この故に新聞は社會國家の縮圖であり、最も新しき知識の寶庫といひ得る。新聞は社會の木鐸である。社會の進步と幸福のためにはあらゆる社會の良心を代辯し人生各般の現象を監視して或は國民の聲となり或は社會の輿論として爲政批判に任ずる。こゝに於て新聞は社會の指導者である。而してかくの如き新聞の使命は人文の發達社會の進步と共に益々その重大性を加へて國家社會の隆替に絶大の威力を發揮することは彼の獨逸の提督チルピッツが歐洲大戰に於ける自國の敗因に關して「獨逸は決して英國軍の爲に敗れたのではない、又聯合國の經濟封鎖の爲に敗れたのでもない、實に英國の新聞とノースクリッフ卿の宣傳政策に對する無準備の爲に敗れたのだ」と謂つた言葉に徴して明かに過ぐるものがある。斯の如く新聞の偉大性を思ふ時に、京城日報がその創刊以來年を閲すること廿有五星霜、茲に其の記念號を發刊せらるゝに當り、同紙が終始一貫高邁なる理想の下に常に穩健中正の主張を以て輿論を指導して時流に迎合せず一意專ら半島の指導開發に寄與貢獻したる功績の如何に重大なるかを想到して深甚の謝意を表すると共に、その間同紙が年を逐ふて隆昌に赴き、今や本邦有數の地方新聞として益々盛況を呈し言論界に重きを加へつゝあることは衷心より喜んで已まない所である。

下の社會狀勢は内外多端最も重大なる時期に際遭して居る。蓋し明朗中正なる思想の啓培、質實剛健なる民風の作興、財界不況を打開すべき經濟力の培養等は正に刻下の急務として國民を擧げて全力を傾注すべきであつて、一世の木鐸たる新聞の指導教化に俟つ所多く、半島の新聞界に光輝ある成績を有する京城日報の健闘偉業を期待して已まぬ次第である。茲に京城日報創刊二十五周年記念號發刊に際し聊か所感を陳べて祝意を表し、將來益々發展せられむことを祈る

京城府尹　關水武

光榮ある過去の歷史を保存し洋々たる前途の希望に輝く京城日報社創刊廿五周年を迎ふるに際會し茲に祝辭の隆情を披瀝し得るは不肖の最も欣幸とする所なり。惟ふに社會の耳目とし、社會教育の木鐸とし人類文化の進展上新聞機關の偉大なる效果價値は敢て吾人の喋々を要せざる所、蓋し其の存在たるや社會の公器とし使命の重要にして任務の至高なるが故に外ならず。今や同社の經營狀態を閲みするとこゝに廿有五年、一意專念文章報國の大業を任に社運益々旺に雄を半島言論界に唱ふるに至る、洵に快心の極みなり。然り雖光榮ある所以任事これに伴ふ、希くは任に一層の經營を以て既往の成績を將來に延き、益々使命の達成を期現に努力せられ、社運の興隆と共に時代の開拓發達を提唱し併せて人類福祉の增進に寄與せられんことを、聊か所感を述べ一言以て祝詞とす

無欲速無見小利欲速則不達見小利則大事不成
為京城日報二十五週年記念號　皋水書

齋藤總督祝筆

藤公を偲ぶ
京城日報の創立廿五周年を迎ふるに際會して—

（赤坂乃木坂邸、公が思出深き大門室にて）**漆間眞學**

東洋平和の關門たりし朝鮮は公に取りては深き因緣あり。花房公使時代の終、磯村大尉の雖も尊貴の内にあり、井上馨伯や、三浦梧樓子の後、林外務大臣（董）京城に赴き日韓協約を締結したる時、初めて伊藤博文公の勸めにより我社より特派員を派し其報告に價値あらしめぬ。公が勅命を拜し統監の大任に就くや、我社は特に社員を公に隨從し京城に駐在せしめたるはつい昨今の如き感あり、公が國家の重臣として終始　陛下の側近に在り輔弼の大任を負ふ身にありながら、朝鮮の東洋平和の關鍵たるに鑑み、身を挺して苦難に難局に治を覩り、遂に眞の文明政治を朝鮮に打ち立てたるは世界均觀中光輝ある一大業蹟たるを失はず。公は余等不肖の同人をして日鮮兩地間の通信を貫徹せしめ、又新に伊藤氏をして京城日報を刊せしむ。公は常に公務多忙を極むるにもかゝはらず、暇あれば好んで余等同人を引き親しく治鮮の大方針や朝鮮を文明に導く道を懇示され、我が朝鮮をして我が本國日本と同樣に强大ならしめんと欲し、なほ數十年の年數を要すべけれど必ずや我と共に世界有數の國位に進ましめ得べし、これ實に日鮮兩民一致の努力に俟たざる可からずと諭り、余等を督勵して止まざりき。果せる哉、公の溫厚なる誠意と深遠なる識見とは遂に我國をして世界三大國又は五大國の班に列せしめたるは公の雲又今にして實現をせしことゝなるべし。明治大帝、昭憲皇太后兩陛下が公の誠忠をしろし召し深大の御信任あらせられしとは今世申上ぐるまでもなき事ながら、公が朝鮮より歸京したる後　皇太后陛下は親しく御園の御水茶の席を賜りて公の誠忠を嘉みさせ給へり、御歌に

天津神しろしめすらん忠やかに
君に仕ふる臣の心を

此の外御慶寵や御殿等を公に賜はりし事は世人の知る所なるが其の公が心を打ち込みたる治鮮の大方針は着々として進捗し、今日の如き文明政治の成績を見るに至れり歷代の總督亦、陛下の御旨を奉體し、公の誠意を紹述す。特に齋藤總督に至り一層徹底的に文明政治の基礎を定め、公が最初の理想たる日鮮同化の實を擧げ、自治の機械を擧め、朝鮮人をして眞心より王化に浴せしめたるは公また滿足の至りなるべし。公が心を打込みたる一事業中言論機關の京城日報や、セウル・プレスや日本通信が今なほ存在して公の理想を代表し、日報がすでに廿五年の榮譽ある記念歲月を迎へてこゝに祝福の典を擧ぐるは、公を再び地下に呼び起して共に祝杯を擧ぐるの感あり、喜びの極みなり。之を一言の祝辭とす。

朝鮮視察の感想【上】

大阪每日新聞社長　本山彦一

余は朝鮮とはいろ／＼の意味で因緣が淺くない。朝鮮へも數十遍も渡つた。最初に行つたのは日露戰爭の當時で、明治卅八年六月である。折柄、山陽鐵道が關釜連絡船として壹岐丸を長崎三菱造船所で建造し、その進水式をあげるといふので案内をうけた。同社長の牛場卓造、取締役末延道成氏等と共に出席したついでに朝鮮を見ることになつたのである。

余は熊本利平氏の紹介で朝鮮の土地を少しばかり買ひ入れた。當時の日本人で朝鮮の土地に着目したのは少くないが、熊本氏の如く居留地や開港場を離れて農業經營に投資したものは殆んどないといつてもよかつた。それは第一、買收の法律上の效力が疑はしく、第二、危險が伴つたからである。しかし居留地の土地ならば先づ安全だつたので既にその方面の土地投資に從いてみた。現に佐藤政次郎氏の如きはこの賢いやり口で成功した。氏は大阪每日新聞の經濟記者として副部長となつた人であるが村井保固氏の友人でその援助で朝鮮の土地を買つた。余もやつて可なり儲けたらしい。

然るに熊本氏は明治卅七年頃から大膽にも朝鮮の奧深く進出して全北の金堤金溝あたりの土地に投資したが朝鮮人は喜んで同氏に土地を賣つた。いくらでも廣く買つた。彼等の考へでは日本は結局戰爭に負ける。ロシアは大國である今に盛り返す。さうすれば日本人に賣つた土地は遠く只で取り返せるといふやうな間違つた考へのものも少くなかつたと聞く。

余が熊本氏に依賴して土地を買つたのも實は共に朗らずして朝鮮に努力を扶殖しようとするやうな考へもあつたので、單に金儲けのためならば何も態々朝鮮の土地を買はなくてもよい。都市の郊外土地にでも投資した方が儲かる。殊に危險の多い居留地外の農地を買ふことなどは土地投機の目的では出來ないことであつた。熊本氏は最初から農事經營をしようといふ目的ではじめから他の土地投機を目的とした人々とは選を異にしたのである。余はそんな關係上からぐ朝鮮へ出かけた。

さて話は最初の旅行に戾るが、京城においてはその頃の公使林權助氏、目賀田財政顧問、野津軍事顧問、英人デニソン氏（外交顧問）などにも面會した。また外務大臣李夏榮氏より旅行免狀即ち護照を貰ひ六月廿七日附で、次の如く各道觀察等に訓令を發した。

訓令第三十二號

駐京日本公使林權助의照會를接한則大阪每日新聞社長本山彥一從者三名[illegible]各道[illegible]
光武九年六月廿七日　外務大臣　李夏榮
各道觀察使各郡守閣下

即ち牛場、末延兩氏に別れて余は大阪の社員中島司馬之助氏と共に內地旅行を企て前記のやうな旅行免狀を貰つたが、この旅券および訓令は余が從者三名を引連れてゐることになつてゐる。ところが最初旅券を出す時に、大阪每日新聞社長たる本山は多分十數名の從者をつれて行くだらうと公使館の役人にきいたさうで『イヤ一人で行く』といつたらそれでは三名位にして置かうといふことになつた。

余の朝鮮において最初に受けた印象は、在留日本人の朝鮮人に對する態度が面白くないことであつた。日本人は少數ながら朝鮮人が悉く無賴であつたため傲慢で優越感を抱いて朝鮮人に臨んでゐる。なかにはひどい所業をやる。子供でさへ朝鮮人を侮辱する。ものを買へば値切り放題、人を雇へば擲り放題である。自分はこれではいけないと思つた。しかし朝鮮通にきくとこれでなければいけないといふ。即ち朝鮮人に臨むには力をもつてせねば駄目だといふ。これは朝鮮官吏が平民に對する態度である。

だが明治四十三年の併合後にはかうした階級制度も追々に薄れ、日本人の態度も大いに改まつた。同じく陛下の赤子であるといふ考へが高調に現れた。自分もやゝ安心した。ところが大正八年の萬歲騷ぎがあつてからは俄に朝鮮人の方で反對に威張り出した。京城などは別に日本人に不安はなかつたけれども地方では日本人の生命財產が脅威されるやうな狀態が見られた。村落から都會へ引揚げるものが多く、大いに發展が妨げられたが、それもやがて緩和され日本人の地方發展の勢ひが更に加へられたのは喜ばしい。

この點から云へば專制時代の住民の統治は恩威並行でなければならぬ。威を先きにして恩が伴はなければ反抗を招き、恩のみ施し威が加はらなければやゝもすれば侮りを受く。即ち政治的には往々非難された憲兵政治の如きも或時代には止むを得なかつたもので、これによつて朝鮮の治安を保ち產業の發展に資した所少くないと思はれる。

日本人の發展につれて、朝鮮人から種々の非難が起つた。成程日本人の資本によつて土地は開發され、產業は興つたが、これによつて朝鮮人は土地を失ひ家を失つて滿洲へ移る。彼等はことごとく日本を怨んでゐるといはれる。けれども日本人によつて朝鮮人が驅逐されるのではない、朝鮮人の人口增加率は日本に併合されてから非常に高い。僅少土地だけがこれ等の增加する人口を收容しきれないのは當然である。內地人が土地を買へば資本を入れる。生產が多くなる。商業が盛んになる。これによつて常傭が授けられる。また內地人の地主は朝鮮人の地主よりも小作民に對して小作條件をよくする。肥料代も貸したりして、朝鮮人の生活を向上さす施設をやる。のみならず內地へ來てゐる朝鮮人の數はすでに朝鮮における內地人の數に垂んとす。彼等は內地で金をためて歸る。朝鮮人の內地人に對する不平はこれ等の事實を無視してゐると思ふ。

然し余の見たところでは、內地人の大事業家はよいが小さな金貸業者などには隨分困つたのがあつて朝鮮人に惡感を植つける。朝鮮人は交通機關の發達によつて文化的な器械を受ける。時計の如き新規なものに引きつけられ、そして何の思慮もなく借金して物を買ふ、一時の享樂のために產をやぶるものがなか／＼多いが、その間に惡辣な日本人の高利貸が跋扈する。約束期限になつても借金が返せないやうな仕掛けにして容赦なく擔保の土地を捲き上げる。しかしかういふことは日本の內地でも見られる現象であつて、朝鮮における日本人でもそんなのは多くはない。しかも大資本家の事業にも失敗したのもあり、成功したのもあるが、どの道その土地經營は決して朝鮮人から何物をも奪ふのでなく、却つてその利益を加へたことは爭はれない。

民意暢達
祝京城日報二十五週年　[illegible]

松田拓相祝筆

1930—IIIgt. 19nt.
TYOSEN NO KAIHATU

ni tuitewa, Seihu-sudi no sita Sigoto mo adukatte Tikara aru no wa mōsumademo gozaimasen ga, s.mohok·, ippanno Hito ni Tisiki wo sadukeru niwa nan' to ittemo Siubun no Tikara no ōkii koto wa utagai arimasen. Kotoni Keizyō Nippō no yōna Oosinbun ga mazimeni hatarakareta Kōrō ni taisitewa Tyōsen demo Naiti demo hitosiku Kansyasuru koto wo osimanai node arimasu.

Sore ga konotabi sarani Meimoku wo aratamete, Keikaku wo hiromerareru to iu Osirase wo ukemasite, Oyorokobi wo mōsiagemasu. Akumade sore no Hatten wo inori masite Syukusi to ita-imasu.

Tuide nagara, waga Teikoku no Hanto oyobi Inintōdi no Minzoku wo kaerimireba Kita wa Aino kara, Minami wa Nanyō no Marei, Kwatōsyū no Sinago, Tyōsengo to sorewi Taiwan made kazoereba 5-6 no Kokugo ga arimasu Kore wo tōitusite hitotu no Nippongo wo seirisite Kokusai no Mouzi naru Rōmazi de kaku yōni sinakereba narimasen. Sore niwa Kakugo no Seisitu ni kanatta Nipponsiki wo motte susumubeki de arimasu, Dōzo kono hō nimo Otikara wo!

(*Tanakadate—A.*)

頻發の疑獄事件を引例し
俵商相の責任を糺弾
軍縮問題、統帥權干犯を初め
政友側の追撃愈よ急！

三十日の衆院本會議

【東京電話】三十日の衆議院本會議は與黨側が折れて出たので質問戰を繼續、終つて日程に入ること、なる、滿員の傍聽席の中に白衣の朝鮮婦人十九、六名がズラリと並んでゐるのが人目を惹く、午後一時十九分開會議長は開會を宣す

藤澤議長　二十八日の議場での問題は各派交渉會で種々打合せの結果議長は本日の議事を進めたいとの申出であるが委員會分科會を開くに異議はありませんか

と述ぶるや第一控室側より清瀨一郎氏『諸君は安心してゐない』と連呼し『異議あり、異議あり』と連呼し議長は之を制して止まず、議長清瀨一郎氏に發言を許す

清瀨一郎氏（革新）本日は水曜日であつて本會議日でない、議長は如何なる權限に依つて本日本會議を開かれるのであるか、なほ委員會を本會議日に併せ行ふにつき異議を申立てたに對し、議長は無視せられたが之れは如何なる權限に依るものか

藤澤議長　本日會議を開いたのは先例に依つてゐる、異議の申立は議長には關係がない、異議申立を表決に問ふ必要なる廿名の贊成がありません

と述ぶれば清瀨氏再登壇

清瀨氏　この度の件を以つて先例とするのか

と更に追窮すれば民政黨側總立ちで清瀨氏議席よりも更に頑張つたが遂に質問戰に入り山口義一氏（政）登壇

質問打切り動議で議場大混亂の刹那
（廿八日の衆議院本會議で午後六時半山口義一氏の質問の打切り動議が提出された際の議場）

樞府官制
改正の意ありや

山口義一氏　政府は在野時代樞府彈劾案を提出した提出者は安達、松田、田中各相及び濱口首相の名もある、中野正剛君は提出者とし贊成者に濱口首相の名もある、樞府の如き特權階級が政府に容喙するは越權なりとし、立憲政治を危くすと兎角言はれた、現內閣は樞密院官制を改革する意思ありや、第一に政府の財政策は其堂々たる理由を示つて發表せられたが之を撤回するに際して何等の理由を示さず、俄然金の如き大權事項に關するものを、變更せる後中止するは大權干犯である

と述べ再び政府委員を呼ぶ、山口氏更に發言を許す

山口氏　現內閣は發足以來となつてゐるが、越後鐵道事件の小橋一太氏は收賄嫌疑、鐵道省次官の佐竹三吾氏も問題となり、政府首腦の陣容に依りて有權者を續し政府は越後鐵道の擴大化を恐れ、極力事件を隱蔽せんとし職の目的を達しなかつた

疑獄事件は
答辯の要なし

濱口首相（第二）の極府改革については今日政府として何等言ふことが出來ぬ（笑聲）、疑獄事件につき山口氏は輿論に迎合云々と言はれたが私共は輿論に重きを置く、司法權の事項の如きは政府は關して敢て色々な疑獄事件に

と首相切らせ答へ、當時の若槻首相をこき下し、次いで俵を

商相に向け俵商相は久須美から二萬圓を受けた事實を自ら新聞記者に明言してゐるが起訴されざるのみか唯の一回も召喚されない、渡邊法相の責任ある答辯を願ふ

と述ぶるや『俵辯護しろ！』『俵そこで俵山、前田の事を言へ！』と與黨、野黨に猛烈な野次の應酬が交され、議場騷然、山口氏しばし立往生をなす、次いで

山口氏　大藏省高級官吏の責任に關して降旗元太郎氏に取消事實ある

にも拘らず、これまた政府の責任で延べのため最初の供述を翻した、次では濱口、江木兩相と俳務道の兼摯との關係で、この事件は裁判所と認めてゐる、かうした事實を見ると現內閣の綱紀肅正も怪しいものだ、次ぎに安達內相の選舉干涉問題、と具體的事實をならべ出すと、民政側いきり立つて『鈴木はどうした』と野次を立てる、山口氏更に大臣經驗者の干涉、愛知縣一區の干涉を議長の干涉、愛知縣一區の干涉を繰り返し、內相の答辯を求めて降壇この時片山哲氏（社民）議事進行につき發言を求めたが議長は濱口首相を指しまれく

つき新聞記事につき質問されたが斯樣な御質問に答辯の價値を認めません

代つて渡邊法相登壇して

渡邊法相　司法權限迫と言ふ事實はない、又鐵道疑獄に就いては今日まだ何も言ふを得ない

次に安達內相登壇、

安達內相　新聞記事に依り選舉干涉を云々されたが夫は調和である山口君の言はれた樣な事實は全くない

と一蹴して降壇、政友側俵商相の答辯を求めて騷いだが、議長は山口氏を指し、山口氏再登壇、再質問を試みたが政府側答へず、議事進行に關し片山哲氏（社民）登壇

片山哲氏　議事進行につき通告制に依れば山口義一君の次ぎは自分であるのに議長は勝手に變更して植原悅二郎君とした理由如何、又大山君の再質問に大臣の答辯なきは如何

藤澤議長　植原悅二郎君は政友會議員として當然の發言をやれるのである、山口君の分は民政黨が讓られたのである、國務大臣の答辯はないのであるから議長として之以上仕方がない

と述べ次いで西尾末廣君（社民）

西尾末廣氏　同じく議事進行につき發言を求める、議場における惡彌次放言に混亂を企て議事進行を妨げる者に對しては議長は職權を以て之を制する意思ありや、又かゝる狀態で議事進行を完全に圖り得る自信ありや

議長　今後は議事の圓滑な進行の爲めお互に愼重に努力したい

と答へ次で多木久米次郎氏登壇、この時西尾氏聲かれたと思ひ間違つて登壇したので『西尾を懲罰』の聲おこり議場失笑

多木久米次郎氏　先達の私の質問に松田拓相は適當の時期に答へるといはれたがこの機會に答へられたい

と言ひ出したが、松田拓相より加減にあしらひ、次いで植原悅二郎氏（政）最後の質問陣を張つて登壇すれば議場には退場者續く多くだれ氣味となる

植原悅二郎氏　ロンドン會議は、不戰條約の精神の表現のためのものだが、アメリカは果してその精神によつて會議に臨んだか、外相はこのアメリカの軍縮政策を何と見たか、第二に英米は會議に先立ち妥協案を作り、又將來兩國間に戰爭ある可からずとの聲明を結んだその兩國の敵は何であつたか問題が太平洋に集注されて來たことを示して居るが兩國の策謀及び太平洋策を外相は如何に見るか、堂々の陣を張るも誤謬だれきつて効果の揚らぬことおびたゞしい

更に論鋒を轉じ今回の對米安協の交換條件として後に移民法問題の讓ありしや

と質して降壇

植原氏　再び登壇

と、述べ、また日露漁業權問題も交渉中にかゝらず

首相（登壇）滿洲重大事件に就ては內閣更迭の際前內閣から引繼ぎはなかつた、かゝる事件は發表するに就て其の時期がある、今はその時期でない

幣原外相（登壇）ロンドン會議問題に就ては英米のみならず日本も希望してゐた、英米仏間の精神主義は既に年前協議時分から兩國間の戰爭でありなかつたのでアメリカの對太平洋對心といふのは杞憂に過ぎぬ、又英佛伊獨各國間の件も絕對ない、倫敦條約は各國の互讓に依つて成つたもので幾分の不滿あらうとも條約成立に依つて生ずる新な平和精神こそ肝要である

政友側から『アメリカの代辯』『賣國奴』の聲おこる

外相　アグレマン問題は今日尙機密に屬する故今日之を明かにするも國家のため何の利益もない、それに治法問題などは結んでない、日支關稅問題について植原君と意見を異にするが未だ御批准を經てみないから他日明白に御說明しよう、東支鐵道問題については商議中にて說明してある滿洲某重大事件等は今日これに觸れてよいか悪いか植原君の御高解を望む、その他印度關稅問題については目下日英交渉中なるため言明の限りに非らず

首相　日支關稅問題は結局ソ-ツと大騷ぎ、植原氏更に東支鐵道問題における國際關係の聲、日露漁業問題に就て大臣の答辯を要求して降壇、答辯のため

首相（登壇）もう少し滿洲重大事件發表の時期に達するや否や……と述べて

『總理大臣の出席を求めます』と叫べば植原氏

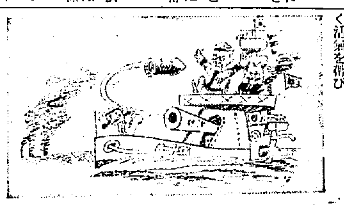
『總理はどうした』と連呼し

田中內閣のとき滿洲事件の發表をせぬのが國威を失墜するなら、現內閣が發表せぬのも同樣だ、首相若し然りとすれば植原氏再び長廣舌を以つて

と突き込めば、政友派はソーツと大騷ぎ

『總理はどうした』と連呼し、首相をらず『總理はどうした』この時首

何か一時頃の通牒に、降壇『總理はどうした』と絕叫しては延ばし演說をなす、この時首



◇…軍部の反感てう
巨彈に愕く提督
（朝鮮通信州日發行京城）

否や、つぎに妥協にはキャッスル大使、スチムソン氏の聲明したやうに與岸における日本の優越權を認める如き條件ありしや、更に二億五、六千萬圓英貨債借替を周滿にさしてやるからといふやうなアメリカ側の威嚇があつたのではないか

轉じて小幡大使のアグレマン問題を突き込み

小幡大使のアグレマン承認と治法撤廢とを交換條約として交渉を支那側から受けたかどうか、とやれば今までだれてゐた議場漸く活氣を帶び

植原氏　アグレマン問題解決せぬうちに重光氏を代理公使とし、關稅協定の如き重大條約を行はしめた理由如何、又現在條約行はれる範圍少なく國民政府に對し、一年の猶豫を以て從來の關稅協定を撤廢し我が中小商工者の命運に反する互惠條約を讓步締結したのは如何なる國家的立場からか

と幣原外交を軟弱外交なりと罵り、政友側氣勢いよ〳〵上る、植原氏更に日支關稅條約に付て雜貨大事件の純總發表を求めて長々と喘延ばし演說をなす

首相　滿洲重大事件に就いて慨然たるものがあるが前內閣時代に片の着いた事件であるから今更その問題にする必要を認めない

ともすんで降壇

首相は國家的見地から發表すべきや否やは時の政府で決めて行くやうにいはれるが、民政黨は在野時代滿洲某重大事件の發表を田中內閣に迫つて倒閣運動に利用したではないか

と呼びロンドン會議に關し幣原外相の答辯は日本が若しアメリカの主張に同意しなかつたならロンドン會議は決裂の外無かつたと言はれるが、かうに拜承する、また會議決裂でも建艦競爭が起るだらうか、今日まで第二の例は聽いてない、補助艦問題は當面の問題で、建艦競爭は何れなかつたか今日より補助艦問題は建艦競爭は起らぬであらう、なほ本問題は臨時議會に保留する

外相（登壇）條約不成立に依り建艦競爭が來るだらうと言つたのを威嚇だとか言はれたが、理屈と意見とは違ふ

植原氏　滿洲問題は內閣的に處理されてゐるが民政黨の爲めに對外的となり、國際疑惑の的となつた、この疑惑の的となつた責任を負つて公表しろといふのだ

植原氏　滿洲問題は再度植原氏登壇、と聲明したが議場騷然として最早この頃民政側騷ぎたてしばらく

長の發言を受ける

植原氏　建艦競爭が始まると言ふ理由は如何、自から國際を齎いて佈れてゐるのは政府局である

と反問、更に小幡公使のアグレマン問題を難詰し九ヶ月後の今日なほ解決せぬは我が國の支那から侮を受けられてゐる證據ではないか、又時的な日支通商條約を結ぶ必要はなかつたか

議長
植原氏に對し首相及外相の答辯はない

とて岡本氏提出の動議を議場に諮り大多數可決、明年度豫算總會を開催、發言を許され

堀部久太郎氏（政）

二十八日の議場の醜態は國家の選良たるものゝなし得るところであるか

とて與黨の面持で述ぶれど『生意氣いふな』『附名』の罵聲おこる

議長　堀部氏の附件は承つて置きます

そこで五時四十分日程に入り

第一、市町村義務教育費國庫負擔法中改正法律案（政府提出）

田中文相提案理由を說明し質問の為め

八木幸吉氏（民政）

現內閣は金解禁緊縮主義を執るといつたが增額を一千萬圓とした根據如何、また金解禁緊縮主義は國民負擔輕減のためか、義務教育費增額の必要ならば何故社會政策に手を着けずか、次に社會政策に手を着けず

首相　一千萬圓としたのは財政上の理由による金解禁の一時の財政上の理由による全額負擔の爲め、次ぎに減稅に就てはその儘である、財政の將來の施設に就ても同上の如く

岡本氏の動議により確定の如く廿七名の委員附託となる、次ぎは日程第二

輸出補償法案（政府提出）

の第一讀會に移り、俵商相提案の說明をなし質問者として

太田信治郎氏（革新）

大多數の中小商人救濟を看做しつゝ此の答辯あり十八名の委員附託、日程第六、製鐵所特別會計法中改正法律案（政府案）

同第八、關稅定率法中改正法律案

同第十、北海道土工組合法中改正法律案（政府案）

以上何れも第一讀會に入り、藏相の說明あり九名の委員附託

同第十二、砂防法改正法律案（同上）

同第十三、同、爆發物取締罰則中改正法律案（政府案）

九名の委員附託、斯くて日程全部終了六時半散會

衆院豫算總會
海軍條約一點張りで
鉾を揃へて肉薄す

【東京電話】三十日の衆議院豫算總會は休憩を一時間とはしなくても開會して直ちに休憩に入つたが、二度目の休憩のとき政友の東武君が

東武氏　丁度時刻ですから食事するため休憩にしていたゞきたい、これは丁度時間でありますから休憩したこれは會議の都合上問題であるから暫く休憩にしてお互に本會議へ食事を濟みしたい、これは首相の……と言ふならば十二時までゞも構はない

と提議するや委員長

荒川委員長　御尤もでありますから休憩します

これから直ちに食事になります、休憩前に引續き豫算總會は午後七時十五分再開、政府側より濱口首相以下安達、江木、町田、松田、渡邊各相出席、百名程の議員傍聽者が見ゆる、前田米藏氏先づ兵略

を承つて

前田米藏氏（政友）自分の質問は國防問題に關するから陸相の出席を求めたい、陸相の出席なければ自分の發言は陸相の出席になれるまで繼續するからお含み願ひたい

鈴木書記官長　陸軍大臣は出席し得ると思ふ

米田氏　質問前に就き濱口首相に質問したい、お斷りして置きたいことは自分は軍部に反對でもなければ軍令部に優先權を與へるとするものでもない、第一に憲法第十一條、第十二條の兵の統帥事項は國務大臣の補弼の範圍に屬するや否や

濱口首相　只今の如き憲法的な問題に就てはお答へ出來ない

前田氏　憲法上の問題につき歷代內閣の答辯があるに拘らず、今日の如き國防上の重大問題に對しなぜお答へ出來ぬのであるか、首相は政府時代に於て答辯することを避けるか

首相　色々の理由はあらうがお答へは出來ません

と兩者答辯を拒否するや『卑怯だ』『官僚政治』などの野次が飛ぶ

前田氏　どうしてもお答へなさいは議會政治を否定するもつだ

◇…宣戰から大砲を引とつたら何が殘る
（國民新聞所載）

前田氏　歷代內閣が答へたことを答へ得ぬ以上は濱口首相は議會を否認するものといふ外はない

首相　濱口首相の態度は議會を否認するものである、濱口首相は海軍大臣事務管理として海軍大臣の責任ある總ての任務に關與したか

首相　然り

前田氏　今回の比率決定は海相事務管理として憲法第何條に依つたか

首相　その問題では何も答へられぬ

前田氏　陸海軍政府委員にお訊ねしたい、軍の編成は憲法上如何なる根據を有するや

杉山軍務局長　私も政府委員としてこの憲法論については何も申さぬ

堀海軍政府委員　前同樣である

前田氏　軍令部が國防安全を期し難しとするに何を根據に比率を決めたか

首相　軍令部が如何なる意見かは知らぬ

前田氏　首相如何に知らぬと言ふか、國民は知悉す、國防の安全不安全は軍令部でこそ解るのだ、軍令部が安全なりずと言ふに安全と認めた根據如何

首相　予は軍令部が安全ならずと言ひ居ることを責任を以つてこの席に言ひ得ぬ

前田氏　軍令部が非公式ながら不安全ならずと言ふ以上之を聞く可きだ

首相　軍令部はそんなことを言つてゐない、國民は安心せずと

（では別問題につき……）

決議案

【東京電話】尾崎行雄氏は小橋前文相問題に關し、去る二十七日の衆議院本會議において彈劾的質問をなすところあつたが、これに關する濱口總理の答辯がたゞ遺憾の意を表するのみで、總理大臣としての責任を輕んずるとの見地から、三十日午後正規の贊成者を得て左の問責決議案を提出した

尾崎行雄氏から
首相問責の決議
正規の贊成を得て
卅日衆院に提案

總理大臣濱口雄幸君は初めて內閣組織の大命を拜するや、文部大臣の適任者として小橋一太君を奏薦したり、のち幾何もなく小橋君は瀆職罪の嫌疑により、て辭職し、次いで起訴せられたり、凡そ國務大臣を奏薦するは輔弼の職責中最も重大なるものとす、故に濱口總理は憲法第五十五條により奏薦その人を誤りたる責に任ぜざるべからず

右決議す

（では別問題につきお訊ねする、軍令部側につきどうお答へするか）

首相　全體より詳細あつたので比率を定めたか

首相　軍部の意見を參酌して決めた比率の內容は言へない

前田氏　此の問題は軍部の意見を聞かれたならぬ

首相　それは軍部の意見を聞く必要がある

前田氏　必要とするその根據は如何

首相　適當で且つ必要と信じたからである、それ以上の答辯は必要ない

前田氏　必要なりとして若し軍部が不同意の時は如何

首相　結果については政府が責任を負ふ、道行きについてはいふ必要なし

前田氏　今回の比率決定には憲法十二條に依つたか、又第十一條中に關係があるか

首相　憲法上の責任は政府にある

前田氏　第十一條に就き軍令部の『統帥權とか帷幄とか』るも首相は答へない

前田氏　帝國全權が國防の限界を越え高言した比率は米國案で破れたが、然もなは安全と言ふか

首相　全權の言につき余には責任はない、清水艦に不安あらば他の適當の方法を執る

前田氏　全權の公表に責任なしといふは立憲制度の破壞である、清水艦問題では國防は安全だとの日の下から他日適宜の法を執ると安全ならざることを自認してゐるではないか、宜く國防は絕對的安全を要する

首相　國防は決して不安全ではない

前田氏　首相が憲法問題につき議院で答へぬは怪しからぬ、數で押し切られるのが……切れない責任だ

首相　答へず

前田氏　總理大臣中々に無責任なるは未だ見たことがない

とて陸相への質問を保留し質問を打切る

內田信也氏　首相に海軍大臣事務管理の範圍を質したのち東郷元帥、軍事參議官の會議に列したことありや

首相　なし

內田氏　四十議會で江木鐵相は鐵道院の範圍を憲法第十二條は統帥權の範圍に屬せすと述べたが今日この意見を變更したか

江木鐵相　貴族院議員時代の言に責任は持てぬ

政友側に笑聲おこる、引續き內田氏は首相に統帥權問題に關し質問あり

內田氏　倫敦海軍軍縮條約に附する調印まで國防は危險ではないか、清水艦に第六千トン減少の必要なくてどうして調印したか

首相　必要あらばいつでも謀ずべき方法あり

內田氏　全權が頑張れば傍聽席から『それでもやるから助けてくれ』と野次が飛ぶ、內田氏外相に對する質問を保留し一應質問を打切る

鳩山一郎氏（政友）去る四月廿一日大會政友總裁の演說に對しロンドン條約に對する責任は政府が持つ、國防の安固に就いても責任をとる〳〵と首相の答だが何等具體的理由を述べてゐない、議會政治を無視するものである

首相　質問と思へぬから答辯せぬ

鳩山氏の質疑を了り九時四十分散會した、なほ一日は午前十時より開會

舊韓國將校に
扶助金下賜採擇

【東京電話】三十日の衆議院請願委員第二分科會は左の請願を採擇した

一、舊韓國將校に同韓國官吏及進士官に扶助金下賜の件（紹介者內八十三名）

一、兩者に參政權實施の他請願等に關する件（紹介者安永面鎭、松本忠雄）

朝鮮私鐵補助
增額提案

【東京電話】政府は三十日衆議院に左記法律改正案を提出した

一、朝鮮私設鐵道補助法中改正法律案第一條中『四百五十萬圓』を『五百萬圓』に改む

附則　本法は施行の日よりこれを實施す

理由書　朝鮮における私鐵事業の助長金額の限度を增額するため右改正案の必要を認めて提出す

航空郵便規則改正

朝鮮總督府令第四十號を以て本月一日より航空郵便規則第九條第三項中『內地』の下に『及朝鮮』を『內』を加へられることになつた

辭令（東京電話）

拓務省拓務局長　郡山智
拓務省所管事務政府委員被仰付

3—1 明大勝つ
對早大一回戰

【東京電話】早大、明大第一回野球戰は三十日午後一時一分より神宮球場に於て試合を開始、試合は明大先攻で蔵田（明）三宅（早）兩氏審判の下に明大一回に一點、七回にも二點を入れ結局三對一で明大が勝つ

バッテリー▲明大、中津川、田部、井川▲早大、山田、伊達、小川

三時二十分閉戰した

▲安打　明大八、早大三
▲失策明大零、早大一

……會……

◇京城印刷組合　臨時總會は去る廿八日午後六時から清香園で開催、組合規約改正その他に就き協議した

◇京城商工聯合大會に就ては中央常會主催で來る四日午前九時奬忠壇公園にて開催

……人……

◇小林商官氏（林野調査委員會事務官）卅日平北管內へ出張

◇渡邊勘善氏（鎮南浦支店）東京支店より歸城

◇松村松盛氏（總督府殖產局長）廿六日釜慶南全北、兩道へ出張中の所卅日午後七時歸任

太平漫語

政府部內に特別議會の會期延長說が、持ち上つてゐるといふ。一部では絕對多數黨の手前會期延長は面目ないといつてゐるが▲議案の審議が所定の會期內に終了しなければ會期の延長も致方なく、面目論に拘泥する必要はあるまい▲要は會期延長の目的と理由が議會の職能を遺憾なく發揮するにあればよいわけだ▲だが今の樣子ではあまり賛成には會期延長の理由が成立しそうにもない▲所定の會期中には與黨は野黨の言論を封じ野黨は議事の進行を妨害し、喧噪、怒號、亂鬪に浪費し徒ぎを通しておいて、會期盡きて審議未了の、會議延長の、といへた義理でもあるまい▲絕對多數黨の不面目といへば、會期を延長することよりも、延長しなければならぬほど會期中に眞面目を缺くことそれ自身である▲野黨の方も同樣だ、徒らに尻をまくつて騷ぎ立て、審議を遲らせると野黨の職分と心得られては困つたものだ▲しかしどちらかといへば、少數の野黨を合理的におさへ切れぬばかりか、絕對多數を利用して野黨の反撥に油をかけるやうな態度をとる與黨に罪がある▲政府の窮窘を自由自在に動かし得る地位にある與黨が、野黨と同じく喧噪の騷擾につゝを拔かしてゐるのでは知慧が無さ過ぎ、職責怠慢の罪はむしろ多數黨以上である▲議會政治は絕對多數黨の存在で、ある程度までその運用が滑かになるものだ。又それを議されるところに意義がある▲議會の運用の圓滑なる進行、みな絕對多數黨の自制と統制で達成すべきだ▲これを忘れて會期延長の面目もあつたものではない。まづ何を措いても捗らぬ議事を捗らすべく最善を盡して、然る後必要あれば遠慮なく延長することである

本日十六頁
朝夕刊合せて

◇經濟◇

鮮銀支配人會議　鮮銀は五月五、六、七の三日間に亘り開催されるが總裁の訓示のほか內部的事務上の打合せを主としたもの各支店の提案は總て嚴に秘密に於て取纏め各支店長の手許に配布した

開原取引受渡（開原電報）開原取引所四月先限の豆粕受渡高は金票二萬四千圓で前限に比し三十一萬七千圓を減少し標準値八千八百三十九圓前限に比し二十九圓六十錢高大洋票受渡高二萬七千圓前限に比し二千圓減、標準値百四十六圓八十九錢前限に比し七十三錢高で受渡し手合せ左の如し（單位千圓）

金票買方　大豐二〇▲買方公積棧一、二七外三軒二

鎭平銀受渡　昭和五年四月大洋票買方大豐源を一三德興棧二、東永茂四、外四軒一〇▲賣方德和棧一、三、德興祥四、外四（車位）

買方　原田〇、四、〇〇〇大森六、〇〇〇小林二、四、〇〇〇天利公司二、〇〇〇大豐二、〇〇〇

賣方　大島三、〇〇〇福茂公司〇、〇〇〇恒順隆九二、〇〇〇大成一、〇〇〇德盛公司八、〇〇〇協豐號二、〇〇〇計三六、〇〇〇

二十八日限の受渡左の如し（單位千兩）、なほ受渡標準價銀一兩につき金九十八錢で右代金は二十三萬一千二百八十圓である

◇株式◇

東株解合成立
長短三萬八千株

東株市場の新東は長期の中物八十九圓九十錢先物八十九圓八十錢短期九十圓五十錢で合計三萬八千株の解合成立し目先きの處分物はほゞ整理され模樣であるが未だ大抜は困難とみられてゐる

◇期米◇

大阪市中在米（三十日現在）在高は百七十九萬一千三百〇三俵と前日の在米高に比して四千七十九俵の增加である

仁川期米本玉表

當限	納會
中限賣方	丸ウ一、〇〇〇カネ太三、八〇〇丸大二〇〇丸マ一〇
同　買方	丸イ三、〇〇〇丸福四〇〇丸大二、一〇〇カネメ六〇〇
先限賣方	丸イ三、八〇〇丸福五〇〇角太九〇〇丸大三、四〇〇
同　買方	丸ウ二、一〇〇丸ス九〇〇丸マ二、八〇〇カネメ二〇〇

仁川穀物出入（卅日）

	移出	入
籾	（叺）	
同		
玄米		
白米		
大豆		

群山週米報（三十日）

鮮便	玄米	籾
汽車便	玄米	籾
牛車便	玄米	籾
合計	玄米	籾

大連特産相場

大豆	七〇二	七〇二
大ハラ		
豆粕 當限	七〇三	七〇四
同 先限	三三八〇	三三八五
豆油 現物	三三八〇	三三九〇
同 當限	二〇〇	二〇〇
鈔 先限		
同 現物	六九八〇	六九九〇
同 當限	六九八五	六九九五

昭和新版
フィルム寫眞術

1930年の寫眞書はこれだ！
十八萬九千部を賣りつくした寫眞界空前の名著！新たに現代寫眞術の最新知識を網羅し根本的大改造を完成して出づ
悉く實際的だ！
悉く最新知識だ！
現代寫眞術の精粋！
初學者は讀め！
前著を讀んだ寫眞家も最近の進歩を知れ

寫眞版十六葉・本文挿圖圖解六十七圖・四六判布裝美本

高桑勝雄著　定價貳圓　送料十二錢

東京神田今川小路　振替東京二四八八番　電話九段三一七五・三一七六　アルス

朝鮮に對する感想（一）

朝鮮統治二十餘年回顧

男爵 阪谷芳郎

朝鮮統治最近二十餘年の改革は朝鮮半島二千年の歷史において大改革中の大改革にして、この二十年間の半島政治及經濟上の變化は幾りの二千九百八十年中の變化よりも大なりと云ふを得べし。從つて過ぎ去りたる後より考へ見るときは、成功と同時に過失も多々ありしことも否むべからず。然しながら全體の上においては大々的成功にして、朝鮮人民の安全幸福を增大したることは論を俟たず。唯其改善を爲した當事者は勿論內地人にして、朝鮮人にあらざることは甚だ時勢の止むを得ざる所なれども、朝鮮人の今日における不平失望の趣因は實に此に在りとす。是實に民族を異にする場合の殆ど避くべからざる困難問題なり。明治四十年八月二十二日韓國皇帝詔勅に曰く『由來政務ノ擾ヲ致シ疲弊極所ニ至ル挽回ノ望ナシ』云々。頭の如き明白なる事實の下に日韓合邦となりたるが、爾來半島の狀況は實に面目を一新したるれたるにて朝鮮人自身には責任を感ぜざればなり。今後の政治はなるべく朝鮮人に責任を感ぜしむるの方法を取らざるべからず、朝鮮人共に自分の爲したるとは自分が責任を感じ、從つて不平を他人に歸し向くること能はず、朝鮮統治二十余年、朝鮮人の新教育を受けたる人物も少なからず、なるべく其等の新人物を採用して事に當らしめ以て合邦の目的を完成せざるべからず。貴社創立二十五年を祝すると同時に、輿論指導の任に當りたる貴社多大の努力を感謝し、併て朝鮮半島統治の將來に對する余の所感を述ぶ。（寫眞は阪谷芳郎男と自筆の感想）

貴族院議員 **內田重成**

拜復貴紙廿五周年記念號御發刊奉賀候。朝鮮に對する小生の感想一項左に申述致候

一、一週年中の日を顧念し施政大方針を確立すること

二、朝鮮、道、州その他行政區劃等の在來名稱の變更を始め總て耳目を新にすること

三、官憲の更改、內鮮人の言語衣食住その他一般風俗の同化、利害共通苟くも內鮮融合に效果ありとする事項は萬難を排して斷乎之を實行すること

四、總督、長官等の首部に政黨色ある者の任用は絶對不可なり。

北海道長官 **池田秀雄**

朝鮮を離去してから最早滿二年になりますが、內鮮同族、兼種一家の狀態が一日も早く具現せんことを國家のため朝鮮のため眞心の願ひとして一日も忘れたことはありません。世人、或は印度の統治が朝鮮の民心に指導して居るといふ者があるが是は野人の言であらう。英國の印度統治の歷史と、英國と印度との人種、宗教、文學、思想の異同を見よ、內地と朝鮮との關係とは全く別の世界のものである。殊に統治する朝鮮の同胞よ、この點を諒得せられよ。

衆議院議員 **大口喜六**

朝鮮は形の上において東洋の古い歷史をそのまゝに保存して居るところだといふ感じがします。この點は何ともいはれぬなつかしみを感じます。それと同時に科學の進步は大分に後れて居ます。今は產業時代と申してよからうと思ひます、兩當に產業が發展して、それによる富源がまさ／＼增ふことになれば、これくらゐな幸福はあるまいと考へられます。

東京 **賀田直治**

朝鮮統治の目的は要約すれば文化と產業の兩全にあるといへる。これを今日此頃の時物を以て題んか恰かも『花も實もある』が統治の理想であらうと思ふ。こゝに又『花より團子』といふ諺がある。これは經濟力の增進、人民生活の安定が、美術、學問等の文化より先きだといふ意味にも當る。成る程一應適切な眞理である。しかし吾等は花實兩全を協調圓融してそのはたらきを發揮するのである。總局人生のことは天地の心に學ぶべきであると思ふ。

教育家 **宮田修**

何といつても朝鮮現在の文化は貧弱なものとしかみられません。然し幾千何百年間に冷し切つた前政の結果によることでせう。然し須く朝鮮の風物を見、遺蹟を探れるとそこには有體な古代の文明の香が殘されて居ます。若しこれに十分な後援を與へ、開拓につくせば、遠からざる將來において再びその價値を齎して來る時があると信じます。この意味において私は東洋文化の向上のため益々內鮮融和してこの域に達する日の一日も早からんとを望んで止まぬものであります。

法學博士 **尾佐竹猛**

總督府の施政努力は何人も認むるところなるも、日本國民として日本人として朝鮮人に對し努めざるの遺憾あり、しかも大なる遺憾なり。

殖產銀行 **野田新吾**

私は隆熙四年九月に朝鮮に來て、同年の十月に總督府が設けられたのでした、當時の事を思ふと全く隔世の感が深いのであります。過去二十年間の施政方針、大體において至極結構です。唯この上望をいへば私見として

一、朝鮮民衆の生活の安定を今少し徹底的に官民共に考へること

二、精神的に朝鮮民衆は其怨もあるが概して依賴心の強い嫌いがある。自尊心、已惚、猜疑心といつた心持が強いやうに思ふ。よつてこの心持を去り何處までも徹底的な態度で眞實な自身と勢精とを以て力強き歩みを進めたきこと。從つて彼らをオダてることは絶對に避くべきことと思ふ。

三、朝鮮の地主は今日任せにせずもつと自己の土地を知り小作人と親しまねばならぬ。又富豪はその財產を黴菌な人士に委せず有能なる人士を迎へ會社組織にして合理的に經營すべきである。かくて青年の就職難を緩和し朝鮮の有する財を有效に働かせ、やがては第二の三井、三菱を出現せしむべきである。

自治問題

大邱日報社主幹 **河谷靜夫**

合併二十一年、朝鮮の進步發達は恐らく一部事情の言論を許す人々と雖も承認する處であらう。しかし仔細に之れを檢討すればその進步と發達とは主として官の施設である、國家のこれに拂ひたる有形無形の犧牲の大なるに比し今日の成果を無條件に禮讚し得るであらうか。政府はピラミッドの尖端を造るものではない、其礎石の一つ／＼にまで意義ある生命と光とを與へる事であらねばならぬ。特に吾々半島に於て任に言論に從ふものので、一府の意氣と熱とを以てこの目標に進みたいと思ふ。

朝鮮公論社 **石森久彌**

朝鮮に對する感想なり意見なりは私の主宰する朝鮮公論に發表して居ります。特に四月號は『朝鮮の政治產業の合理化』を增刊して大いに各方面の名論を江湖に紹介して居りますから大いに御吹聽して頂きます。『善行をおいて見直す庭の苔』これは小生の時事吟、齋藤子爵がドッシリ善行のやうに坐つてゐる中は、朝鮮も大丈夫であると信じます。又言論政策の一端として毎年の新聞を選んで筆に口に叫んだことが實現したのは副處の至り大いに喜つて貰ひたいものです。こゝに貴紙を借用自己宣傳如件

早稻田大學敎授 法學博士 **浮田和民**

朝鮮に對する老生の感想は過去、朝鮮を內地と同樣になし、朝鮮人に內地人同樣の權利及義務を與ふることを必要と信じ申し候。言すれば朝鮮を北海道と同樣に統治するやうに致されば將來朝鮮は治まり申し間敷と感じ候。

詩人 **野口雨情**

最近朝鮮の町村が自治制になるとか、統治行政に朝鮮人の參政官制が設けられるとか聞きましたが、先年小生渡鮮の時とは時代も變つて來て、內鮮融和も益々結構になつて來たことと喜びに堪へません。

京城日々新聞社 主幹 **谷河梅人**

齋藤總督が明年より朝鮮に地方自治制の擴張をやらるとは時勢の尖端を行く人の新施設と思ひます。その實施の結果は守舊派の憂ふるやうなことが案外なく朝鮮統治上の潤滑的功績が舉りませうし、又是非舉るやうにしたいものです。それにつけても統治上にも重且大なる貴紙の使命、弱が上にも重大を加へませう、貴紙の過去に光輝あるが如く更に誠に輝かしい將來あるべきを眞心より期待します

評論家 **石川三四郎**

朝鮮住民をして朝鮮を自治せしめること一日早ければ、朝鮮人を幸にすること一日早く、同時に吾々日本人全體の幸福になります。私は朝鮮に完全なる自治の一日も早からんことを切望するものであります

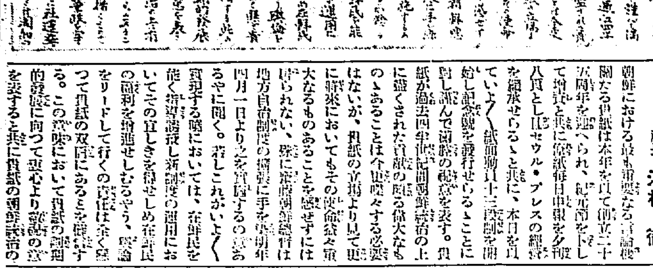
京城帝國大學敎授 **泉哲**

最近における朝鮮統治上の一大進步は地方自治制の擴張である。徐々に朝鮮議會設置に進むことを希望する。同時に經濟的方面においても朝鮮人の向上を圖らねばならぬ。各面に生產、販賣、消費の組合を設け鮮民を教へ導くことが必要である。郡村の生活を余裕あらしめ、且樂しくせしむることが大事である

政治經濟通信社長 **里見謹吾**

京城日報社の創立滿廿五周年を祝福すると同時に、朝鮮が日に月に開明の域に進するを慶賀せざるを得ない。殊にこのたび名實共に自治制が布かれ、同胞の意思が直接統治の上に顯現されるやうになつたことは、何ともいひやうのない喜びであらねばならぬ。私は朝鮮の產業については深い憂ひを有してゐるものであるが、指導產業から自治產業に移るこの機會において官民眞に心を一にしたならば、恐らく數年を出でずして今日に數倍する成績をあげ得ると信じて疑はない。たゞそれ官民一致が急務である。私は朝鮮の敎育についても少からぬ憂ひを有する一人である。徒らに高等敎育の普及を圖らんとする當局の反省を促がしたい。高等敎育は勿論必要には相違ないがそれよりは實業敎育の徹底的普及が先決問題であらう。何れ將來實完成の急に迫られてゐるはずまいかと思ふ。これらは偏に貴社の努力に俟つ外はないのである。御隆盛を祈つてやまない

祝詞



創刊第二十五周年を祝す

京城日々新聞社 社長 **河村徹**

朝鮮における最も重要なる言論機關たる貴紙は本年を以て創立二十五周年を迎へられ、記念號を刊行して增頁と共に貴紙每日申報を夕刊八頁とし且セウル・プレスの經營を繼承せらるゝと共に、本日を以ていよ／＼紙面擴張十二段制を斷行せらるゝことに對し謹んで滿腔の祝意を表す。貴紙が過去四半世紀間朝鮮統治の上に盡くされた貢獻の頗る偉大なものゝあることは今更喋々する必要はないが、貴紙の前途より見て更に將來においてもその使命益々重大なるものあることを感ぜずには居られない。殊に齋藤朝鮮總督は地方自治制度の擴張に手を染め明年四月一日より之を實施するの運あるやに聞く。若しこれがいよ／＼實現する曉においては、在鮮民を能く指導誘掖し新制度の運用においてその宜しきを得せしめ在鮮民の福利を增進せしむるやう、輿論をリードして行くの責任は全く擧つて貴紙の雙肩にあると確信する。この意味において貴紙の躍進的發展に向つて衷心より謝意を表すると共に貴紙の朝鮮統治の上に有せらるゝ責めの極めて重きものあることを感じ多大の期待を掛くものである。貴社は松岡社長が社政を宰して以來愈々隆盛に社運益々發展し殊に半島に於ける言論界の雄たるは周知の事である。松岡君は統治の經驗を有し植民政策に關して造詣深く、往年ラインシュの植民地統治論を我國に紹介し學界に寄與するところ勘少ではなかつた。松岡君の如き卓拔なる識見と豐富なる經驗を有する社長を得られたることは京城日報の爲に深く喜ぶところにて、こゝに重ねて祝意を表す。（寫眞は河村社長の祝詞とその近影）

報知新聞社長 侯爵 **大隈信常**

近時朝鮮における政治、敎育、產業、交通各般の文化發達は實に驚異に値するものがあります。常にその尖端に立つて重要なる使命を遂行されてゐる京城日報社の功績は大であります。今回貴社創立二十五周年記念號御發行に際し、滿腔の敬意を表すると共に、貴社の一層の御發展を祈る次第であります。（寫眞は大隈侯）

時事新報社取締役會長 **門野幾之進**

貴社益々御隆昌、滿二十五年の久しきに亘りて朝鮮開發の爲に貢獻せられ候御努力を多とするものに御座候。惟ふに朝鮮人の衣食を足らしめ、その自治に關する將來の希望を抱かしむることは、朝鮮問題の眼目かと存ぜられ候に就ては偏に貴社今後の御指導に期待致度く、此の段右希望申し述め旁々御祝ひ迄如斯御座候。

衆議院議員（元朝鮮總督府秘書官） **守屋榮夫**

貴社が廿五年の永い歲月を朝鮮の開發にさゝげられた功績に對しては滿腔の感謝を表します。朝鮮は併合以來進步發達の跡いちじるしいものがないでもありませぬが、二千萬の大衆に生活の安定を與へその權利自由を保障するがためには、更に官民協同して一段の努力を拂ふの要ありと信じます。貴社は今後益々社會の木鐸たるの職責をつくされ、民心の向ふ所を明かにし、民情のはつする所を察して適切なる政治の實現に貢獻するところあらむことを切望いたします。しかして今後九十年の祝賀を爲さるゝ場合には、朝鮮が物心兩界に亘つて更にその面目を新にするやういたしたく存じます。御祝ひをかねて希望するところを申し上げます。

九州日日新聞社長 **宇野政行**

朝鮮における新聞中の白眉たる京城日報が創立二十五周年を迎へ益々その力と雄大なる計畫とによつて一層その羽翼を張ることゝなつたのは朝鮮の文化のため、內鮮融和のため誠に欣幸とするところである。朝鮮總督政治開始以來こゝに二十有一年、政治よく行はれ、人文の發達今日大に見るべきものあるは慶々するを要せぬことでの成績を稱せねばならぬが、常に之が先導となり不斷の力を以て朝鮮文化の開發に從事したる新聞紙の功績を沒却することはできぬ。此意味において京城日報は朝鮮文化の獅父であり、熱心な開拓者である。京城日報が一層設備を新へ紙面の改良を行ひ新聞紙としての品位と機能との上に完美を誇るとなつたのは、常に朝鮮文化のためのみでなく、我帝國の進運の爲に、その東洋における極めて樞要な地位の爲に大に慶を頌うする次第である。冀くば社員一同の格段なる努力によつて、一層の發展を遂げ、その使命を完うせられんことを、一言を寄せて祝辭となす。

日本聯合通信社長 **牧峰洋**

京城日報社創立二十五周年を迎ふるに方り謹んで祝意を表し候。おもふに半島統治の實、今日の如く擧り內鮮融和の渾然たる境地を現出し、皇室の御恩の下あまねく文化の光明に浴するを得たるものその要因は多々あらんも、啓蒙たる努力を半島に張り、常に人心の向ふ所を顧導せる我が京城日報の絶大なる精神努力がその功の一にあるは論をまたざる所と確信致候。邦家の爲め將來一層御健鬪その成力を發揮せられんことを祈り申し候。

東京中央新聞社 **前田蓮山**

貴社が過去二十五年の久しきにわたり、內鮮融和のため、朝鮮地方文化のため、大に貢獻せられたる功績は、私同樣、何人も常に感謝する所であらうと信じます。申すまでもなく、內鮮住民が渾然たる一個のネーションとして融合せんことは、兩住民の理想でありまして、この理想の實現には多くの年月と多くの忍耐とを要するがゆゑに、貴社の不撓不屈の御指導を希望する次第でありますが、幸ひにも貴社益々盛運にして、今回更に其規模を擴張し、其使命に向つて一層の努力を捧げられんとするは誠に慶賀措くあたはざる所であります。聊か所感を述べて貴社滿廿五周年を祝します。

大分日々新聞社長 **廣瀨彥太郎**

朝鮮總督府施政以前の御創刊に係り本年を以て滿二十五周年の紙歷を累ねられ、その間內鮮融和は勿論、行政の刷新、產業の開發、文化の興隆に盡されたる燦然たる御功績は我が朝鮮統治史上特筆すべきものにして、將來益々その使命に御精進あらんことを切望に堪へざる次第也。

早稻田大學敎授 **北澤新次郎**

貴社が新聞紙經營に伴ふあらゆる困難を排除して、朝鮮同胞のために努力されて居る貢獻は衷心から敬意を拂つてやみません。何卒今後益々朝鮮の自治及自治精神涵養のため御奮鬪の程を祈つて居ります。

肥前日々新聞社長 **牧瀨新三**

朝鮮の開發は貴紙に負ふ所甚だ多い事を確信します。過去は勿論將來においても、朝鮮文化の進展、產業の開發は一に懸つて御社の使命であるを思ふ時貴社が愈々益々發展せられ意義ある廿五周年を迎へられるとは我が日東帝國のために慶賀に堪へない所であります。朝鮮には今後重大な幾多の問題が控へて居ります、これ等の問題の解決は朝鮮における貴紙の指導に俟つべきもの多いと存じます。東洋平和の確立のために、帝國の皇威發揚のために、更に一層の御努力を希望致します

此名著此値段

大日本百科全集どれでも分賣

一円均一

期間後は定價一円五十錢に復す

本日〆切

各冊壹圓の特賣は今月限

愈々是れで一冊一圓の大特賣も〆切です。此機會を逸したら二度と再び一千頁近くの大冊美本が各冊一圓でお求めになれる時はありません。どれも是も飛ぶやうに賣れる名著です。申込は今スグ！

家庭醫學 岡本博士著 三十四版 四六判特製函入美本 四月三十日迄特價提供 期間後は定價に復す。

姙娠と育兒 佐久間博士著 十六版 四六判特製函入美本 四月三十日迄特價提供 期間後は定價に復す。

遂に四百十版突破！賣行き底を知らず!!

性典 醫學博士 赤津誠內先生著

性の神秘の扉は開かれた。博士のメスは鋭く兩性間に惠まれた快美感と、二人のみの秘密としての性慾享樂の一切を茲に明かにした。

內容の一節

未婚と既婚とを問はず男女必讀の寶典！

四六判特製六百頁の大冊が僅か壹圓!!

自療と民間藥 田所博士著 十六版 四六判特製函入美本 四月三十日迄特價提供 期間後は定價に復す。

女性典 島田博士著 二十版 四六判特製函入美本 四月三十日迄特價提供 期間後は定價に復す。

大日本百科全集の偉容

全三十九冊分賣

何れも五百頁以上千頁の大冊

〆切 日本

沃懋敬子著 家庭料理	佐野學著 主婦學叢の字引	島田博士著 女性典
村井政善著 支那料理	芳賀剛太郎著 日用新大辭典	松川二郎著 名勝溫泉案內
戶板關子著 和洋裁縫	服部嘉香著 現代の書翰	中內蝶二著 娛樂大全
岡田政子著 編物と手藝	渡邊博士著 經濟常識	瀨越七段著 圍碁大觀
三須裕著 美容と服裝	高澤慎作著 運命三世相	木村八段著 將棋大觀
松平子爵著 作法と禮式	境野黃洋著 宗敎の門	松山思水著 趣味百話
井上秀子著 家庭管理法	西山博士著 子供のために	鷹司公爵著 小鳥の飼ひ方
原田三夫著 家庭日常科學	倉本長治著 生活安定法	石井勇義著 四季の家庭園藝
木檜恕一著 住宅と建築	矢野正世著 處世社交術	[illegible]著 運動と競技
岡田博士著 日常の法律	岡本博士著 家庭醫學	三宅克巳著 世界めぐり
[illegible]夫著 書式手紙範	田所博士著 自療と民間藥	馬場孤蝶著 世界名著解題
今井健彥著 式辭挨拶演說	佐久間博士著 姙娠と育兒	高須芳次郎著 日本名著解題
伊藤長七著 格言警句集	赤津博士著 性典	[illegible]

▽御注文は總て左記特約店へ願ひます 品切れの時は發行所へ直接御注文下さい。內容見本は申込次第進呈

特約店 京城特約店 京城府本町一丁目 大阪屋號書店 外全道各著名書店にあり

誠文堂 振替東京六二九四番

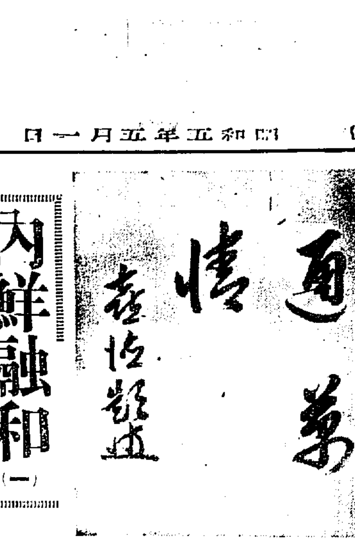
香味佳絶 ホシ大★ソース 市內各食料品店ニアリ

長崎屋の一 カステーラ。 カスマン。 電本1293

印入タオル 品質第一 登錄商標 價格最廉 ツルワ印タオル 發賣元 大久保商店

殖產貸付 及諸貸付 殖產積金 貯蓄預金 朝鮮貯蓄銀行 京城府南大門通二丁目

八金 クスリハ山岸 合資會社 山岸天佑堂 京城府本町一丁目 電話本局二七三〇・二一四〇番 振替京城二〇三番 卸と小賣 通信販賣 毎月發行 藥品目錄



一木宮内大臣筆

内鮮融和 (一)

救世軍少將 山室軍平

まはり遠いやうに思はれるか知らないけれども、私は矢張キリスト教の萬民兄弟の主義を根抵として内鮮人がそこに一致と融和とを見出すより以外に道はないと思ふのである。萬民兄弟を說く人は世に多いけれども、天の神を父とする共同の觀念を認めないから、その所說が空理空論に終るのである。まづ神を私共の父として崇めしめよ、然る後總ての人を、眞に我が兄弟として愛することが出來るであらう。しかもかうした觀念の見地に立つて、愛の外に内鮮人を心から結びつけるものは、斷じて他にあり得ないのである。

文士 中里介山

[illegible]

中樞院議員 小野寺章

日鮮融合は實に東洋全局の平和を維持する階行である。從つて朝鮮における施政はこの際に中心を置かねばならぬ。文化の發達に順應したる制度を漸次實施して、將來日鮮人が渾然たる民族的團體を形成する程度に進まねばならぬ。是實に我國千年の長計であり、東洋諸民族の平和と幸福とを招來するゆゑんであると思ふ。切に言論機關に關係せらるゝ諸君の御盡力を祈る。

東洋大學學長 加藤咄堂

朝鮮と日本とは久しく歷史を異にして來た間に、各自特殊の風俗習慣をつくつた。しかし有史以前に遡る時、そこに一脈相通するものあるを發見せざるを得ない。血は水よりも濃し、歷史の異ることによつて、今なほ感情の異るものあるも、それは融和すべからざる性質のものではない。日本と朝鮮とが久しき歷史をふり捨てゝ、こゝに融合の第一步を踏み出せば、東亞民族として世界に雄飛すべき時は決して遠くはない。世界は今や東洋の文化に何ものをか得んとしつゝある。紛擾日に繼ぐ支那何ぞ外に向ふを得ん、須らく融合せよ、日鮮の力はこゝにある。

東京帝國大學教授 大島正德

卅年後の先月朝鮮に行きましたが、朝鮮の相違を感じました。文化發展の開きの大なることを知りました。といつて精神的結紙一がどのくらゐに出來てゐるかは疑問です。自然に親しむやうになれば結構ですが、それは長い問題です。[illegible] せうが、それは永久に據へてゆく覺悟が統治者には必要です。何れにしても内鮮人の努力を極度に[illegible]

ジャパン・タイムス社 主筆 芝染太郎

朝鮮と内地と同化して[illegible]

法學博士 小西和

[illegible]

結婚を勸む

中樞院議員 淸水德太郎

一、朝鮮を治むるに最も大切なる事は朝鮮人をして内地人と融和せしむるに在りと存じ候。しかして朝鮮人と内地人との融和の近道は結婚に候はむ、朝鮮人諸君若くは内地婦人を娶らるゝやう特に御勸め申し候。

二、次に融和上大切なる事は日本語の普及なりと存じ候。[illegible]最大機關なるが故に候。此の點に就て特に御社の御努力を期待仕候。

劇作家 坪内士行

日鮮間の血族的結合！ これが盛んに行はれることを切に望みます。日本のために——即——朝鮮のため[illegible]

日刊新聞社長 野井植太郎

私は日鮮合併以來眞に兩者融和の實を擧ぐるの途は盛んに雜婚を奬勵するにあることを提唱してゐる者であります。[illegible]不離の境たらしむるの途はこの外にありますまい。

亞細亞新聞大觀社 橋詰定喜

一、公器の機關特に新聞紙の日鮮融和に盡さるゝ事を感謝します。

一、今一層朝鮮人間に衞生思想を普及さすことを希ひ[illegible]

一、内鮮人の結婚を大いに奬勵して融和の實を[illegible]したいと思ひます。

白衣はさびしい

北陸タイムス編輯局長 内藤隆

[illegible]

文士 新居格

[illegible]

文士 村松梢風

[illegible]

早稻田大學教授 帆足理一郎

[illegible]

日刊山形社々長 大石泰正

朝鮮人の文化が進んだならば[illegible]行であらう。

交通經濟から見た半島

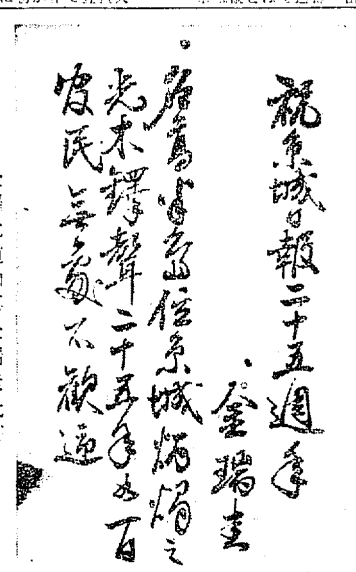
松尾小三郎

(一)

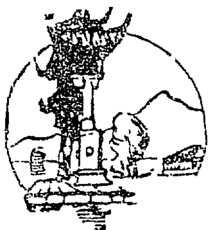
[illegible]

(二)

[illegible]



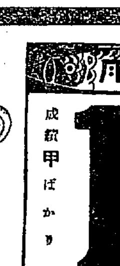
◇……全羅北道知事金瑞圭氏筆



朝鮮 漫筆 (129) 百濟舍千休

扇と團扇 (上)

[illegible]



本日は蛔蟲驅除のマクニンデー

世界一の蛔蟲驅除薬 大人には マクニン錠 幼兒には マクニンゼリ

大阪市道修町二 塩野義商店

家庭に居ながら料理が覺えられる

新學期開始 會員大募集中

東京割烹講習會

京城黃金町三丁目永樂町通り 内科 小兒科 本田病院 院長 ドクトル メヂチーネ 本田建義 入院隨意

寫眞機と材料アルバム類 思ひ切つて安い 山崎寫眞機店

投網 釣具 優良と低廉 四分目二尋十二圓 五分目二尋半十三圓 投網三間三圓 其他網糸製各種 吉備商會

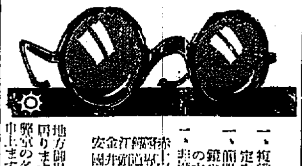
高級 初生雛 必ず育つ保證附 東洋畜産興業株式會社

傳染病流行のシーズン！ 内務省指定 消毒藥 後藤デシン 春季清潔法來る!! 一家に一罐……惡疫豫防!!

△使用書現品に添付す △說明書進呈す △知名藥店に販賣す △偽物に御注意を乞ふ

時計 貴金屬 金銀器 寫眞機 活動寫眞機 及材料一式 株式會社 大澤商會京城支店 京城本町一

良品の賣行くところ 正に天馬の如し 優良醬油 キッコウスギ・タカトウフン 仁川 高杉釀

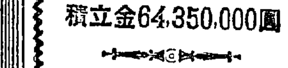


檢眼と眼鏡 大學堂眼鏡店

カメラと材料 旅行に野遊にカメラマンの活躍時期が來ました 木村洋行

鞄と文化夜具 旅行具は是非高木へ 高木鞄店 高木支店

資本金57,500,000圓 積立金64,350,000圓 第一銀行京城支店 京城府南大門通二丁目



宮内省御用達 菊正宗 京城 前田商店 釜山 本嘉納釜山支店

贊化病院 内科 小兒科 入院隨意 普通及傳染病室 古城憲治

東亞牧場 全乳

祝京城日報世五周年記念

殷栗郡長並學校組合管理者 片岡末吉

安岳警察署長 國分壽八

安岳公立普通學校 安岳農業補習學校 校長 正金槇夫

殷栗府警官駐在所 警部補 川端政之助

谷山公立普通學校 校長 臼井信次郎

殷栗郡 長連公立普通學校 校長 沖石與一

殷栗郡 公立普通學校 校長 中島久米司

松禾溫泉 樂山旅館

平山郡廳 同畜產同業組合 同農會 同森林組合

金川郡廳 同畜產同業組合 同農會 同森林組合

瑞興郡廳 同畜產同業組合 同農會 同森林組合

遂安郡廳 同畜產同業組合 同農會 同森林組合

谷山郡廳 同畜產同業組合 同農會 同森林組合

新溪郡廳 同畜產同業組合 同農會 同森林組合

殷栗郡廳 同畜產同業組合 同農會 同森林組合

平壤府黃金町三三 煉瓦、燒土管 コンクリート土管 耐火煉瓦セメント 稻葉組 電話二三六 五一九番

平壤府船橋里驛前 菅原組 電話一〇七八番

平安南道立 平壤慈惠醫院食堂

平壤商業會議所

平壤商業會議所 會頭 朴經錫

平壤水曜會

平壤府

小野田セメント製造株式會社 平壤支社

大興電氣株式會社

大邱穀物商組合

大日本製糖株式會社 朝鮮支店 平壤府船橋里

平壤府黃金町八番地 清酒金千代 釀造元 齋藤酒造合名會社 社長 齋藤久太郎

月仙 英月

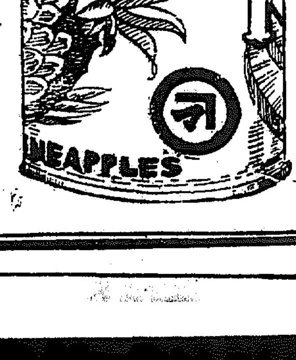
平壤府橋口町九四番地 燒酎釀造元 大平釀造株式會社 社長 齋藤久太郎

天下の名品

平壤肉を原料とした最高級牛肉罐詰 牛肉平壤煮 一罐優に五人前

熱帶特產果實 カネマ印 パインアップル

カネマ印は絕對優良品



桑田信助商店

平壤府大和町一七

大阪本店 靱中通二丁目

臺灣臺北本町

京城出張所 黃金町二丁目

平安南道

大邱穀物株式會社 社長 濱崎喜三郎

平安南道

全鮮辯護士大會
自善行記念館にて開催

第四回全鮮辯護士大會は廿八日午前十時半から平壤自善行記念館において出席辯護士六十一名、岡本平壤覆審法院長、檜原檢事長、津久井平壤地方法院檢事正、岡平壤刑務所長、永島新義州法院檢事正、立川公州法院長代理石田平南警察部長、大島平壤府尹其他の來賓列席の上開會、大會準備委員を代表して瀨木辯護士（平壤）の挨拶あり同氏は滿場の同意を得て座長に水野辯護士（京城）を推し水野座長は滿場の贊成を得て副議長に吳辯護士（平壤）を推薦、吳副議長席に着き挨拶を述べ日程により第三回全鮮辯護士大會決議經過報告

金用茂辯護士（京城）より詳細に經過を報告し議事に入り

一、裁判所構成法實施促進の件
提出者 京城內地人辯護士會
同 京城朝鮮人辯護士會
同 平壤辯護士會
同 咸興辯護士會
高橋辯護士（京城）の說明あり滿場一致可決

二、朝鮮に行政訴訟法及行政裁判法を速に實施せられたきこと
提出者 京城內地人辯護士會
同 京城朝鮮人辯護士會
同 咸興辯護士會
同 平壤辯護士會
金用茂辯護士の說明あり孫致殷（大邱）、裵用默（咸興）兩辯護士の贊成

三、朝鮮人の親族相續に關する成文法を速かに制定すること
提出者 京城朝鮮人辯護士會
同 平壤辯護士會
李升雨辯護士（京城）の說明あり可決

四、陪審法を朝鮮に施行すること
第十八號議案と合併附議すること
となり時に正午、休憩して一同階下に設けられた大島平壤府尹の招待午餐宴に臨み午後一時再開、引續き議事に入り

五、言論及集會の自由に關する制限を緩和すること
提出者 京城朝鮮人辯護士會
鄭求瑛辯護士（京城）の說明あり可決

六、綱紀紊亂に關する行爲の取締を嚴重にすること
提出者 平壤辯護士會
李基燦辯護士（平壤）の說明に亞いで蔡容默辯護士（咸興）の贊成演說あり可決

七、免囚保護に關する制度を改善し其完全を期すること
提出者 平壤辯護士會
崔鼎默辯護士（平壤）の說明あり可決

八、利息制限令を改正して其利率を低下せしむること
提出者 平壤辯護士會
韓根祖辯護士（平壤）の說明あり可決

九、刑務所における囚人の待遇を改善すること
提出者 京城朝鮮人辯護士會
李宗聖辯護士（京城）の說明あり可決

十、搜査に繫屬する刑事被告人に對する未決拘留期間の更新を可成なさゞるやう當局に進言すること
提出者 京城內地人辯護士會
橋本辯護士（京城）の說明あり可決

十一、介在權に關する登記制度を速に制定せられたきこと
提出者 咸興辯護士會
蔡容默辯護士（咸興）の說明あり多少の意見を見たが結局可決

十二、上告理由書提出期間內は何回なりとも追加理由書を提出し得ること
提出者 京城內地人辯護士會
掘綿辯護士（京城）の說明あり可決

十三、朝鮮刑事令第十二條及第十六條を削除すること
提出者 大邱辯護士會
興梠辯護士（大邱）の說明あり可決

十四、朝鮮民事令第四十四條及第四十五條を削除すること
提出者 大邱辯護士會
同上

十五、地方法院民事單獨事件の判決に對する控訴事件同樣理由を附すること
提出者 大邱辯護士會
同上

十六、裁判所及檢事局の監督官會議の時各地辯護士會長と懇談會開催を勵行すること
提出者 京城朝鮮人辯護士會
李升雨辯護士（京城）の說明があつたが贊成者少く採決の結果否決

十七、全鮮辯護士大會常設機關設置の件
提出者 京城內地人辯護士會
提出者より撤回

十八、本大會の從前に於ける決議の實行を計ること
提出者 各辯護士會聯合
直ちに可決

これを以つて全部を議了、各地の辯護士會長を委員として決議事項の實行を期することゝなり次回大會は大邱において開くことに決定、與頭長の挨拶について孫致殷氏の主催地における諸氏の勞を謝し同三時半閉會した（平壤）

懇親會 第四回全鮮辯護士大會出席者の懇親會は廿八日午後五時半から牡丹臺公園揚湖館において會員および來賓百餘名出席の上開催、吳平壤辯護士會長の挨拶についで園田知事、津久井檢事正の所感演說あり金京城辯護士會長一同を代表して謝辭を述べ同七時過ぎ散會した（平壤）

辯護士大會出席者

▲平壤 玉東奎、吳崇殷、文鳳儀、姜炳駿、尹東楨、金應鎬、趙元奎、瀨木理、朴泰成、金亨淑、李基燦、三浦虎太、韓相秀、森岡二三、李恩滿、崔鼎默、李春斗、吳錫冑、魯偉裕、宋永祥、韓相範
▲京城 橋本庄之助、中島長作、平井淳夫、酒田虎熊、後藤進平、國藤敬安、高橋章之助、中野市光、水野正之丞、李升雨、梁世磬、李英晩、金秉水、堀貞壽、鄭求瑛、韓相億、文澤燮、李宗聖、金東烈、孔鎭泰、康昌福、申宇永、朴臨周、楊潤植、金用茂、片岡公三郎
▲咸興 蔡容默、柳海文
▲新義州 白井水城、神保信吉、崔昌朝、卓昌河
▲大邱 孫致殷、興梠準、柳培熙
▲海州 李東初、金永烈

平壤商議評議員會

平壤商業會議所臨時評議員會は二十八日午後二時十分から出席評議員二十八名で林會頭議長席に着き開會、會員資格問題について桑谷評議員より建議案を提出したが同件は議長の手もとに保留となり同所昭和五年度歲入歲出豫算二萬三千八百二圓の件は議長指名の內鮮人各三名計六名の委員に附託し同委員には特別評議員二名及び役員も參加することゝなり、林議長は委員に長富一之丞、桑谷實、今井梅次郎、金能秀、吳禮三、鄭登九の六氏、立會特別評議員に吉田英三郎、鄭在命の兩氏を指命し同九時過ぎ散會した（平壤）

商議豫算委員會

平壤商業會議所昭和五年度豫算委員會は廿八日午後七時過ぎから同所において開會原案の豫算二萬三千八百二圓を一萬九千八百余圓に減じ同九時過ぎ散會した（平壤）

鎭南浦金融總會

鎭南浦金融組合では二十八日午後一時より評議員會を開き左記議案を附議した（鎭南浦）
一、特別借入金借換の件
二、昭和五年度普通借入金限度額決定の件
三、流込物件處分の件
四、組合新加入決議の件
五、擔保物件處分の件

シーズン開き
平壤の野球大會
小雨を見しも觀衆多く 盛會裡に終了す

平壤府のシーズン開き野球大會は廿九日午前十時から平壤公設グラウンドにおいて擧行、この日朝來小雨を見たが、觀衆は定刻前から續々と參集、定刻大島平壤府尹の始球について平中軍對鎭南浦商工軍の試合は平中軍の先攻、松島（球）市橋（壘）兩氏審判のもとに開始、一回平中軍四點をあげ四回一點を加へたのに對し商工軍振はず七回戰を以つて五對零で午後零時二十分閉戰

平中 SS近藤 2原島 3樋口 P內田 捕三宅 C中村 CF田中 1行吉 LF竹中
商工 3岡田 2小河（弟） P森口 C金（得） LF鮮于 SS小河 RF鄭 CF永田 1金（天）

引續き第二試合の試合は同一時二十五分から熊谷（球）中原、高橋（壘）三氏審判、三越軍の先攻で開始、滿俱二回二點を先取したが三越軍三回一點を返しその後四回二點を加へ代る滿俱一點を挽回同點となつたが三越軍が五回、六回、七回各一點、八回、九回各三點を加へたのに對し滿俱軍はその後得點なく遂に十一對三で三越軍大勝した閉戰同三時四十分

三越 CF鈴木 2大目方 C荒井 P新 RF三浦 1梧原（竜） LF梧原（守） 3石川 SS中山
滿俱 CF東 2藤部 LF上原 RF瀨戶 1吉岡 C酒井 3千葉 P山岡 SS手塚

最後の平鐵軍對平實軍の試合は同四時四十五分から平鐵軍の先攻で高橋（球）熊谷、中原（壘）三氏審判のもとに開始、三回まで兩軍得點なく四回平鐵一點を擧げ代る平實一點を返し五回、六回は兩軍零、七回平鐵の零に對し平實一點を加へ八回平鐵一擧四點をあげ代る平實また二點を加へ觀衆をして手に汗を握らしめたが九回兩軍無得點、遂に五對四で平實破れ閉戰同六時半（平壤）

平鐵 4高橋 7岡 8澤田 1柳原 6伏見 9班目 3宗石 2山田 5佐伯
平實 0相川 4神 1黑田 5平松 3吉田 8小西 2宗賀 9中谷 7田中

庭球選手權大會
金泰植組優勝

平壤體育協會主催の庭球選手權大會は二十九日午前十一時から公設コートにおいて開催され大優勝戰の末金泰植組優勝し鮮林商事寄贈のカップを授與された、此日は小雨だつたが觀衆多數に押掛け大盛況であつた、成績左の如し（平壤）

三回戰
光成（李時京）四—二鐵道（李昌金）
高普（李龍）四—一光成（朴永全京）
光成（金泰成）四—二光成（韓龍成）
鐵道（金高文）四—二府廳（尼鮫島）

準決勝
高普（李龍）四—一光成（朴宗李時）
光成（金泰成）四—二鐵道（金高文昌）

優勝戰
光成（金泰植成培）四—三高普（李龍）

慶尚北道

新參與官は福德圓滿な人
本道とは馴染が深い 申達城郡守語る

產業部設置を前提とする部長級移動の參與官異動は廿六日付で發表されたが新に慶北道參與官俞萬兼氏は聞慶郡守から社會課長たりしことがあり慶北にはなじみ深く錦衣を飾つて故鄕に歸つて來るやうなものであるが氏とよく知る達城郡守申鉉求氏は語る

俞參與官は前大法科生の秀才でかつて韓國時代內部大臣であつた俞吉濬氏の息で今年四十三才の働き盛り家柄はまことに申し分なく令息俞億兼氏の夫人は李王妃殿下の御妹であり前江原道知事とは伯父甥の中である氏は本道の聞慶郡守から道理事官に轉じ社會課長となりついで學務局宗教課長に轉じ江原道參與官から平北に今回慶北に榮轉して來たもので福德圓滿な人である寫眞は新參與官俞萬兼氏（大邱）

柳參與官 平南に轉出

慶北參與官から平南參與官に轉出した柳基浩氏は二十八日京城から歸任して語る

昨年十一月來任したばかりでまだ漸く六ヶ月道內を一通り廻つたのみで漸やく落付いたと思つたら今度の轉勤、在任中これといふ仕事も出來なかつた事は聊か遺憾であるがこれも止むを得ない、平南は黃海道にゐた時ヨイ〳〵行つた事があるので多少知つてゐる、知人も多いから幾らか心強い、赴任は何れ六日頃とならう（大邱）

花祭り
大賣出し
今一日から七日まで

大邱商商組合と大邱商業會議所主催の花祭り大賣出しは五月一日から七日まで全市百五十の參加店一齊に行ふことになり十五錢買物に幸運券を進呈することゝし七萬五千枚を用意し大いに賑はす計畫である、なほ賣出し期間中は毎日聯商で演藝大會を開き賃料公開するウインド裝飾競技會も開き大いに賑はす計畫である（大邱）

商議退任議員表彰

大邱商業會議所では二十九日樓上會議室において午前九時から二期以上勤續した退任評議員七氏の表彰式を行つた當日は林知事、桑原府尹はじめ府內の各町公職者殆んど列席し小口會頭から表彰について被表彰者の功績を述べ表彰狀並に金銀杯を贈りその勞を犒らつた當日表彰された七氏左の通りである（大邱）

▲張稷相君（二期繼續）表彰狀並に金杯一個
▲紫垣七郎君（二期繼續）表彰狀並に銀杯一個
▲原田昌士君（二期繼續）表彰狀並に銀杯一個
▲河井朝雄君（二期繼續）表彰狀並に金杯一個
▲森清吉君（二期繼續）表彰狀並に銀杯一個
▲坂本俊資君（二期繼續）表彰狀並に銀杯一個
▲前田忠吉君（二期繼續）表彰狀並に銀杯一個

浦項の市民運動會

二十七日浦項で行はれた第七回市民大運動會で各町內のリレー競爭は川口町、大正町、仲町、旭町が優勝に入り最後の決戰に仲町が優勝、鐵道リレーでは青年訓練所が優勝した、尙來る四日大邱で開催の大運動會に迎日郡代表の選拔豫選を行つたが百五十米突に浦項面の田端君、二千五百米突に浦項面の豐田君が何れも先着優勝し郡代表として出場する事に決定した（大邱）

合財袋

◇…平壤府內彰店里酒水商店清水政右衛門は廿九日午後十時三十分から翌三十日午前八時頃までの間に床の下に入れてゐた現金百二十七圓十三錢と約束手形九枚額面約二千圓を盜まる

◇…平壤箕口町無職尹萬鎬（二六）方へ二十九日午前四時頃日出前に製面食刀を所持した一名の强盜おし入り主人を細紐で縛し脅迫して現金七十圓十一錢及殖銀小切手額面五百圓を强奪し付近へ屆出ると殺すぞと云ひ殘して逃走した

◇…陽德郡陽德面李弼成の妻孫王得（一九）は現夫と結婚前である昨年十一月近所の男と通じて姙娠し生れた子供の始末に窮してお尻で壓死せしめ罪をかくすため自宅の裏畑に埋沒してゐたこと發覺二十七日逮捕された

◇…平壤府箕林里花賣入車伺道（二三）は十三日午後一時頃中和郡中和面畑中で同面金泰燮（四一）を殴殺したること發覺し二十六日逮捕された原因は飲酒泥醉して喧嘩をなし激昂したゝめである

◇…德川郡德安面鴻九里尹基淳妻金成淳（二三）は去る十六日午後九時頃隣家の趙鳳祥方へ忍び込み趙鳳祥の亡父の位牌を盜み出しこれを燒いて灰にして水に溶して飲んだこと發覺し德川署で取調べ中である原因は子供が出來るといふ迷信を信じたものである

慶北雜俎

◇大興電氣株式會社第廿四回定期株主總會は二十七日開催貸借對照表、財產目錄、損益計算書、事業報告、利益金處分案を承認し取締役谷口小次郎氏辭任に伴ふ補缺選擧を行つた結果前總督府遞信課長高橋氏當選入社することになつた、今期配當は一割一分で前期より一分減であつた

◇大邱局では入選記念簡易保險を募集したる十六日から局員手分けして勸誘に努めてゐるが二十日迄に百九十件契約高二萬一千九百七十圓八十三錢の好成績

◇浦項面では過般中合議員大內治郎氏下村面長の三氏が浦項港陸海連絡の問題を携へ上城當局に陳情運動をしたが廿九日浦項金融組合樓上でこれが報告をなした

◇慶尚北道では春蠶六萬七千石を目標として四月一日から掃立に着手するが掃立終了後各郡の蠶業技術官會議を召集し五月廿日から二日間道廳會議室で蠶繭の準備協定をなす（大邱）

憲兵分隊長會議

大邱憲兵隊管下分隊長會議は二日大邱本部で開かれる事になり會議終了後二日午前八時から選拔武道對抗試合を行ふことになつてゐる（大邱）

慶尚南道

晉電の合併順調に進む
當局の諒解を得次第 迅速に成立せん

釜山瓦斯會社の地方進出として注目される晉州電氣會社の併合問題は總督府の認可を得るため晉電社長清水佐太郎氏と佐久間瓦電專務とが上城して運動中であるが晉州電氣は公稱資本六十萬圓拂込み資金四十二萬圓であるが併合に當つて晉州電氣に對しては舊株十圓を五十六圓新株二十圓を二十二圓に評價し職員及役員の慰勞手當は別に四千圓を計上して併合することに內定し去る十七日釜山において清水社長と香椎瓦電社長との間に契約を取纏め晉州電氣の有力株主間にも別に異議なく當局の諒解を得次第交渉は案外迅速に成立する模樣である（釜山）

鎭海の
忌明法要
小學校々庭で執行さる

鎭海事變の犧牲者七名の忌明法會は二十七日午後二時半から鎭海小學校々庭にて道義主催の下に行はれた、祭壇には百七名の位牌を安置し當日には齋藤總督、陸軍大臣、政務總監、教育總監、參謀總長、軍司令官、慶南道知事、要港部司令官、要塞司令官、憲兵隊長等の供物、花輪、五十余の弔旗その他を供へ中山軍曹導師の下に式を終つた參列者は高橋總督代理、慶南道知事代理、要港部參謀長、各官公署長各團體各學校生徒その他一般二千余名に達し頗る盛大な忌明法會で遺族に對し懇ろなる挨拶をなし一同を感激せしめた（鎭海）

漁業組合保護陳情

釜山漁業組合の伊藤安兵衛氏外十余名は手操網漁業を代表して去る廿六日來釜中の松村殖產局長を鐵道ホテルに訪問し當業者保護について陳情するところがあつたが理由は南鮮における發動機底曳漁業は現在三十隻に限定され漁業區域も陸地より八浬以上の沖合にて漁撈することに規定されてゐるが取締り不完全のため勵行されず帆船手操の漁業と何等差異なき狀態にあるため發動機底曳き漁船に壓迫されて年々漁獲減退の有樣にある結果當業者は何れも生計に窮する苦境に彷徨する實狀にあるから保護指導の方法を講ぜられたいといふにあつて同問題は年來の懸案であるから松村局長よりも同情ある回答を得て引取つた（釜山）

女給達の待遇改善
取締りは嚴重になる

釜山署ではさきに府內にて營業する千余軒の飲食店、料理屋カフエー等に働く一千二百名の女給仲居等の待遇改善について調査中であつたがこの程漸く成案を得たので近く實施する筈であるがその內容の主なる點は

（一）從來營業者の都合によつて何女との契約が勝手に締められ客のチップのみが唯一の收入であつて固定給がなかつたのを改正して最低給料一ヶ月五圓以上とし

（二）前借制度は出來得る丈け制限し雇傭年限を認めず但し事情止むを得ない場合は釜山署の承認を得ること

（三）雇入れた場合には營業者より衛生の健康診斷を行ひ本籍地年月等を詳細に屆出づること

等にてその他には特に火災疾病などに留意して必ず消火器を備へつけることに嚴重に命令することゝなつた右について釜山署では今日まで取締りに努めてゐたが悲慘な境遇に陷り易い危險な立場にある女性をして幾分でもこれによつて保護したいと思ふ、營業者側も雇はれる側も手痛を感ずると想像されるがその點は我慢して貰はねばならぬ（釜山）

有望な
農家の副業
淡水魚養殖

農家の副業として有望視されてゐる淡水の魚類の養殖について慶南當局では適地調査と經營方法について研究を續けてゐたが洛東江流域を中心として合計面積八百余町步に達する百四十の池沼があり、これが經營は頗る前途を期待されてゐるが總督府水產試驗場鎭南浦養魚場では本年度において稚魚を無代にて配付することゝなり出願者三十四名に對し鯉雜魚二十九萬三千百尾、カムルチー同二萬二千五百尾を六、七、八の三ヶ月にわたり夫々配付する筈である（釜山）

青年の自殺

去る廿八日午後七時ごろ釜山驛前の某旅館に投宿した大阪市北區曾根崎町九四和商商及川香一（二九）と名乘る青年は午後七時ごろ鋭利なナイフをもつて右手動脈を切斷して自殺を企てたのを女中が發見し目下府立病院にて加療中である雜誌投稿の裏に「連絡船にて自殺せんとしたが果さずこゝで自死するのを許されたい」との意味の遺書をしたゝめ金時計ほか現金三圓余を所持してをり目下釜山署より所轄署に照會中（釜山）

慶南雜俎

◇部落振興に努力する慶南では模範部落を東萊郡西面梅亭里に設置し來る三日發會式を擧行することに決定した、產業の發達を總合的に圖る意味の部落改善實行委員會を設け產業勸、過失相規、禮俗相交、患難相恤のスローガンを掲げて積極部落たらんとするものであつて規約中には會員…項を設けるなど從來の例にない新しい試があり道當局でも同部落の理想的發達に力を注いでゐる

◇慶南教育會主催になる本年度の夏期講習會は馬山府において開くことに決定した

◇慶南產業課と釜山商業會議所との聯合主催になる工產品見本市展覽會は出品希望者の申込みは五月一日から五月限りとし近く內各府郡の當業者よりの申込みを歡迎してゐる

◇釜山銀行組合主催の第四回全鮮銀行聯合會は來る廿九日鐵道ホテルで開催

◇晉陽金融組合總代會は同組合構內に於て開催されたが本年の大旱害の餘波を受け損失金四千七百餘圓を計上さるゝに至つた

◇馬山金融組合の總會は二十六日開催第八回の決算報告あり、今期は組合長、監事、評議員の各役員任期滿了に付きその改選あり組合長には玉麒燦氏が再選した

◇內西金融組合總會は二十六日開催した決算は七百二十二圓七十一錢の損失となり旱害の影響の大なるを語つてゐる

◇釜山府では小學兒童に工業常識としての知識を與へるために商業會議所と提携して小學校五六年の生徒によつて工場見學團を組織し府內の主なる會社工場等を見學させることになつた

忠清南道

鷄龍面事務所移轉反對の陳情
既に道の認可があつたので 本府の袖に縋る

公州郡鷄龍面の面事務所移轉問題はかねて反對運動あり、面內の紛糾を來してゐたが、反對派の面民姜大里朴正植、申敬振兩氏は廿日入城し總督府を訪問富永地方課長に詳細に亘り反對理由を陳情した問題の經過は面事務所は廿年來敬天里に存置されてゐたが今回新築を機會に面中央に位する月岩里に移轉することになつたが、この移轉に伴ひ、敬天里にある市場も近く移轉する事になり、又內地人經營の製米所も移轉をみるので、敬天里の死活問題として紛糾をおこしたものであるが、すでに面協議會の決議により道においても移轉認可の指令を去る廿七日發した事とて、反對運動は到底見込みのないものと觀測されて居る、右につき入城中の兩氏は語る

既に道の認可もあるので總督府の力でなくば阻止出來ぬので陳情にきたのです、敬天里に面事務所があることは廿年前からであり、數年前にも移轉問題が出た時には橋梁をかけることを條件として問題は納まつた、敬天里は面內で最も貧困な里であり、この貧困をしのんで二千圓を投じ橋梁をかけ每年百圓の修復をなしてきたものでこの由來からしても移轉は不法です、この移轉は面協議員の六人の中三人は月岩里の人で他の三人は當時の採決が明確に行はれてないから更に再開して貰ひたいと面長に願つてゐるが面長は移轉派なのでこれを却下してゐるのです、又面民大會も許可せられぬのでありますが其の方法がないので泣くにも泣けぬ立場にあります

大田大隊の除隊兵

步兵八十聯隊大田第三大隊本年度除隊兵五十五名は三十日午前三時十分大田發郡里へ向つた（大田）

盆栽展覽會

鐵道局大田局友會盆栽部では二十九日供覽會で盆栽の展覽會を開催同好者の出品あり觀覽者多く盛況を見た、江景其他から多數の應援あり盛況を極めた（大田）

論山米穀組合總會

論山米穀商組合は二十八日午前十時から論山金融組合樓上で總會開催、林田組合長開會の辭を述べ次で武藤理事、昭和四年度歲入歲出金二、五四一、三一〇の決算報告の件昭和五年度二、五二六、〇〇〇の豫算の件その他協議事項中會員の勸誘にて農業倉庫新設速成の件等滿場異議なく可決し米穀商本所長の內地視察談あり午後二時半閉會後組屋において宴を張つた（江景）

三消隊の
聯合演習
四日儒城公園で催す

朝鮮消防協會大田支部新灘津、柳川、儒城の三消防組にては來る四日儒城公園で聯合消防演習を擧行することとなりそれ〴〵準備を急いで居る（大田）

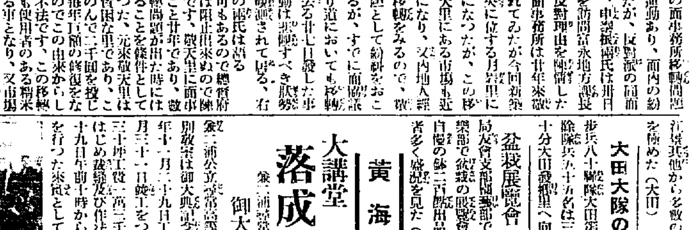
尺八演奏會

大田二葉會は二十九日大田座で春季演奏大會を開催した都山流尺八の名手島原帆山師の門下生三十余名、地方合奏は關野大勾當門下の平曲の名手夫人會員三十余名が出演し盛況を呈した（大田）

黃海道

大講堂
落成式
兼二浦常盤高等小學校の 御大典事業

兼二浦常盤高等小學校の御大典記念事業として昨年十一月二十九日工を起し本年三月三十一日竣工をつげた總建坪百三十坪工費一萬二千圓で大講堂をはじめ裁縫及び作法教室等あり二十九日午前十時からこれが落成式を行つた來賓として父兄の參列者多く石盤管理者の工事關係者に次ぎ中務吉三郎、東太吉氏に、感謝狀及び銀盃を贈り其功を表彰し小學校長の謝辭に式を了つた（兼二浦）



海州の軟式
野球大會
金融軍優勝

海州の軟式野球大會は二十六日午後二時半から高普グラウンドで開催擴戰の結果高普慶務チームの對戰に試合の幕は下された左のスコアーで敗る

	一	二	三	四	五	六	七	計
高普（先）	2	0	1	2	1	0	0	6
慶務	1	1	1	0	1	0	0	4

次ぎに午後四時新進金剛、金融の兩チームの對戰は金剛先攻に左のスコアーを以て金融に敗る

	一	二	三	四	五	六	計
金剛	0	2	0	2	0	0	4
金融	1	5	0	0	2	5	13

二十七日午後一時三十分石戰、高普消防チームと高普戰は高普に勝ち

	一	二	三	四	五	六	七	計
高普	4	1	1	1	0	0	1	8
消防	0	0	0	2	0	0	2	4

午後四時高普金融の決勝戰に入り一進一退大接戰を演じ新進チーム金融軍に優勝の名をなさしめたスコアーは左の如し

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
高普	7	0	0	0	0	0	0	0		7
金融	1	0	0	3	3	0	0	0	1	8

時に午後五時三十分優勝カップおよび京城日報社メダルは歡聲裡に歡友會主の手によつて金融軍に手交された（海州）

兼二浦小學學藝會

兼二浦小學校兒童學藝會は二十九日午後一時から今回新築落成の大講堂で開催したが成績頗る良好で觀覽席は父兄姉に依つて滿場立錐の余地なく非常な盛況裡に午後三時半終了した（兼二浦）

戊辰會總會

沙里院戊辰會では二十七日午後一時から土木出張所の裏山で春季總會を開催し出北、岡田の正副會長より報告あり懇親會に移り盛會裡に午後三時頃散會（沙里院）

咸鏡北道

輸城川改修
實地踏査

本道多年の懸案たる輸城川改修問題につきいよ〳〵本府當局では之が實地踏査のため近く技師を派遣する旨二十七日清津府宛入電あつた（清津）

豆滿江岸の
つゝじ滿開
花見列車を運轉す

圖們沿線豆滿江岸のつゝじは昨今漸くほころび初めて今が盛りの見頃であるが鐵道局清津出張所では三、四日頃例年により臨時の花見列車を繰り出す筈で目下その準備をとゝのへてゐる（清津）

雄基金融總會

雄基金融組合は定時總會を二十六日開いた（雄基）
一、決算報告 資產、負債總計二六三、七四九圓利益金八千百二十二圓二十錢配當は出資額に對し年七分の割
一、役員手當支給の件
一、優良組合員表彰 鄭錫俊、金泳彥、張炳詩を優良組合員として時計反物等を贈り表彰
一、組合長改選 黃九支氏當選就任

都市計畫視察

總督府都市計畫課係長岡崎早太郎氏一行は廿七日雄基着同地市街計畫及港灣狀況視察後廿八日清津へ（雄基）

地方集會

◇田中支局長披露宴 西鮮日報社沙里院支局長田中留髮氏は二十九日午後五時東京館に同業者を招待し新任披露の宴會を開催した（沙里院）

地方人事

▲川島勝氏（湖南日報社長）二十九日大田發釜山へ
▲岡田斧吉氏（專賣局開城出張所庶務主任）は本局と事務打合のため二十八日京城へ
▲阿部平南財務部長 上城中のところ二十八日歸壤
▲藤原平南內務部長 同上
▲池朝鮮新聞海州支社長母堂クラ子刀自は二十九日夕突然腦溢血を起し二十六日朝逝去、葬儀は二十七日執行された

專賣特許 國の本 粉末 臭気止
▲毎日便所ニ撒布セバ完全ニ臭氣ヲ止メ汲取時モ無臭
▲室素ヲ完全ニ保存、優良ナル肥料トナス
▲傳染病菌、寄生虫卵ヲ絶滅シ蠅ノ發生ヲ防グ
▲硫化水素ノ發生ヲ止メル爲メ婦人ノ白粉ノ変色及顔ノ荒レヲ防グ
東京・大阪衛生試驗所 及大阪農事試驗場御証明
東京帝國大學應用化學科 友田宣孝先生指導
醱素化學研究所製造所長 海軍中將 山路一善
神戸市海岸通三丁目二ノ二六 發賣元 戶田商店
ミクニ印 國 各藥店にあり

理屈に適へば病は治る 元祖六神丸 宮內省御買上之光榮 結局は之で治せ 雷允號藥房 取次店募集

專賣特許 竹島式ユニオン吸氣塔 Union Ventilator 惡瓦斯排除之權威 無回轉ベンチレーター 賜宮內省御買上之光榮
本器特長 廻轉式ヨリ吸引力優越 無廻轉の爲め故障絶無 無音響、注油不用 雨露無侵入 取付傾直隨意
合名會社 西孫南店 大阪順慶町

山口銀行 京城支店

義肢專門 高野義肢製作所 京城長谷川町（公會堂筋向）

審査比較標準 甲級・優秀第一位 インターナショナル石油發動機 泰明商會京城出張所

お引越荷は ヤマサ 親切丁寧低廉

宮內省御用品 天然炭酸ソーダ水 クリスタル 天然サイダー 中原商會

全.銀.白金 徳力本店京城出張所 京城府明治町 電話本局1572 3939

各地の天長節

釜山 天長の佳節に際し釜山にては各官公衙にてそれ〴〵遙拜式を舉行したが慶南道廳では午前十時各職員拜賀に次いで正午より第一會議室にて例年の如く官民合同の遙拜式を舉げ國歌合唱に次いで谷知事より當面の時局に際し國民の緊張に關して懇篤なる挨拶があり萬歳三唱、午後一時散會

鎭海 午前十時から鎭海神社において天長節祭あり鎭海要港部では鎭海要港司令部においても同九時半から拜賀式あり同十一時鎭海小學校ではそれ〴〵拜賀の式あり正午から鎭海水交支社において官民合同の大祝賀會あり要港部司令官府中將の發聲で萬歳を三唱祝杯をあげて一時散會した

大邱 二十九日天長節當日大邱府では正午から第一小學校講堂で官民合同の大祝賀會を開催先づ國歌合唱後宮原府尹の挨拶あり林知事の發聲で萬歳三唱式を終つた猶此の日大邱府廳では午前九時から會議室で廳員の拜賀式が行はれ大邱神社では同十時から祭典を執行府内各學校では午前十時から同十一時迄の間に拜賀式遙拜式が行はれた又道廳では當日後水池で祝賀園遊會を催す筈であつたが天候不良のため午後一時から會議室で祝賀會を催し官民三百余名が參集した

浦項 慶北浦項公立小學校では二十九日午前十一時同上普通學校では午前九時三十分浦項郵便局分會では午前八時より浦項驛においてそれ〴〵天長節の拜賀式を舉行した

群山 天長の佳節に際し群山府廳では二十九日午前十時三十分より十一時三十分まで會議室において拜賀式を舉行、小學校、女學校、中學校にても拜賀式を舉行した尚府尹は正午より府廳樓上に官民多數を招き天長節祝賀宴を開いた

全州 全羅北道廳にては天長節當日は午前十一時卅分より御眞影拜賀式を舉行し午後三時より知事は官民有志を全州神社境内に招じ大祝賀宴を開催した

光州 光州神社では午前十一時より中祭式にて祭事執り行はれ馬野知事各部長、千頭、前田の總代等參拜、道廳裁判所を始め各官公署、各學校は十時から拜式、午後零時三十分から小學校講堂において官民合同の大祝賀會舉行出席者四百名馬野氏の開會の挨拶原村面長の祝詞ありて開宴馬野知事の發聲にて萬歳三唱一時閉會午後三時から全南武德殿に知事招待の祝賀あり夜は各種團體各學校生徒の提灯行列あり絢爛長蛇の如き列は市中を練り廻つて小學校々庭に入りて目出度く解散した

大田 天長節拜賀式は午前九時半大田小學校にて舉行更に在郷軍人分會の拜賀式あり十一時三十分より大講堂にて官民合同の大祝賀會開催郡守が代表、都築面長祭祝の辭ありて開宴眼谷市學校長の發聲にて萬歳を三唱して散會した

江景 面主催で午前九時半から小學校講堂において學校生徒職員および官民一般の拜賀式を行つたが參列者多數同十時三十分終了それより官民合同祝賀會を開催し出席者百五十余名あり久保面長の發聲の下に萬歳三唱夫々各自の余興等を演じ賑かに正午散會した江景商業學校は午前九時普通校は午前十時から天長節の式が嚴かに行はれた

天安 天長節祝賀には各戸國旗を掲揚し小學校、普通學校は午前十時祝賀式を舉行し正午から小學校體操場にて祝賀の宴を開いた

清州 二十九日天長節當日は道廳會議室において午前九時より同十一時まで拜賀式を舉行し引續き洪道知事は官民二百五十余名を招待し同十一時半より道廳構内において園遊會を開催した

平澤 郡守宮崎小學校は午前九時、公立普通學校は午前十時、在郷軍人會平澤分會は武德殿にて午前十時より何れも公職者地方有志在郷軍人會員列席の上拜賀式を舉行した

水原 前日來の降雨に各參觀催し物も變更されたが午前十時頃より一齊に各學校、官公廳はそれ〴〵拜賀式を舉行し、午前十一時よりは水原神社に莊嚴なる祭典執行され多數の參拜者あり、午後一時より水原面主催の奉祝會は華虹閣において開催の豫定なりしが雨天のため計畫そのまゝを公會堂に移し官民六百余名參列して盛行夜に入つては水原青年團の主催で水原驛場に天長節奉祝家族慰安會あり大入り滿員の盛況を呈し十二時頃終了した

仁川 仁川府における天長節祝賀會は廿九日正午から仁川公會堂に官民三百名出席して盛節の無聊を語り落つたが松島仁川府尹は同夜八時から同公會堂に官民二百名を招き盛大なる祝賀宴を催した

鐵原 鐵原では天候の爲め小學校講堂において舉行した午前十一時官民二百余名參集佐々木面長主催の下に盛嚴なる遙拜式を舉げて後、直に祝賀宴を開き萬歳を三唱して散會した

元山 前日來の雨やまず終日降り續いたが午前九時から元山神社では奉祝祭が執行され府廳にては同時刻拜賀式を舉行し各學校官公署でも同時刻乃至十時よりいづれも拜賀式を舉行した又市民合同の奉祝會は正午より元商校において盛大に舉行された

咸興 午前九時りりようたるラッパのひびきが傳はる。咸興驛前に市民と共に天長の佳節を祝はんとする步七四の觀兵式である低い空にうすら寒い風、北鮮らしい天長節で遲咲の櫻がほろ〳〵散る各官公署學校の拜賀を終れば正午松井知事招待の奉祝宴、午後一時半からは官民合同奉祝會あり、佳き日一日は靜かに暮れる

沙里院 天長節祝賀會は二十九日正午由天の爲め面事務所樓上において開催、會するもの六十余名宇佐見面長の祝辭にて開催郡守の發聲にて萬歳を奉唱して乾盃した

兼二浦 天長節當日の兼二浦は前夜來生憎の曇天で細雨ひゝとして至る中を全市國旗を掲揚し小學校、普通學校在郷軍人分會等夫々祝賀式を行ひ一般市民は小學校において正午より祝賀式及奉祝會を催し金子三菱製鐵所長の發聲にて萬歳を奉唱し祝盃を舉げた

平壤 平安南道廳では午前十一時から會議室において高等官および同待遇以上、判任官および同待遇以上、道評議員その他の順で舉行平壤府廳では午前九時府廳樓上會議室において大島府尹以下廳員一同參列の上舉行、引き續き府内有力なる人々の拜賀あり同十時閱式した又平壤第三十九旅團では步兵第七十七聯隊營庭において大觀兵式を午前十一時から舉行した參加部隊は步兵第七十七聯隊飛行第六聯隊高射砲隊の各部隊で白石旅團長の閱兵を受け終つて分列式に移り地には七十七聯隊二千の將卒空には飛行聯隊の飛機十六機の壯烈なる分列式あり大壯觀を極めた

鎭南浦 鎭南浦府では午前十時四十分から拜賀式舉行し府尹は正午より公會堂において官民二百名を招待し大祝賀會を催した又鎭南浦神社では午前十時より天長節祭を執行同時に基督教會二箇團體の祝賀祭をも執行した

新義州 午前九時より道廳を初め各官衙學校組合等において遙拜式を行ひ石川平安北道知事は道廳會議室に官公民有志を招待し盛大なる祝賀會を催し同日午後二時より公會堂において官民合同の大祝賀會を催した

安東縣 午前九時より同十時迄安東領事館において一般市民の遙拜式を行ひ各官衙學校隊に於ても午前九時より遙拜式を行つた尚正午より公會堂において官民合同の大祝賀會を催した

七四の除隊

咸興步兵第七十四聯隊では廿八日午前十時から練兵場に二百二十六名の除隊式を舉行、除隊兵は三十日午前十時四十七分咸興發歸鄕した（咸興）

青年會總會

元山聯合青年會は二十六日午後八時から櫻ヶ丘鮮銀支店舍宅前場において春季總會を開催し會長其他役員等補缺選擧を行つて、後恰も滿開の櫻花の下で懇親宴を張つた（元山）

江原道

春川の蹴球戰
四對零で高普軍快捷

去る二十七日午後一時より春川高普蹴球場において春川青年團對高普軍の蹴球試合が催されたが結局四對零で高普軍が勝つた、今後も引つゞいてバスケツトボール、陸上競技、テニス等の定期試合を催すはずである、當日のメンバー左の如し（春川）

G.K. L.B. R.B. L.H. C.H. R.H. L.W. L.I. C.F. R.I. R.W.
青年 [illegible]
高普 [illegible]

春川金融總會

春川金融組合第九回定時總會は二十七日午前十時、組合事務所において開催左の如き議事項を決議した

一、昭和四年度財產目錄貸借對照表事業報告書剩餘金處分案並に監事意見書承認の件
二、役員手當支給額決定の件
三、定款改正の件
四、役員（組合長を除く）改選の件

なほ役員選擧に當り久武組合長から指名された朝鮮人側四名の選擧委員が各々自分の名前を記入投票したと云ふので一般の非難が沸騰してゐる（春川）

忠清北道

有望な蠶業小作
煙草の耕作より餘程實益がある

忠北道本年春蠶掃立枚數は三萬九千五百枚にして昨年に比し約一割増收繭豫想二萬四千石である、しかして掃立は五月七日から十七八日とされてゐる桑の發芽狀況は今春は雨量氣溫とも申し分なしでその結果各郡とも極めて良好である、なほ近來蠶業小作が蠶業家間の注意をひいてゐるがその實例として忠州郡東良面長龍雄軍氏は約二町步の所有地に昭和二年に桑一萬本を植栽しその桑によつて昨年十七枚の掃立をなし十余人に蠶を飼はせたが一枚につき平均五斗二升の收繭あり結果八百四十六圓の收益となつたのでそれを地主小作で折半して四百廿余圓を分配したが地主はその收繭の利益外にあまつた桑葉を他に賣つてなほ千百四十圓の利得があつたなほ詳しく計算すれば地主は繭と桑との收入合せて五百八十圓中年二回の除草費百圓を控除し、なほその土地から穀十石百二十圓の收益をあげてゐたのでそれを差引いて三百六十圓を純實に利得したのである小作人においても一週間ばかりの短期間に一人當り四十余圓の利得を舉げてゐる、同面長はその成績により今迄耕作してゐた煙草よりも余程實益ありと見て今年からは蠶室を建て增し掃立枚數を殖し漸次擴張する方針をとる由であるがこの蠶業小作については叙上の通り各蠶業家の留意するところとなり明永會社の小永氏の如きも榮州川附近に十數町步の桑園を經營して前記小作法による赴である（清州）

清州金融總會

清州金融組合第十二期定期總會は二十六日午後零時半から同組合樓上において開會、川島組合長開會の辭を述べ市村理事より財產目錄、貸借對照表、事業報告書、剩余金處分案を提示し說明を加へ右に對し監査役の承認あり次に組合長に手當百五十圓、監事および評議員に手當各三千圓宛を支給することゝなり議事を終り洪知事の告辭、來賓として松川驛合會長の演說および組合員、松田謙、金東燦氏の希望および質問ありて午後二時閉會したなほ閉會後同三時より東公園において野宴會を開催し五時すぎ散會した（淸州）

忠州消防演習

忠州消防組の春季演習は二十九日春爛の如き中に舉行された、午前六時警鐘に應じて馳つく消防組員は勇ましく忠州警察署構内に集合各種の訓示あり、人員點呼、器具檢閱の後、放水競技、其他の操演あり、次に前日來の降雨に滔々として危險に瀕せる水利組合堤防の決潰を防ぎ終つて宴を張り九時散會した

全羅南道

全南雜俎

◇長興郡では來る六日から十日まで南部八郡の聯合畜産品評會を開催する
◇全羅南道では從來警察官は移動が多く支障を來すとが多いので本年からは廣く一般から募集して種痘施術講習會を開く事となつた募集人員は三十四名資格は小學校又は普通學校卒業生年齡は十八歲から四十五歲迄の女子である時期は七月上旬
◇全南道廳食堂員對光州記者團對抗野球戰は廿七日小學校々庭で行はれたが記者團の廿一に對し食堂軍八で記者團大勝した
◇麗州に守備隊として派遣せられた第七聯隊步兵二等卒山口久吉同上原龜吉憲兵補助員鄭得洙同祖永煥の四氏の招魂碑はこの程竣工したので廿七日午後一時からこれが除幕式を執行した
◇五月乳兒愛護デー當日光州では面が主催となり各方面の應援を得て大々的に行ふことゝなつた
◇光州無盡會社松汀里出張所では組千圓會募集中のところ滿員となつたので二十七日富山館で初會式をなしたが七百圓で光州の梅山氏に落札した
◇羅州本龍寺では二日淨土宗祖聖人降誕祝賀會及第九回婦人會總會を執行する

全羅北道

一轉機を來す群山商議選擧戰
會頭、副會頭は如何
米商側も少壯派も出馬か

群山商業會議所評議員改選は六月十一日施行されるが來期は果して懸案の會議所改正令發布され會議所の權限擴大され且機能も十分に發揮されるので立候補者は從來不振の例を破りて輩出すべく少なくとも定員を超ゆる四五名に達すべく見られてゐる、尚從來は米の群山として名を馳せるに拘はらず米商側の評議員は殆どなく選擧の際少なくなかつたが今回は改正令の發布を見越して出馬すべく更に商工業者中にも新進氣鋭の士出づべく豫想さる、現に一部少壯派中には群山も今は元老萬能の時代にあらず新興議會の今日の群山としては新人の驅起を要すと唱ふるものあり從つて改選期の切迫につれ意外の人物出づるやも知れず或は未曾有の激戰を演出せざるやとも觀測さる次に會頭の選擧については勿論豫斷をゆるさぬが前記の如く果して米商派又は少壯派出馬し當選のあかつきには或は新かほの人物出づるやも知れずそれかあらぬか少壯派の一部間には暗に或る有力者の蹶起をひき、同各如何によつては同志を糾合して會頭に押し立てんとの意向を有しをるもの丶如くである、何れにしても來る改選は五く改正令の發布により商工行政の一轉機として從來になき緊張せる選擧戰を見るであらうと豫想さる

今去るのは殘念
鄭參與官語る

全北道參與官から全南道參與官兼産業部長に榮轉した鄭參與官を訪へば同氏は語る

全北に來て滿四ヶ月しかならず誠に名殘惜しく殊に何等の仕事をせずに去る事を殘念に思ひます。別に榮轉といふ事はありません私と入替になるのは敎の關係だらうと思ひます、全南には元役所で一緒に居た人も澤山居ますが在勤するのは初めてです。全北に産業部長を置かれるのは農業は盛んであるが全南は養蠶、綿、水産とかいふ樣に多方面に亘つた主要產業が少いだらうと思ひます。何れ又全南北庭球試合の時には伺ひますよ（全州）

咸鏡南道

知らぬ振りしてるます
榮轉の金時權氏語る

二十二年前郡守から二十回の財務署主事時代から郡書記、郡屬、郡守、理事官と十七年の長い間を暮した咸北に內務部長として錦衣歸鄕の感ある金時權氏

在咸南廿年自分も思ひ家族も病んで私生活は不愉快だつたし公には相濟まぬ時を過したので今年こそは何か御恩返しをと思つてゐた處でした……

殺到する祝電に包み切れぬ嬉しさを氣持よく語り續ける

咸北は足跡到らざるはなしです二十年前の會寧郡書記時代には八ヶ月間程郡守代理を勤めて二十圓の月俸から國庫納金と宴會費を差引かれ九圓八十錢で暮した月もありましたがね…勿論その頃の宴會は八十錢、飛切で一圓二十錢といふ相場でしたからね……

と流石に感慨無量といつた形要も要も知り盡した內務部長には若い課長や郡守が大弱りでせう

には何のこだはりもなく知らぬ振りして居りますよ……

とこのところ大悟した禪僧のおもむきを見せる。赴任は十日頃の豫定（咸興）

射擊と武道對抗試合

咸南國境各署は二十八九兩日新乾坡鎭において各署對抗射擊および武德大會を開催した。同日新乾坡鎭在郷軍人分會射擊會もあはせて開催した（咸興）

京畿道

仁川商議評議員會

仁川商業會議所では二日午後四時から臨時評議員會を開き五月二十六兩日京城で開催される全鮮商議聯合會への提出議案たる營業稅令中改正問題の件について協議する筈（仁川）

蠶業組合廿年記念式
四日開城出張所で

開城蠶業組合は創立二十周年記念式並に祝賀會を來る四日午後一時から開城商工出張所構內において舉行する筈（開城）

汽船と衝突

大阪商船の時雨丸（九九七トン）は二十八日午後八時半頃仁川ドック出港小月尾島附近航行中仁川三千綱を積み燈火裝なく航船中の江華郡傷祝面梁里金右石所有朝鮮式木船に衝突し汽船には損害がなかつたが木船は船首を破損浸水し乘組員四名は時雨丸に救助され木船はサンパンにより曳航して入港し流失を免れた（仁川）

老人の縊死

開城郡松都面滿月町吳光泰（七七）は去る二十七日午後七時頃同町崔某方から西方約十五間隔たつた所の松の木で縊死を遂げた原因は孫子を亡くして以來悲觀してゐたものらしい（開城）

慶北倭館 入山昇

大邱府八雲町 龜石磯太郎 電話三三五番

大邱測候所長 布村重次郎

倭館警察署 職員一同

倭館金融組合 理事 竹林規矩夫

慶山警察署 職員一同

大邱府東雲町 棟居酒場 電話八四二番

祝廿五周年

倭館公立普通學校 山田潔

大邱驛 御料理 階上食堂 電話八五二番

大邱府錦町 裵永憲

大邱府幸町 御料理 三笠 電話五三〇番

中西廉 大邱府東本町 電話二九番

大邱府本町 辯護士 趙柱泳 電話六八九番

江頭勝之助 大邱府西城町一 電話三八〇番

大邱府田町 御料理 菊萬 坪井清祐 電話四二四番

張稷相 大邱府壽町 電話四〇八番

大邱府村上町 御料理 明石 電話五七番

慶北盈德郡 道評議員 文明琦

大邱專賣支局員一同

慶山酒造株式會社

朝鮮京釜線鳥致院驛前 運送業 倉庫業 共立倉庫株式會社 物產 電話五八番 支店 清州驛前 電話四七番 發業所 忠州驛前 電話貳壹番

鳥致院 中井醬油合資會社 電話一〇八番

鳥致院松凾石油組合

鳥致院水曜會

信川穀物商協會 會員一同

黃海道殷栗郡 長連面職員一同

黃海道遂安郡邑 道評議員 學校組合管理者 森鍬市 電話六番

大邱府元町 杉原合資會社 社長 杉原長太郎

慶尙北道 果物同業組合

大邱府八雲町 大野庄三郎 電話七四五番

大邱初等學校長會

大邱官公立中等學校長會

朝鮮生糸株式會社

山十製糸株式會社大邱製糸所

片倉製糸紡績株式會社大邱製糸所

慶尙北道立 大邱醫院 職員一同

慶山郡廳職員一同

各產業團體職員一同

慶尙北道星州 官民有志一同

朝鐵自動車會社 大邱出張所 大邱元町一丁目 電話三六八・八五九番

共榮自動車株式會社 大邱府東城町 電話一三一一番

大邱料理業組合

祝京城日報廿五周年記念

りん病コシケ根治

絶對保證

萬一効無時は絶對返金

獨逸花柳病學科泰斗
クロベール博士新發見

人造人間が交通整理をなし、姿を見ながら電話で話が出來、飛行機で世界を一週し、地球の五百倍ある新星を發見する等實に前代未聞前人未知の不可思議がパノラマの如く次から次へ展開される文明の世の中である。かくの如く科學萬能の廿世紀に淋病やコシケが根治せぬと云ふ法はあるまい昔ならいざ知らず人智が日に月に長足の進歩をなしつゝある現代に於ては淋病とコシケの根治位は朝飯前の事であるこれ神様より我等に授け給ふ最も大なる福音と云ふべきである今迄は淋病とコシケ程難治の病氣はなかつた治りそうで否治つたやうで仲々治らぬのがこの病氣であつた。此は畢竟する所、今迄の薬と療法が全部悪かつからである、即ち殺菌力が甚だ微弱なので餘りに長時日を要し神ならぬ生身の事とて遂に養生が出來ずその内菌は段々奥深く入込み一生涯治らず苦しむ人もあれば一時治つたやうで根治しなかつたために時々再發して困る人も多いのである。而も今迄の薬と療法は殆ど全部が副作用があつたり甚だしく胃腸を害し胃腸病と兩方で苦痛に苦痛を重ねるのが落であつた。中には全然効かぬのみならず洗滌、注入薬、挿入薬の如きは却て菌を後部に押込み治療處か睾丸炎を起し一生涯苦痛を感じるのである。然るに最近獨逸花柳病學科の最高權威たるクロベール博士は貳拾年間苦心研究の結果、膀胱の粘膜内にある淋菌（原名ゴーコツケン）でもタツタ二分間で即死全滅させる全世界唯一の最大强力の新殺菌劑を發見したのである。この新殺菌劑の特長は數十年になる如何に頑固悪性の淋病、コシケでも内服三十分位から特効を有し濃、下物、痛み、血、等は忽ち止り一週間位で完全に根治し決して再發せず殊に胃腸の傷害は絶對になく且何等の副作用もない點である。化學の力は實に威大であり全く神秘的であると云はねばならぬさしもの難症が一週間位で根治するとは何と云つても全世界唯一の新發見である。先般圖らずも奇しき縁から直輸入してゐるが、今迄隨分と騙された人は俄に信用せんかも知れんので絶對保證付にて萬一効無時は絶對責任を持つて異議なく薬價全部返金する條件で販賣して責任を證する返金證を添付しあれば最も安全である。今迄注射、洗滌、注入、挿、賣薬、お灸等ありと凡ゆる薬と療法をやつて見ても根治せず貴重なる金錢のみ空費して悲觀してる方はこの千載一遇の好機を逸せず絶對的保證付のクロベールを速に御試用あれ殊にこのクロベールは頗る簡單な内服薬にて數萬人の根治者を有し絶對保證するだけの確信を持つに至つたのでこれを誓つて證明するものなれば、これより安全なことは全く他にないのである。世には無責任なる賣りつ放しの賣薬と金取り主義の如何しいものが多いが、これ許りは治ればお互の仕合せであり萬一不幸にも治らなかつたとしても全部返金して貰へるのだから些の損害もない譯である。決して迷はず疑はず心配せず先づ物は試しだ速に一劑を試るがよい。百聞は一見に如かずである考へずに先づ見てから判斷するがよい。

絶對保證するので疑つては自己の良心を疑ふ人であり、おつゆにこりて膾をふくの類ではなからうか。

論より證據

この禮狀が雄辯に物語る

山積せる禮狀の一部

前略 御発被下度候前日御送り下されし御藥は非常に良藥にて小生早速服用せし處翌日にて小便も透明になり非常に喜び殘藥全部服用せし處さしもの難症も全く癒り申候いまさら厳○者にてワクチン注射三十本も致し莫大なる金錢を徒に費せし事を悔み居り候小生友人同病に罹り居候間代金引換にて參圓のを二ケ至急送り被下度先では右に御禮旁々御注文迄

愛知縣西春日井郡新川町坂間　齋藤鍋太郎

拜啓 貴堂愈々御隆盛賀上候偖て先般御送付相願候淋病責任藥僅一週間分代金引換を以て左記宛大至急御送藥相成度實は其の効果に驚き小生より山上氏に種々話會ひ候次第に付今後共宜敷願告可申上候

伊勢四日市傳町山上樣
名古屋市東區鍋屋町三丁目　深尾良兵衛

前文御免早速御禮申述候八ヶ年の慢性全治候何ほ一週間分二ケ御送藥被下度奉懇願候嗚呼御蔭様にて家内の喜び申すに及ばず愛人も何ほ喜び申候新様なるキ、メある藥を知らず○○や○○に欺かれ今さら金を捨て續いて竹の子○○に欺むかれバクチ液カルシユム液三十六回何んの効なき金と暇を捨てました何卒御奥樣に宜敷御禮申上ます 終り

西彼杵郡松島　田中七二

拜啓 陳て御注文申上置候藥品（淋藥）二週間分大至急代金引換にて御送付被下度急ぎ御注文申上候注文品につき割引御願申上候小生は御蔭様にて全快仕候非常なる効果あるを以て小生に於て大に擴める覺悟に御座候

熊本縣玉名郡荒尾町大字原万田　森田丑藏

拜啓 かねてより人類救助の爲め有効的確なりと信じたる御社販賣にかゝる淋病藥にたいし服藥者の輿論として
一、藥効偉大なること他藥の追隨を許さざること
一、無効返金を實行いたしをるもいまだ返金なきこと
と
右の禮狀を受けました事を御宣の進展を祝し有効を立證すべく茲に御一報いたします

上州草津温泉場　釜屋百貨店

拜啓 先日御送り下されたる淋病藥直ちに服用致し居候藥効顯はれ一週間にて全快致し候に付此段御禮申上候
藥効顯はれたるを以て近方友人方に進め四五名注文を爲したるはづに有之候

謹啓 貴堂益々御清穆の段奉大賀候陳者私儀八年前より悪性淋病に罹り此迄注射賣藥色々なる方面に依り治療し來るも但に一時的な救濟に過ぎず一時は更に悪くなり是れが爲め寧ろ世間を斷念するかの悲しき運命に翻弄し居る處危機一髪！貴店特約店より買求め服藥中に御座候處經過非常に宜敷を得過去の一切悲觀は去り長く御待ち致した求神は我家に御見ゆた次第に御座候何ほもう一瓶悪性假五圓分至急表記住所へ代引御送付方御計相成度草々　敬具

淋病、コシケ治療心得

一、身體を安靜にして過激に運動を避け○話を愼む事
一、酒、ビール、葡萄酒等アルコール分飲料は勿論炭酸含有飲料を嚴禁する事
一、食物は酒こしよう、とうがらし等刺戟性物及脂肪質物を禁じ淡白にして消化しやすきものを選用する事
玉子、牛乳、魚類、牛肉、雞肉は食してよし餅は不可
一、淋毒菌が眼に入る時は淋毒性眼炎となり失明する故濃の附着した手又は手拭等注意する事
一、局部を常に清潔にし可成着物に濃がつかぬやうにする事

これから めくらが減らう

今の世に盲目者が非常に多い盲啞學校の在籍者は相當多數に達してゐる、この哀れなる人達は皆親が盲目にしたやうなものである。花柳病に罹つてから姙娠すると子女の目に淋毒が入り勝で大抵は失明して終ふ。昔は淋菌の媒介であることも知らなかつたが、今の世では大抵の人は判る産婆さんがお産の時に眼藥をさして呉れるし淋毒が眼に入れば失明する事が段々に知れて來たためにアバタが減ると同樣盲目者も漸次その數をひそめるであらう。

適應症
男子 悪性淋病。慢性淋病。攝護腺炎。膀胱加答兒睾丸炎。尿道狭窄淋毒性。關節炎。尿道炎。急性淋病等
婦人 こしけ。子宮内膜炎。卵巢炎。消渇膣内搔痒症。其他淋毒性疾患一切

藥價
頑固用 五圓　輕症用 參圓
前金に限り送料無料　代引は實費

直輸入元

京城府西大門町二丁目八十六番地

神聖堂大藥房

電話長光化門三三四番
振替京城四九五〇番
私書函光化門局第四五號

京日俳壇 (二月集)(完) 臼田亞浪選

宵の夜や子は寝鎮みの聲あげて 京城 岩永 泳汀
殘雪や尾根の小家の登砧 同
水溫む桶や濤の砂踏むで 同
雨の箱はつゝく宵の雨ゆるなり 京城 松澤 宣二
雨の道端に暮れゆく野の宵み 同
雖なる街木に人の往き來して 同
我が遊心風邪を忘れて月見けり 新義州 山本白雲城
砧音遠く聞ゆる夜の四温 同
寒鴉や鴨一つ泳む夜の水 同
若草月繊々の光りを惑て見たり 同
松の葉のひしゝゝ箱にたつ二月 同

内野健兒第二詩集「カチ」讀後評(上)

田中初夫

第一詩集後の長い沈默を終へて日本詩壇として提出されたこの詩集、カチ。如何にもあなたらしい詩集だ。といふのは先づ經讀のことだが、今プロ詩において自己を再確認しようとしてゐるあなたらしい落付きをもつてゐる。この詩れた樣な灰色をした作紙に無心で孕を陳した氣持はいゝ。

僕が貴方を知つたのは、『鋼』の時だつた。そして、『新細亞詩脈』において友人となつた。正しく言ふなら貴方は僕の詩の最初の先生である筈だ。『新細亞詩脈』では僕は殆ど長詣にばかり役頭してゐたので、詩の發表はあまりしなかつたけれど。

この詩集では、貴方が京城に來られた頃前後からの詩が編まれてゐる樣だ。その頃は、プロ詩に對する貴方の自覺は、今日の樣に確實ではなかつた。だが、誰だつたか、『新細亞詩脈』の上に、貴方を青武士の樣だといつた。あのきて、めんな適度の中から、强度の近眼鏡の奧から、少しづゝ無産階級への同情と理解がそゝがれてゐたのだつた。この詩集から貴方の詩作世間の跡を辿つて見よう。先づその初期においては、たとへば

蜘蛛
れんげふ、れんげふ
春の蛙、蝦
まだ萠黄もない、桃色もない
蒼蒼から黑蟻へのはて
退興の横に、小猫の陰に
れんげふ、れんげふ
おまへはあかるい衣裳をなびかし
灰色に疲れた眼を
黄、黄、黄
するどくさせる
年頃の若者の枠にさせる
冬の氷雨時からの田舎娘
あまり撰かれてゐる花然してゐる世界と共に、

人生
『人間いつ死ぬか知れやせぬ
生きてる中ぢやウマイモノ食ふのは——』
大聲あげてる商買人も
明日知れぬ身にもうけたい一杯
おやないか
ケイベツしながらも果敢ない氣持になつて
うなぎ一皿買はされてしまつたといふ、インブループメント●

ソシアリストの持つ樣な氣持を一方に育くませてゐた。この氣持は比較的長く貴方の心の中に巣喰つてゐた樣だ。徹底した無産者の感情に、當時の貴方がなり切れなかつたのは當然だ。貴方は京中教諭として、僕等詩にあつまる仲間では一番の俸給取りだつたから。もつとも金に關係がなものは他にゐた樣だが、とにかく唯物史觀に從ふなら貴方の生活技術からは、プロ詩が生れて來ないのが當然の話だ。そこで、かうしたインテリゲントシンパサイザアとしての立場からの詩が生れたのだ。

この傾向即ち貴方のプロ感情に徹し切れなかつた貴方の詩情は、フロイドイズムによつて解釋するわけではないが、抑壓されて、エロテイカルなものとなつた。アジア詩脈に『潮汚い詩脈』の論文を發表したのがそれだ。『日本詩人』に發表して物議をおこした詩がそれだ。

風
濁々として婦人を吹くやつ
下腹部から太股へ
たまらない弧線を描くやつ
裾からふくらはぎへ
なまめく炎を觸るやつ
淚々として男心を射るやつ

この傾向は今なら別に何でもなく默殺されてしまふものだ。これも時間の問題であらう。この抑壓されたエロチカルな詩情は、

チエッ！
あの漁夫が非常に偉く
卸やいてしやうがなかつた
タクトの棒先に
數千の聽衆を釣つてた男がネ
○
俺は天使しながら
惑溺の中でうようよしてゐる
ウヂムシを眺めた
神樣もかうして
天上から眺めてゐさうだ

といふ樣な詩にも化した。『無錢、無錢、何れの時まで』もその一つだ。然しこれらには現在の貴方の片鱗が見られるが、まだ本當のものではない。それは浮いてゐる。貴方はまだ一つの試みとしての世界を歩いてゐた。

鎖

河野卓爾

靈魂の彼岸に
生死の彼岸に
私は安らかに生きてゐるのだ
大きい私は安らかに生きてゐるのだ
人類は永遠に滅びない一本の鎖
人類は永遠に涸れない流れである
私は死んでも鎖の一つの輪であるのだ
私は現實に
泣いたり、笑つたり、喜こんだり、苦しんだり
際の私は進化役者の一人なのだ
つかのまに滅びる夢の中に生きてゐるのだ
あゝ、人類と私——
人類の永遠の中に
とろりとけ込んでゐる私が
如何に幸福であるか誰も知らない

生命の科學に就て

本書は生物學界泰斗ローランド●ロス●ウッドラフ氏の Foundation of Biology の全譯である。生物學書は世上汗牛充棟、實に無數に出版されてゐる。だが平易に、生命の科學の謎を根本的に把握出來ると云ふやうな書は甚だ少ない。生物學上の樣々な事實、種々の現象を知る上において實驗室で代表的な生物を研究せねばならぬことは勿論であるが、實驗室における生理機能を研究し得る樣な材料と實驗者自身との關係、從つてより多くの會得をせんがためには同時にその精神に主調に對する明確な豫備知識を持たねばならないのである。それは生物學研究者にとつて第一義的な問題でなければならない。本書の意義は實にそこにあると思ふ。生命の網の目を一つ〳〵擴げて行くと到る所に奇妙な謎がある。何れの謎を解くにも夫々特殊な鍵が要る。その鍵は殆ど無量數に見れて而も是を統一すると自ら一つの公分母が生れて來る。生命の科學ー即ち生物學の根本を解せずに何を以て眞の生命、人生、社會を論ることが出來やう。常に實證を行かうとする人、科學の奧底を究めんとする人、すべて第一歩をふみ出さんとする人々は先づこの『生命の科學』の門をくゞるべきだと思ふ。譯者は新進學徒岸田健氏、譯文は流暢で明快、此種の書籍としては出色だといへやう（四六版六百四十四頁、クロース裝、發行所東京神田今川小路アルス定價二圓五十錢）

□□ 西谷勢之介
詩話水密に光りておちやます □□

餘燼

細田源吉夫妻が結婚してから十七年目に始めて子をなしたことは少し古くなつたが、この子は早產で人工出産でやつと生れたのだから、却々の心配で始めガラスの箱の中で育てゝゐたがこの頃では生れた日から計算して普通の子供以上に生長したので、ガラス箱の殼から拔け出し縁側に日向ぼつこさせてピンく跳ね返つてゐるので、夫妻はその歡びの中に浮つてない生甲斐を見出してゐるとは無理からぬ話。ところでこの頃夫妻さんへ未知の人から「わたしたちも結婚してから十何年になりますがいまだに子供がありません何卒あなた達の賀地の御經驗を…」なんていつた手紙が來るには聊る閉口してゐるさうな。

至誠堂書院の特武「六法全書」

いかにも自負するに足るだけの特徵を持つた六法全書である。その主要な點をあげると關聯法規を示すために參照條文の提要を掲げ五十音引の法定索引を掲げて全法令の通覽と索出を容易ならしめてるなど、從來の六法書に見られぬ事項による規定法文の索出に便した『働く』六法書の實を示してあるな用紙はインデアン・ペーパーを採用してつとめて薄手たらしめることを期すると同時にフオセット印刷による最高技術で鮮明に刷り出してあり、總索引の明細な裝幀を施し、周到な用意をもつて上梓されたものである。殊に民法刑法、親族編および刑法中の改正要綱をも收錄してあるのは、編輯者が、曾て法律大辭典の著者として聲名を馳せた渡邊萬藏氏であることゝ思ひ合せてその偶然ならぬを思はれる（東京市神田區今川小路一ノ四 至誠堂書院發行 二圓）

京日詩壇 —三月集— 佐藤清選

詩の道

武笠 靜雄

わたしは籬垣にもたれて向ふに續く細い一本道を見詰めてみた
美しく香よいすみれや百合がつゝましやかに咲き亂れてゐる
若い人
老人
女
その人達は路傍の花に全ての心を捧げてのどやかに歌つて過ぎた
わたしは堪まらなくなつた
人々の群の中に入らうと驅け出した
あゝ だがわたしの脚には冷くつよい鎖がつけられ眼の前には深い深い谷が釁るやうに浮んでゐた

炸裂彈

柳 迦蓮

ヅ、ヅ、ヅ、ヅ……シ
麗天を射ぬく炸裂彈だ
華やかな射照を集めて穴だらけになりやがつた俺の麗天
火を浴びて灰を浴びて
血みどろになつて ひとりでに
隱いてゐる髮毛の先に火がつい
ただ
細やかな閃光から セルロイドを挽く赤楽の異臭をふりまいて
一寸先の上空を青緑色に燻らせながら
ヅ、ヅ、ヅ、ヅ……シ
ばちばちと燃ゆるよ
火を浴びて 灰を浴びて
何にせい！おらあ火鉢の中に燒殘つた赤釘みたいに生命の柱を睨くしてしまつた

顔

清水 浮

幸福なお孃さんぶつたつて
顔が承知しないんだ
過ぎた日は苦が多かつた
それで顔が承知しないんだ
お母さんよ
あなたの娘は
今拔いてかくれて
くすしい『苦』を摑らうとして居る
あなたは泣きながら
時代の推移を歎くのです
しかし娘はもう顔を氣に掛けなかつた

早春の宵

平南 澤村多喜子

早春の宵は 淋しいよ
かすかにくゝあの崽趣に
忍び來る春の足音……
早春の宵は 心踊るよ
若人の胸のよろこび
幸福の調が響くよ……
早春の宵はかなしいよ
かすかにくゝ我が胸に
忍び來る月明の吐息……

潛水夫

川端 周三

怨嗟いあかりの居酒屋で
潛水夫は何故そんなに考へ深いだろう
ひるま海原であんなに勇敢だつたお前が腐肉のように汚れた茶ぶ臺に凭れてゐる
煤けたらんぷの下に深く考へ込む潛水夫よ
ひやひやする淚い綠の波間の重壓から
どんな暗い誘惑がお前を執へたかは知らないが
防水服を脫いだ時なりと快活になれないのか
悲しい呼吸器管と生活の斧を攜へて
海底へ降りて行くお前の生活を私はよく想像する
屈折したあの幽暗な光線にくまどられた
かせつどうろの樣な沈思館の『鐵と闇』の世界
私はそこにだましてひらめくお前のかき殼のついた生活の斧をみ
地上の鶴ゆるものを曉のように要望する
呪咀めいたお前の水泡のつぶやきを聽く
けれど潛水夫よ上陸つてゐる時だけは
生活の憂愁も遠い日の霧のやうに忘れて
陸上の甘の波濤の香にひたれないのか
そんなにも考へないで欲しい『海の唄』なりと唄へないのか

七●ホの日から

◇四月三十日 引續き雨、稍冷し◇新聞だ、交通從業者だといふ騒ぎを他所に、昨日の天長節も終日働いて、十三段組の新聞を作り得た喜びに、眼の底の熱くなるのを覺ゆる ◇笠神生曰今夕酒亭へ罷ると多分『天候が悪いため』と仰言るだらう

會報欄

南泉短歌會(上旬)

新しく取りし卵のぬくもりに明るき心さし來る夕べ 今野 原泉
何事もあきらめすてゝ甦る如くきなく晴れし空径 小田 齋泉
簾中に小鳥の跳ねる音さやか春の日和をこもりて聞けば 高橋イク子
いち早く開きし梅の一枝を挿に散はり生けて見しかな 橋本被律子
朝床に目ざめて聞けば雨らしき月に一度の休日なりしに 長谷川登泉
春の夜のすみ渡りたる大空の彼方を静に星流れたり 鈴木 晴嶺
短夜は静に明けて春日影東の空に出でにけるかな 原野 紅水
山原に眞昼の光て滴ちて人はつみ居り春の蕨を 高木扶桑子

京城石楠會(鶴山報)

躑躅燃ゆる垣根から野鼠去る 丈青
松に柑鶴躑ぎもやら立てよ 鳴鶴
馬のかよふ路細芽立ち次 波若子
山のみち躑躅に晴れて揺り鳥 信子
花躑躅松の縁に晴れて椅子なる 松女
鼓塊はほす日のあたゝか春の鳥 野火
春の鳥聲のみ山はぬくい部 京二
春の鳥枝つつりてひそかなり 兵水
春の鳥へトくゝ日に疲る 鶴仙

双葉石楠會(開城、雨孫報)

日ぬるくぴよくく雛子哉 政文
庭先の木盛にひよ子集まれり 正二
川にや命あぶないひよこ哉 宗盛
迎えさけた垣根だて雛子鳴く 信夫
まるい箱の中雛子日向ぼこ 照
よべよべと雛子の鳴くが 雨孫
親の背にひよこまろみて 青湖

全州句會(雨汀報)

蓮棚に面してしつらへり 青郊
藤咲や忌詣りたる一農家 耕一
蓮棚の影池にある芝生かな 雨汀
蓮棚のつゞいて散りし藍 忠二
青天や菊子日ぶかき木握り 如水
願守りが育て居りし雀の子 米果
山荘の門の禁みや藤の波 蘿風
接木すや雨を含める雲低し 白川

學藝界

◇橋本鉄邦氏豫定の如く七日朝京城發渡歐の途にのぼる ◇佐原榮三氏 平南地方に出張中卅九日歸城 ◇咸興行楣會創立 鉄木ム可、阿部晩成氏を中心として同地方の同好者によつて成立 ◇大塚南鮎氏 南大外里に新築 ◇笠神句山氏 飛行機にて東上中三十日夕歸城豫定卒中吟一句 大空の遺遊や春うらら

一瀬直行の横顔 —詩集『蜘蛛』について— (上)

船崎德太郎

A、白描でかゝれた顔

一瀬直行氏の第二詩集『蜘蛛』は氏獨自の觀法によりしんみりとした氣分が流れて居て一篇また一篇と六十四詩篇を閲すると一種氏の性格が、親み深いものとなつてあらはれてくる。『一瀬氏の顔——一瀬直行の横顔！

しかし、僕は氏を知らない、一度も氏をみたことのない僕が、氏の顔についてしやべるならば、外の氏の顔であらねばならない

×

僕は一瀬直行氏の横顔を畫りたいと思ふ、しかし、その顔は、彼の詩篇『蜘蛛』に畫つた顔である『蜘蛛』をとほして僕は一瀬氏をみた、僕はみたまゝの一瀬直行を畫らう

×

氏は決して美しい顔の持主ではない、その『蜘蛛』をみるがいゝ、美しいやうで決して美しくないものが潛んで居よう。それは七難かくす、色の白さでもあらう、白いことは美しい一つの條件ではあるがそれがすべてではないのだ、もわゆく蜘蛛の炎が『枯れた眼』にみね『生活』を畏はせそして醉かに眠はせる、——おまへのもつてゐるすべてをぬぎすてよ！と叉つゞいてうたふ『くら闇のなかにけはしい、白い路がきづかれてゐる』と、なんと爺やかなる情熱はわれくをおしせまりくることよ！

×

『かたまり』といふ詩があるそれは氏の肥沃土壤にかゞやく腐た田ぶる自己の閲歴をおさへにおさへて生きる苦しさを語りそしていふ『このまゝではさかだわをして歩かねばなるまい』と

×

『枯木をたゝく』は氏のため畫きべきで『ゴム風船』では悠々と手足をのばして『獨白』にいそがしい、現代のハムレットは『獨白』では死ねない。何者にも謝射されぬ氣安さと交際の慎はしさをはなれたい一念とによつて完全に、獨り居の容細に入りびたつて『雨戲師のやうにかるく飛びまわつて居る』のだ。

×

『老婆の死』によつて氏は、完全にその本質をみせて居る。オシヤベリの梅干婆が死んだ。その老婆は口で男を自殺させ女を發狂させ家をつぶし家をたてらした。その老婆の死後の口は

『白い語をとれば、こんなにも愛らしい口をして居る』
しつかり閉ぢられた唇がいまはしづかな夢をみてゐる
やすらかなねむりをむすんで居ると、これが金棒引きの婆へ寄する言葉である

かく靜かに感じくる詩人が現代の詩人中幾人ゐるか？

×

『いちにち』『故』『ふたり』それらは氏の眉であらう。遠山の眉に似た眉であらう

×

『幻燈』は白い眉だ、笑つた刹那の白い眉だ。

×

嘗惑した表情と嘆き、それは『こんなとき』と『まだ生きて居る時』である

×

ちよいと頬に入れ黒子、それはロマンテイツクなにほひのする『星を手捻る』だ

×

こゝで近作をあつめた『日記』でかゝれた圓を打ち切つて一とまづその節尾を素描しやう

ほそ面がいゝ、色は白い、眼は人なつこくそれで居て聰智にかゞやいて居る口はきりつとして、しかし、鼻は——へちやんこだ、言ひかへれば平べつたいんだ、何故かならば時代の反響を受けた後を少しばかりしか認められないからだ、靜かすぎ冷かすぎて生ける屍を思はす程のものがないでもないからである

B『季節の姫』及び『粘土』

『季節の姫』『蛙の鶴』『紅雀』等は一瀬氏のよそほへる太い非盤蘇の、明るいはれやかな部分である

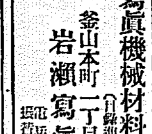
それも、めあたらしい容想によつた部分である

朝博金牌 シユウ醤油 景品付・特賣中 優秀品
記念 於朝鮮博 受領金牌
景品
弊店特製甘露醤油四合瓶一本へ(賣價八十錢)を小樽(九升詰)一挺に添へます
是は刺身溜物向としての別製品にて最高級の醤油です
内地品に勝る
定評あり
マークより實質を!!
春の御料理に是非
醸造元 大田 辻醸造所
三月十日より五月二十日まで
全鮮著名食料品店にて御求め下さい

營業課目
米穀雜貨貿易
粟委託販賣
籾米輸入業
外米籾米直輸入
私設保税倉庫
一般倉庫業
保險代理業
朝鮮鎭南浦
新井新藏商店
電話長 三四〇 四一六 番
振替口座京城一四九七一番
電略(ア)又は(アライ)

京城本町四丁目百五十五番地(電話本局二二七四番)
内科胃腸科 腦神經病
北島醫院

ノーシン！ノーシン！頭痛に「ノーシン」


寫眞機械材料(目錄進呈)
釜山本町一丁目電車通
岩瀬寫眞機店
電話七五五番 振替釜山七五五番

獨逸カール・ツアイス株式會社製
ツアイスプンクタル鏡玉

本鏡玉の使用により總べての不正眼鏡は駆逐されます。本鏡玉は其の純正品たる事を證するため眼玉中に登録マークが刻んであります。
ZEISS PUNKTAL
京城府本町二丁目
鷹取眼鏡店
電話本局二六〇〇番

仁川府本町 賣捌社 伴康衛 電話二四九番

仁川府本町 文具商 中川勝美堂 電話三四一番

仁川府外里 原源吉

仁川本町 運送業 芝モト 電話四一八番

仁川山手町 上田文次郎 電話九九〇番

仁川本町 旅館業 一心組 電話七一四番

仁川外里一〇一 張錫佑

仁川物産組合 電話四八番

仁川府濱町 鍛冶商 今井嘉三 電話八〇九番

仁川府本町四丁目 合資會社 星光商會 電話二一一番

仁川宮町 三福 電話一七八番

仁川府本町四丁目 綿布商 河野竹之助本店 電話二八番

仁川新町 牧瀬産婦人科外科病院 電話四八九番

仁川山手町二丁目 島崎彦次郎

仁川府濱町 増井運送店 増井久吉 電話三三〇番

朝鮮燐寸株式會社 仁川松坂町

仁川松山町 山野井倉次 電話一〇三番

安くて良い再生鹽 朝鮮鹽業株式會社 仁川府 電話七七八番

仁川新町 野田紙店 電話四四番

仁川 日下部商店 小畑豊七

仁川宮町 越智商會 電話七三八番

仁川 岩崎政介 電話四五番

仁川 丹羽茂三郎

仁川ペンネット商會 中元源五郎 仁川山手町二丁目 電話六八番

仁川花房町 中條榮藏

松屋呉服店 仁川本町 電話八二番

仁川府本町四丁目 外米商 福島邦一商店 電話一〇四

仁川本町 平野商店 電話九七三

仁川仲町 淺岡旅館 電話二三番

仁川本町 共益社 梅田常博 電話一八三番

仁川本町 千鳥正宗支店 電話三九番

仁川支那町 田邊石炭店 電話八一九番

仁川汽船株式會社

仁川府濱町三 劉君星 電話八二七・四六番

仁川 杉野榮八 電話一〇二・六九三番

仁川宮町 伊藤洋品店 電話一五三番

仁川府山手町二 梶谷寫眞館 電話八八二番

仁川府新町 高雄支店 電話一七七番

米穀商 松浪秀雄 仁川海岸町 電話一七〇番

仁川府仲町一丁目 壬生醫院 電話六一六番

仁川支那町 仁川水産株式會社 電話二八六番

仁川海岸町 仁川自動車商會 電話六六〇番

愛敬石鹸 愛敬社 電話三二四八番

仁川本町 天辰歯科醫院 電話九六八番

三井物産株式會社 仁川出張所 太田政太郎

仁川新町 中村嘉兵衛

仁川本町 仁川松函組合 電話七一五番

仁川宮町 株式會社 増田屋 電話一〇九番

仁川觀測所長 後藤一郎 電話三三番

仁川府本町三 外米商 土居喜七商店 電話六七三番

仁川府濱町 クケヤ鐵工所 電話六五八番

仁川外里六七 仁川信用組合 電話長七一六番

祝紙面刷新

仁川商業會議所 會頭 吉田秀次郎

仁川府本町四丁目 仁川無盡株式會社 電話七六八番

仁川郵便局長 布村政次郎

力武物産株式會社 專務 吉岡久 仁川府仲町二丁目

仁川府本町二丁目 平山松太郎 電話一五三番

仁川府山手町 能治歯科醫院 電話三五〇番

米國テキサス油會社 京北總代理店 合名會社 山口陶器店 仁川府本町一丁目 電話長二三番

ペンネット商會仁川本店 電話二〇一番
ペンネット商會京城支店 電本五一三番

仁川本町四丁目 朝鮮信託株式會社 電話一三二番

仁川敷島遊廓組合

仁川府山手町 太田忍 電話三三八番

仁川海岸町 木村組 電話三一番

仁川教育會

仁川新町 佐藤内科醫院 電話六六三番

京畿道穀物檢査所長 上山雄次郎 仁川

仁川府質商組合

仁川濱町 米穀貿易商 波佐間浩造

仁川府仲町 加來次夫 電話九四九番

仁川仲町 南方商店 電話一六六番

仁川海岸町 野口商會 電話長一七三・二四番

仁川府支那町 森信汽船株式會社 電話一六三番

海陸運送業 慶田組本店 仁川本町 電話四八四番
慶田組荷捌部 仁川濱町 電話七三四番

仁川 力武物産株式會社 社長 力武嘉次郎

朝鮮海事會仁川支部 船舶給水部

仁川 税關長 堂本貞一

仁川山手町 府立仁川病院 電話一六・一〇二四番

仁川宮町 ゴム白工作所 電話九八二番

仁川穀物協會

仁川月尾島 遊園會社 電話一三一・七六〇番

仁川酒造組合

鹽 專賣局仁川出張所

仁川府内里 染料 朝日洋行 電話六六番

辰馬汽船株式會社 朝鮮航路總扱店 株式會社 清水回漕店 神戸市明石町三二番地

仁川宮町 京城電氣株式會社 仁川支店 電話二四・三二四番

仁川米豆取引所 社長 荒井初太郎 專務取締役 秋山滿夫

辰馬汽船株式會社代理店
營業科目 船舶代理店並ニ回漕業 免許税關貨物取扱人 陸移入出鐵道貨物取扱 沿岸帆船並ニ艀船取扱 火災類保險一手取扱
大正海上火災保險代理店 共同火災保險海上代理店 朝鮮運輸計算會社加盟店
支店所在地 京城、鎭南浦、釜山
仁川府本町四丁目二番地 朝日組本店 組長 川手今吉
電話（長六一九番・九六四番）振替口座京城…番 仁川郵便局私書函…號
仁川驛構内出張所（電話二六番）

朝鮮銀行仁川支店

朝鮮殖産銀行仁川支店

朝鮮商業銀行仁川支店

安田銀行仁川支店

株式會社十八銀行仁川支店

株式會社 仁川米豆取引所取引員組合

㋑ 今村覺次郎
○ 桑野健治
㊅ 堆浩
太 新田義民
㊀ 金仁梧
㋮ 菰淵紋七
㋪ 内海清藏
メ 竹多柳三郎
㊗ 小林幹三
書記長 三井一三

仁川精米業組合【イロハ順】

仁川府濱町 電話長四三番 馬場精米所
仁川府濱町 電話長三五番 株式會社朝鮮精米 株式會社仁川支店
仁川府花町 電話長六八番 奥田精米所
仁川府宮町 電話長五〇番 合資會社加藤精米所
仁川府花房町 電話長六九番 辻川精米所
仁川府濱町 電話長九三番 直野精米所
仁川府濱町 電話長八〇番 有馬精米部

鮮航會

大阪商船株式會社仁川支店
國際通運株式會社仁川支店
朝鮮海運株式會社仁川支店
辰馬汽船株式會社
高杉商店回漕部
島谷汽船株式會社
協同汽船株式會社

仁川海岸町
株式會社 仁川米豆取引所
電話 一一七 八五 四七三番

外蒙古は今や露國の屬國
蒙古人の九五パーセントは梅毒に惱んでゐる

【ハルビン發電】唯一人の邦人として前後九年間外蒙古庫倫にあつた醫者眼科鳥取太郎氏は五ヶ月余の牢獄生活の後、外蒙古官憲より追放されハルビンに歸來したが、氏は最近の庫倫の事情に就き左の如く語る

目下庫倫には一人の邦人も居ない、唯て片山潜が上海の東洋共産黨大會に參加する途次庫倫で三、四回會見したことがある

蒙古の獨立軍 を率ゐて伴つて張作霖の心膽を寒からしめた匪賊バブチヤブの遺子等は日本に行つたことがあり、ヌイジンジヤブは早稻田で教育を受け、目下庫倫の最高教育機關たる國立大學の校長をしてゐるヌイジンジヤブは日本人通だと云ふのでロシアから睨まれ三百五十圓の俸給は百圓に減ぜられ一ヶ年間選擧權、被選擧權を剝奪された程である。自分は一九二四年に五ヶ月間、今回又五ヶ月間匪賊の嫌疑で投獄されたが、外蒙古の政治はロシアから特派されてゐる百五十名の露人顧問に依つて行はれてゐる

ロシアの勢力 は非常なもので事實外蒙古はロシアの屬國である。庫倫政府の收入は關稅、旅券査證料、旅行稅、營業稅、外國人の家屋稅、酒の專賣等に依り、財政にはロシアから完全に獨立してゐる有樣である。蒙古の新兵は五千位に過ぎないが士氣極めて旺盛で露軍人の紀律するもので五萬の支那軍も恐るゝに足らずと豪語してゐる、一九二八年秋の蒙古議會が左右兩派に分裂した際ロシアの指金で右派の首領ボグンナが銃殺され右派の勢力は完全に失墜した、外蒙古の宗教政治の實權を握つてゐるラマ敎は

布教禁止こそ されてゐないがあらゆる財物は悉く沒收され極めて悲慘な狀態にある、從つて僧侶約五千は離散する者多く勞働に服してゐる者もある貴族は殆んど殺され上流階級者程生活に惱んでゐる、當局は一週間二回蒙古語の新聞を發行しスモスコー、イルクーツク、チタ各地からラヂオで共産主義の宣傳に全力を傾倒してゐる、庫倫の義務教育は八年制で小中大の男女各校があり二月程前からロシアの例にならひ盛に運動し八歳から四十歳迄の男女に强制的な教育を施してゐる、外蒙古への交通路は庫倫、ウエルフネウジンスク(シベリヤ)間に限られ其他は悉く塞がれてゐる、ロシアは庫倫、ウエルフネウジンスク間

鐵道敷設計畫 を進めてゐるが兩地間は一週に一回定期航空路が設定されてゐる、將來もこの航空事業は目醒しい發達を遂げるだらう。この國唯一の産業たる牧畜は官憲の個人企業阻止のため極端に衰微してゐるが、徵發される牛馬は總てロシアに輸送されてゐる、現狀のまゝ推移せば外蒙古の産業は不振に陷るであらう、蒙古から毛皮茶などが主としてロシアに輸送されてゐるが、ロシアよりは煙草、織物、砂糖、麥粉等を輸入してゐる。商取引は唯一の金融機關として四年前設立された、露蒙合辨の商業銀行があり

對露貿易機關 として活動してゐる、通貨はツグリクといふ紙幣(百、五十、二十五、十、五、二、一の七種)を本位として十、二十、十五、十錢の補助紙幣と、銅錢があり、ロシアのチエルオネツは全然流通してゐない。蒙古人は極めて衞生的觀念に乏しく蒙古人の九十五パーセントまでは梅毒に冒されてゐる。露人の醫者が九人居たが國營病院が設立されるから

露人開業醫は 僅か一人に過ぎなくなつた。蒙古人の梅毒罹患者は毎日百名乃至百五十名位づゝ病院に殺到してゐる。現在のまゝでゆけば外蒙古は近き將來に完全にソヴエイトロシアは外蒙古を根據として內蒙古から支那に進出することは疑ひの餘地がなからう。今や外蒙古はロシアの對支政策遂行上の重要なる地盤となつてゐる

窮乏のどん底に—惱み拔く勞農露國
個人宛の送金は時として沒收
郵便スタンプにも貯蓄を獎勵

【ハルビン三十日發電】レニングラードよりハルビンの邦人に宛てた私信によればレニングラード、キエフその他各地における物資の缺乏は極度に達し、市民に對する食糧の配給は白パン四分の一封度黑パン半封度、砂糖、バタ、肉類に至つては缺乏甚だしく、市民は窮乏のどん底にあると、尚キエフ市の如き都市においてさへ飢餓さへてゐる

へ邦人し離き狀態にあるとしかしてハルビン方面より露都にある個人宛の送金は時として沒收の厄に遭ふ事あり、當局は郵便物に『各人が一錢を貯蓄することはロシヤ政府の國民經濟振興の五ヶ年計畫を促進せしむることだといふ事を肝に銘ぜよ』とのスタンプを押して國民の經濟的觀念の作興につとめてゐる

教職にある身で時間が足らぬ…石黑君
鮮展を前にして　(11)

今は遠くパリーに留る富田雄君の後任として昨年春他中の教壇に立つた石黑義保君、彦根出身の新人として鮮展のゴールをめざした第八回、鮮展の栄をかち得た君である

◇

出來前中は富田君の指導よろしきと福島校長の理解とが他同局校生徒の數人が入選する、今年も四名の若さ『これから』の人々が鮮展に出品すると傳へられた、その師なる石黑君の今回は……

◇

出品二點、自畫像の外は題材にとらへた『五十鈴』は、すでに完成し、水原の郊外をカンバスにをさめた、闘はもう一步！何れも君の得意の風景である

◇

アトリエたる他中の一室で靜かに語る君の言葉—教職にありまする私、毎日午後三時頃までは校內にありましてから思ふやうに描けません、しかし許された範圍內で現在の私の氣分にピツタリ合つたこの二點をものにしました—(寫眞は石黑君)

大地主の女をめぐる亡夫の三人兄弟
さかんに奸策を廻らし土地の横領詐欺を働く

江華郡の大地主金順貞をめぐる兄弟三人の十五萬坪の土地横領詐欺事件は目下京城地方法院檢事局の手で取調中のところ、主役である江華郡府內面官廳里宋斗先はいよく横領詐欺と決定し、三十日一件書類と共に京城地方法院檢事局に送局された

事件は明治四十五年當時十數萬圓の金と十五萬坪の大地主であつた宋順浩が後繼者もなく大木の倒れる樣に死ぬと寡婦となつた金順貞をめぐつて宋順浩の一番兄宋順東、弟宋順國の

三人が 驅けつけたにはすまり直ちに親族會議があつて宋順國の子宋斗煥が宋順浩家の養子と決定したがすでに順浩の金と土地に野心のあつた兄弟三人は寡婦の金順貞を巧に騙つて土地の三分の一は自分達で保管してやると稱し

各自の 名義で登記し、爾來十數年間にわたり土地よりあがる收穫毎年三千圓計約四萬圓を横取してゐたがこの由を知つた金順貞はすつかり怒り一昨年七月京城地方法院に訴へをおこし遂に勝訴、金順貞は養子の宋斗煥と稼ぎを切り宋順浩家の全財産を女一人の手に握ることゝなつたが、これを知つた兄弟三人は早くも訴への不利なるを知り

和解を 申し込みその條件として土地の半分を金順貞に與へ、殘る半分は兄弟三人して保管する約束をなしたが土地分譲に先立つて宋順東の子宋斗先は早くも全土地十五萬坪から四萬坪の土地を我ものにし殘る十一萬坪を全土地と稱してこれを半分したものであるが

やがて 金順貞の知るところとなり遂に辯護士を代理人として鐘路署に訴へ出たものである。取調べの結果宋斗先は横領罪狀で遂に身柄拘束のまゝ檢事局に送局さるゝに至つた

大宮御所
皇太后陛下の新御在所

【東京電話】宮內省一日附告示を以て赤坂離宮青山御所內に新營の皇太后陛下御在所を今後大宮御所と稱し京都皇宮內大宮御所は今後之を京都大宮御所と改稱する旨發表された

銳利な短刀で巡査を刺す
犯人は不穩ビラ所持者

【東京電話】三十日午前七時頃京橋區佃島石川島造船所前にて高等係吉巡査が二十二、三歲の學生風の男が不穩ビラを所持してゐるので引致しようとすると矢庭に銳利な短刀で吉巡査の下腹部に突き刺し重傷を負はせて逃走したので、非常線を張つた結果七時四十分犯人は逮捕されたが一切口を緘して語らず姓名その他不詳であるが吉巡査は瀕死の重傷である

來年から實現か
城大の豫科三年制
實力養成の上からいつても實現が望ましい

京城大學豫科は現在二年制で、中學卒業生を收容してゐるが內地の大學はすでに三年制で中學四年修了生を收容してゐるので、京城大學も三年制にすることは、古くより問題となつてゐたが、明年度の豫算編制期も近づいたので城大としては、明年度より豫科三年制にしたい意向をはつきりさせて、それに關する豫算を作ることになつた。現在城大では事實において二年制では實力に遺憾の點があると教授間にも問題にされてゐるので、內地の大學であるといふ點のみでなく、實際においても、實力を作るためにも三年制による必要があるといはれてゐるから、恐らく三年制は實現の運びに至らうといはれてゐる

雨中の漕艇戰
早大軍勝つ

【東京電話】十六年振りで復活した早慶對抗ボートレースは二十九日午後四時五十分折柄の霖雨を突いて與コースで擧行六分の一艇身の差で早大勝つ距離二千メートル所要時間早大六分三九秒五分の二慶應六分四〇秒

勳章事件の豫審決定書
被告七名に宛て今一日に送達

【東京電話】天岡前賞勳局總裁以下にかゝる勳章事件の中心人物と見られる長島廣、原田門秋の兩名は豫審決定直前に新事實發生分離されることゝなつたが右は大阪の作興發吉に對し運動資金として一萬五千圓を請求受領してこれを運動不成功に終つたので生駒よりこれを難詰されやむを得ず天岡の名義にて僞造手形を振り出し返濟に充てたもので右は天岡の何等關知しないこと明瞭となつた結果で從つて兩名は新たに詐欺罪が成立し一方生駒等は背任罪成立せず豫審免訴となるに決定したが目下勳章事件に關する豫審終結決定書は五月一日各被告に送達されるが右の結果豫審決定書を受ける被告は、天岡直嘉、肥田琢司、堤清六、櫛田永之助、兵頭栄作、渡邊秀平、熊澤一衞の七名である

たこあげ競技
五月四日擧行

去る廿七日奬忠壇公園において開催された長崎名物紙鳶揚大會はあまりに强風のため、遺憾ながら優勝カツプ爭奪競技は中止延期されてゐたところ、いよ〳〵來る五月四日(日曜日)正午より朝鮮神宮大廣場において擧行する事に決定したが大會は明治大帝の御生前長崎行幸の御砌り天覽あらせられし御因緣あるに因み、謹しみて清淨の神域に奉納の紙鳶揚を催す譯である

六日の花祭り
種々な催し

來る五月六日佛教各宗聯合會、京城商工聯合會、同卸商聯合會、中央佛教聯合會主催で行はれる花祭の第三回花祭奉讃會式典の順序及その他の催し物は左の通りである

一、式の順序、黃金町通り六日午後一時朝鮮銀行前廣場午後二時、奬忠壇午後四時三十分北殿なる灌佛式を行ふ
一、花御堂、朝鮮銀行前廣場、光化門通廣場、奬忠壇公園の三ヶ所に設く
一、奉祝飛行、六日午前十一時三十分午後四時三十分當日府內上空で奉祝飛行をなし散華をなす
一、奉祝煙火、五日午後七時六日午前八時午後零時五十分午後四時二十五分午後七時に奉祝煙火を打揚ぐ
一、講演　五日午後七時半より公會堂において開催
一、大道傳道　五日午後七時半より鮮銀前、光化門通、奬忠壇公園において各宗にて行ふ
一、奉祝店頭莊飾　六日に內鮮各商店に花見堂その他美麗なる店頭裝飾をなし街路十字路に獻燈莊飾をなす
一、來賓招待　六日奬忠壇花見堂讃歌式には朝野の名士數百名を招待す
一、甘茶の接待　花見堂三ヶ所附近商店にて甘茶接待
一、行列　和光教園生徒百名花見堂を行列し六日午前十一時より鐘路通りに出で光化門通りを…

女子軍を交へ
一萬六千の示威運動
東京のメーデー

【東京電話】第十一回メーデーは五月一日芝公園で行はれる、これに參加の團體數は四千余より女子軍一千余名を合した一萬六千余名に達する、恰も日比谷座の政戰が渦卷きを見せて居る折柄であるだけ、例年の警戒も例年にない物々しい手配振りである、當日午前九時までに芝公園廣場に集合し直に開會し、司會者たる組合同盟の…次いで各團體代表三十余名及無産派市會議員同代議士等の激勵的祝辭演説に氣勢を揚げ、右終りてメーデー旗を先頭に上野公園へ繰出し示威運動を行ひ午後四時散會の豫定である

巡査に瀕死の重傷を負はす
加害者は某事件で注意人物の早大生

【東京電話】戶塚署の警官二名は某事件に關係ありとして注意してゐた早大法科三年生高木一郎、同根本明外一名を逮捕せんと二十八日午前八時頃、戶塚町下宿屋を襲つたところ根本は懷中の短刀で淀橋巡査に瀕死の重傷を負はせて逃走した高木等により行つた警官は附近の路地から根本を逮捕した

バスに轢殺さる
被害者は六十七の老人

二十八日午後六時十分東大門を發し永登浦へ向ふ京仁バス五六四號自動車運轉手菜在徳がつ鐘路四丁目一一番地先にさしかゝつた際新堂里一二三番地朴致殷(六七)が突然車道を横切らんとして飛び出しバスにはね飛ばされ左腕骨を二枚を折つて人事不省に陷り直ちに大學病院へかつぎ込んで應急手當を

總督等から見舞金を贈る
鎭海事件に負傷の青年に

去る二月十日鎭海事件があつた翌日慶南昌原郡鎭海面川浦町安太郎氏長男國田忠氏は同面青年團員として活躍中貨物自動車に衝突し全治二ヶ月を要する重傷を負ひ目下入院加療中にあるが、これを傳へ聞いた齋藤總督、南軍司令官、谷松都…

巡査殺しに四名の共犯者
犯人の自白で判明

去る十二月江原道平康郡下東面の農家に二人組の强盜押入り家人を脅かして衣服類(價格四十圓)を奪ひ逃走した屆け出により所轄下東面駐在所で犯人を捜索中のところ同駐在所巡査沈萬は右犯人を發見逮捕せんとして山林內で格闘中右犯人のために遂に殺害された事件があつたが其後犯人は廿二日慶北奉化郡仁陽面山中で逮捕され目下取調べ中であるがその後沈巡査殺害犯人は更に四名の共犯者ある旨犯人の自白により判明したので直に逮捕手配をした

狩獵競技大會

朝鮮獵友會では既報の如く廿九日…十九日本府に報告があつた

十九名起訴
殘る四名は不起訴
學生騷擾事件

京城にからまる學生萬歲騷擾事件を首謀に府內一帶に不穩ビラを撒き學生を煽動して朝鮮內に騷擾をおこし後援朝鮮共産黨を組織せんとして、本月十九日京城警察部をはじめ龍山、西大門、仁川の各署に逮捕されるに至つた朝鮮共産黨の一味金完植外二十二名は治安維持法、出版法違反として檢事局に送られ森浦檢事の下に嚴重取調中であつたが、いよく三十日を以て最後調問を終り同日午後六時三十分二十三名中十九名は起訴と決定し豫審に回附されることゝなり、殘る四名は不起訴と決定し同七時いづれも身柄釋放された

起訴決定 起訴決定を見たもの氏名は左の如くである

[illegible]

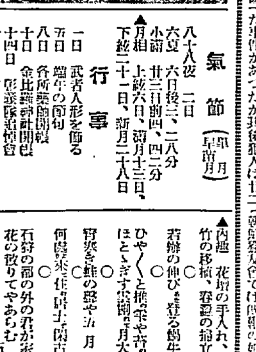
不起訴

[illegible]

國勢調査は百政の基
國勢調査標語
—入選者發表さる—

今秋十月一日施行せらるゝ朝鮮國勢調査に關しかねて朝鮮總督府において標語募集中のところ締切期日迄に國文四、六一九枚、鮮文九六一枚合計五、五八〇枚の多數の應募があつたが、嚴選の結果左の如く發表せられた(鮮文のものは便宜上邦文に譯す)

第一等　國勢調査は百政の基　吉田悦二
第二等　かくすな洩れるな國勢調査　咸鏡南道咸興郡咸興面東陽里四五　長谷川政子
第三等　國勢調査わが國の定礎　京城府黃金町一丁目一八一の二四　曹元燮
　百政の基も正しき申告から　仁川府龍岡町二七　田中和
　明るい政治も正しい申告から　京城府林町一四九　渡邊智己
　國勢調査は國家經營の第一步　京城府安國洞三三〇　朴秀一
第四等　國勢調査は國民の義務　非資申告は國民の恥辱　全羅南道光州郡光州面　李心允
　この一枚が國の寶　京城日報社　安井正己



五月

晩春は束の間、早くも新綠に風薫る首夏が訪れた。店頭を飾る一文字の白い響きにも雨にぬれた商店の造花にもさては電柱を浴びてゆき交ふ若い女の兩線にも、すべてに水々しい響きがあり、すべてにすが〳〵しい香ひが盡る。蔭洞たる武者人形、薫風に八ためく鯉のぼり、豪壯な菖蒲湯の風呂は、殊に五月にふさはしいクラシカルな情景です。薔薇、牡丹、芍藥等豪華な花々の花もこの月の誇りです。この月朝鮮ではスポーツの季、秩父宮殿下をはじめて來鮮し、光榮に輝く各種運動競技大會が開かれる時であり一方第九回朝鮮美術展覽會も花々しく開かれるのである

氣節（皐月　早苗月）
八十八夜　二日
立夏　六日後三、二八分
小滿　廿二日前四、四二分
▲月相　上弦六日、滿月十三日、下弦二十一日、新月二十八日

行事
一日　武者人形を飾る
五日　端午の節句
八日　各所藥師開帳
十日　金比羅神社開扉
十四日　神田明神祭
十七日　淺草觀音三社祭
十九日　己巳
廿一日　日蓮大師降誕會
廿七日　海軍記念日
廿八日　各地不動祭開帳
廿九日　早天祭

時好
▲季寄　新樹、卯の花、あやめ、菖蒲、青梅、栗の花、牡丹、芍藥、薔薇、食品では鰹、赤貝、黑鯛、鯖、筍、蕗、蕨、新牛蒡
▲內地　花壇の手入れ、牧草、茶竹の移植、蠶豆の摘立

○ 若鮎の伸びて跳る鵜飼ぎ　匪于
○ ひやく〳〵と雉子や杏の花ほとゝぎす雲間に月大　京舟
○ 腑甲斐き蛙の聲や五月雨　月斗
何處ぞ來て住居す閑古鳥　句佛
○ 石狩の郡の外の君が家林檎の花の散りてやあらむ　石川啄木
○ 日もすがら牡丹にこもり去りやらぬ黃金の蜂の腹のふくらみ　岡本かの子
○ 居酒屋の小町娘は十七よ、おしやれ誰が酒買ひに來る　井上多喜三郎
○ 若葉屋吹ける若べに人形のころも思ふすネルの手觸り　奥てる子

警務局軍雪辱
對記者團野球

オール警務局對オール記者團對抗第二回野球戰は三十日午後四時卅分から本府球場に相對戰したが終始警務局軍ラストインニングにおいて猛打をあびせた結果十一A對十にて雪辱した、兩軍メンバーは左の如し

記者團　2302102 10
警務局　5002013 11A

[illegible]

競獵入賞者

▲一等中川君四百九十九點 ▲二等木下君 ▲三等石井君 ▲四等鈴木君 ▲五等岩間君 ▲六等原崎君 ▲賞財一等賞中川君
一等賞となり賞財一等賞も同氏が獲得した

金剛葡萄酒不老酒賣出し

外金剛溫井里の金剛山葡萄酒組合の醸造にかゝる『金剛葡萄酒』『不老酒』は京城三越吳服店において一手販賣をすることゝなつたので同店では五月一日から大々的賣出しをすることとなつたが鮮產品愛用に試飲會をも催すと

ラヂオ用　通信用　灯火　岡田乾電池　壹萬圓懸賞付賣出
賣出期間　昭和五年四月廿日ヨリ六月卅日迄　岡田乾電池ノ御取扱御希望ノ方ニ限リ御申越　大阪規定御送り申上候
東京　南品川七丁目　岡田電氣商會　品川工場　南品川宿一五六一　辻堂工場　神奈川縣茅ヶ崎町小和田

公告
當會社ハ保險業法第二十條ノ二乃至第十條ノ十二ノ規定ニ依リ保有スル保險契約ノ全部ヲ日華萬歲生命保險株式會社ニ包括移轉スヘキ契約ヲ締結シ爾來成規ノ手續ヲ經同法第二十條ノ四ノ規定ニ依リ商工大臣ニ保險契約包括移轉認可申請中ノ處本月二十二日附認可アリタルニ付同法第二十條ノ八ニ依リ此段公告仕候也
昭和五年四月廿三日　東京市麴町區平河町六丁目六番地　八千代生命保險株式會社

京城帝國大學開學記念大講演
一、場所　京城帝國大學大講堂（聽講無料）
一、日時　五月二日（土曜日）午後二時ヨリ
一、演題
主催　京城帝國大學

株券無効公告
朝鮮煙草元賣捌株式會社　昭和五年四月三十日

受驗生募集　英數學館

にんにく　若返る　大蒜錠　アリナリー　新時代の要求に適合せる理想的の滋養強壯劑

毛生藥　▲メデカル療法無代進呈　安岐藥草院

五千圓のひろひ物　日本債券月報社

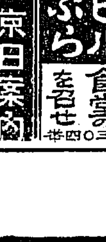
百日咳內服藥　チミツシン
初期に與ふれば豫防的に良く、進行中に與ふれば全症狀を輕く且つ短縮して餘病併發の危險を阻止す。
田邊商店

アイスクリーム専用　レモン香料　東華洋行

せきづる

本ぶら　本ビル食堂の天ぷらを召せ

京日案內　讓店　刀劍　貸店　古本　熊本　大學　ほね　恩給　恩給　貸家　求職　女中　外務　外務　左官　ちん



戀愛黑點 【59】

正木不如丘

挿畫 嶺田弘

縮緬を破る（四）

謂子が山路に對する感情は、いくら謂子が眞劍味を吐露しても、千代子にはそのまゝ受け入れられるものではなかつた。千代子とても謂子が今の境遇で、あせりきつて居るのに對して全然同感出來ないのではなかつたが、千代子が自分の過去をかへりみて、冷やかにそれを謂子に移して見れば、どうしても謂子が誤つた路に一歩ふみ込んでしまつたことを否定する事は出來なかつた。たゞ好意を持つて今の謂子の境遇をみれば、今度の事が謂子としてはやむを得ない出來ごとだと思へるだけだつた。自分の過去を自分にゆるすと同じ氣分で、謂子の現在を許す千代子に過ぎなかつた。

『謂子さん。あなたとしては今は仕方ないでせうが、何とかしてあなたの一生の仕事の製作方に、もう少し身をお入れになる事はできなくつて』

千代子は遠慮勝ちにかういつてみるしかなかつた。

『それは無理よ。あなたは富田さんといふ立派な旦那樣があるからそんな事いへるのよ。私は今はそんな落付へになれないわ』

謂子は本氣でさうおもつてるのだつた。然もそれが女性として正しい事だと信じて居るのだつた。

『それで、もしあなたが今度出品なさらなくて、先生から破門でも……』

『破門？結構だわ。その方がいゝわ。さつぱりするわ。藝術なんか女としては一生の仕事ぢやないわ』

謂子は本氣でさうおもつてるのだ。千代子にはそれが悟かつた。相手にもよるとおもつた。影村が非難する樣な男のために、いま迄當地でやつてきた道を、すてさせるのが殘念だつた。

『でも、それでは先生に申譯けなくお思ひにはならない？』

『それは思ふわ。先生は私を可愛がつて下さるのは知つてるわ。けれども先生は私の藝術を愛して下さるだけで、私を愛して下さるのではないのよ。先生は誰をも愛してなどいらつしやらないのよ。奥さんだつて決して愛してはいらつしやらないのよ。唯藝術を戀人として生きておいでになるだけよ。それが私にとつては此上なく淋しいのよ。一體女と生れて藝術を一生の伴侶として生きて行けると思つたのが、私の間違ひの初めだつたのだわ。おくれ走せだけれど、私その間違ひを今から直す決心をしてるんだわ』

千代子は今迄になく謂子が一本調子になつてるのを見た。

『それは私にも分つたわ。だけどあの……おこつちやいやよ……山路さんつていふ方、あなたがそれ程迄にうち込む方なの。それが私心配よ』

『ありがと。それは私には分らないわ。でも戀つてそんなものでせうか……。云つては惡いかも知れないけれど、あなたの樣に、あつちからもこつちからも男をしらべあげて、それから戀をするなんて事は、私には出來ないわ。私から云へば買物でもする樣に、あれこれと利害得失を考へて、それから物を買ふ樣な氣分で戀をするなんて、そんな器用な事は私には出來なくつてよ』

それでは身を毀ると同じだ、と千代子には思へた。千代子はかういはれると、ひどく自分が侮辱されてゐる樣に思はれた。

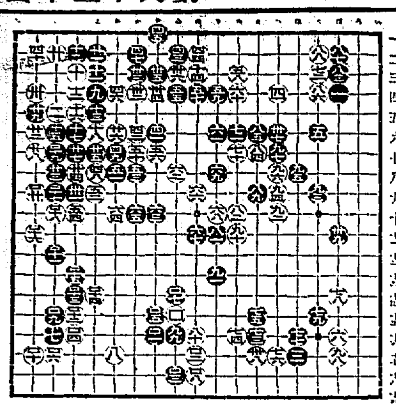
『そんならゆきあたりばつたりで其日の出來心で戀をして、後になつて後悔してもいゝの』

『それは仕方ないわ。戀も一つの人生ですもの』

二人は相逢はぬ平行線なのだ。千代子は謂子の軌道を不眞面目だと思つた。謂子は千代子の軌道を舊時代の受身的のものだと信じた。

圍碁新局（六）

先相先先番 村島誼紀（六段） [illegible]（三段）



讀者らん

▲近來惡德な金貸業者があつて僕の金返濟に行つた債務者を同道して役日には期限經過だと擔保物の不動產を神聖なる裁判の法も無きに不拘耕作人（小作人）に何等の通知も無く勝手に讓渡し又は耕作を邪魔するので小作人は泣かねばならぬ。地主から買收したから自作するとの橫暴な擧に出て期間切迫した現今紛糾を起し善良なる農民に非常な迷惑を掛ける無法者あり、殊に至つては食糧缺乏農村問題等の諸問題に多大の影響をおよぼすこの際に對し當局においては嚴重取締つてほしい（扶余）▲愛讀者へ予猶あります御讀みあれば御返事においでなさい（龍山元町一ノ一四小松）▲賣り度い生徒『日本大衆法制學會』發行の英文講義錄全卷買受けたし（江原道平康郡[illegible]宇野正光）▲『働きたい少年』來て見て下さい（京城府大和町一の四八安藤）▲ほしがり生徒へ僕く現代日本文學全集を讓ゆづり致します（文學愛好家）▲カフエーは京城名所以外に經營者や風紀の害も含まれてゐる。從つてそのために家屋や室內の裝飾設備等多大の費本を必要とするのであるから、現[illegible]

出版界消息

物を高くしなければならぬので、雜貨屋の安いビールと比較することは無理であると思ふ。といつて私は決してカフエー業者でないが現に内一種の遊興、現として考へたらどうだらうか。一般の御教示を乞ふ（投稿者）

◇朝鮮雜記 菊池謙讓氏が朝鮮四十年の生活中の祕聞と祕錄とを纏めて全卷十卷を順次刊行。その第一卷は本月下旬、以下引續き三ヶ月毎に一卷づゝ發行して昭和七年十二月終刊の豫定。每卷四六判約三百頁定價一圓四十錢

◇日本精神文化講座 高須芳次郎氏執筆編輯。本月より配本、毎月一回發行各卷四十錢。東京牛込區[illegible]七東方文學社發行

◇日本行聞時代文獻目錄（中谷治宇二郎著）定價十四圓送料卅六錢特價九圓送料不要但申込截止は四月廿日迄[illegible]

◇花袋前編後編（田山花袋著）定價廿四圓送料東京市內十二錢[illegible]

◇鳴沙偶記（附解說）矢吹慶輝博士編著、菊四倍判、解說菊判六百頁、クロース裝、定價六十圓特價四十圓（五月三十一日迄）二百部限り頒布。東京神田一ツ橋通町岩波書店發行

出版界

[illegible]

大正館

[illegible]

中央館

マキノキネマ

戀文（ラブレター）

南八郎 全八卷

何が彼女をさうさせたか？ 全十二卷

[illegible]

浪花館

春季淨瑠璃大會

五月一日二日午後六時

[illegible]

東亞俱樂部

時勢は移る 九卷

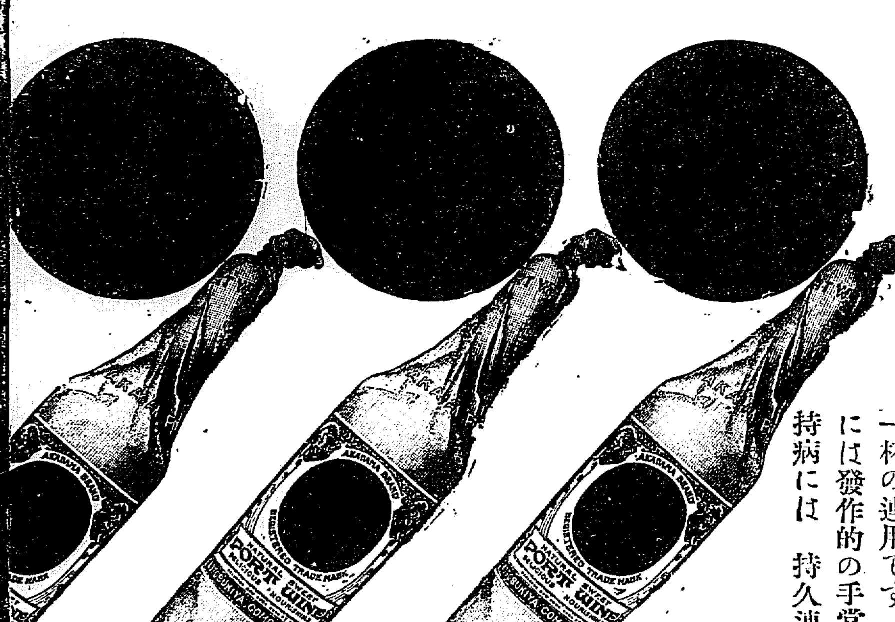
鳴門秘帖

戀愛序曲 九卷

[illegible]

ノーシン！ ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!

血が不足故の貧血は血を增しさへすれば可いのです 病質簡單！即療法簡單！ 要は榮養價値の極めて強い赤玉一杯の連用です 發作には發作的の手當こし持病には 持久連用！



赤玉ポートワイン

ヒミ・ジヨウ・ブドウ酒

54

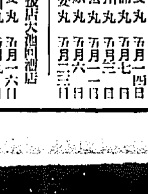
一度試せば必ず愛用さる 風味 [illegible] 夏季と雖も變味の憂なし

擧つて國產おちゝを熱愛しませう

舶來品をすて森永ドライミルクを愛用しませう

森永ドライミルク

舶來品より よくてやすい



D-37

定期出帆 朝鮮郵船

博多航路（門司行） 咸北丸 [illegible]

仁川出帆 代理店 國際運輸 [illegible]

釜山出帆 取扱店 [illegible]

木浦出帆 代理店 國際運輸木浦支店 [illegible]

元山出帆 代理店 國際運輸 [illegible]

鴨谷汽船出帆 [illegible]

仁川發 [illegible]

鎭南浦發 [illegible]

仁川發 [illegible]

大阪商船汽船出帆 [illegible]

內地各港出帆主要航路 [illegible]

日本郵船出帆 [illegible]

朝鮮汽船出帆廣告 [illegible]

仁川汽船出帆 [illegible]

仁川汽船株式會社 [illegible]